## 実効再生産数の推定

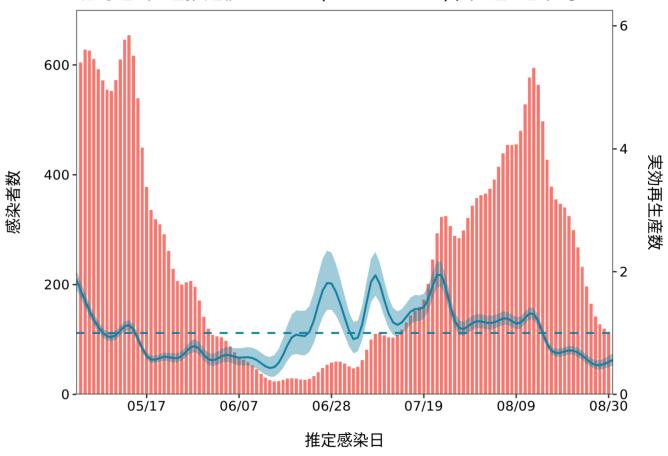
- ・分析対象地域=>HERSYSデータによる分析 (一部自治体が完全移行下で突然にプレスリリース情報の中止がある、 あるいは、近日の報告の遅れを避けるため)
- ・赤色バーはHERSYSデータに基づく推定感染時刻。推定日データの最新観察日から起算して、報告の遅れがほぼ影響しない14日前までの推定を実施。

## リアルタイム予測

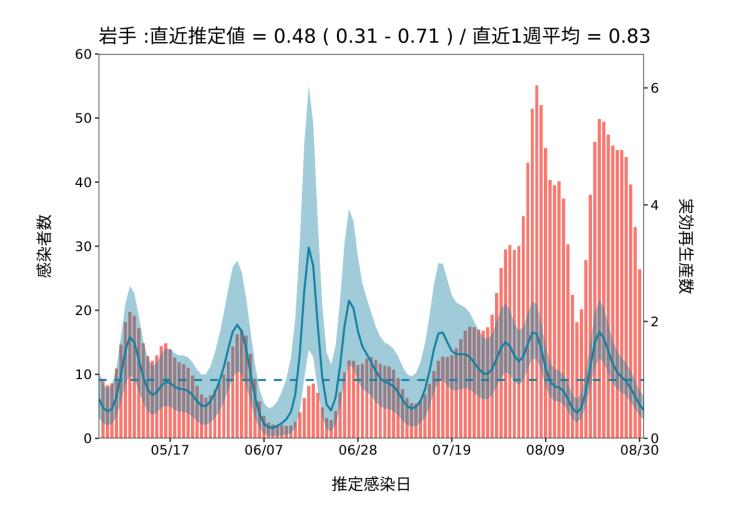
- ・約2週間を要する感染から報告までの遅れを実効再生産数の時系列データ で補間してナウキャスティングを試みたもの
- ・Rtの時系列データは時系列情報に依存。極端な行動の変化などに対応していない。Rtの時系列パターンに依存しており、変異株による置き換え・急増などを加味したリアルタイム予測ではない。
- ・変異株流行下での、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言に係る措置の 効果は不確実性が高く予測困難のため、加味していない

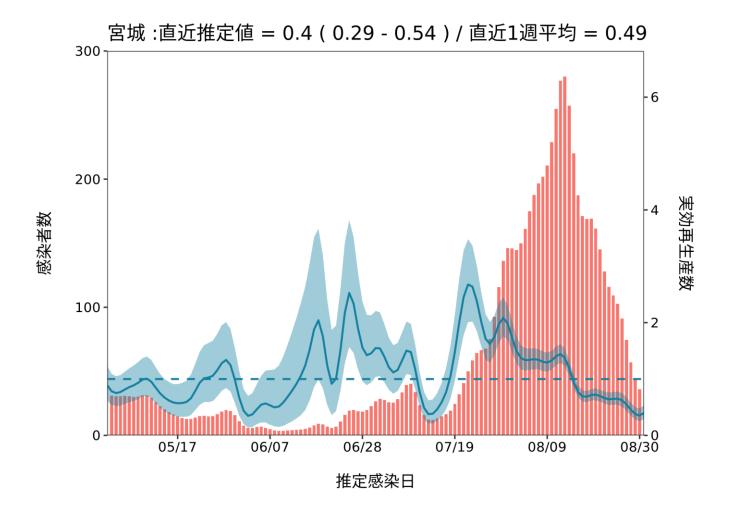
· 1-

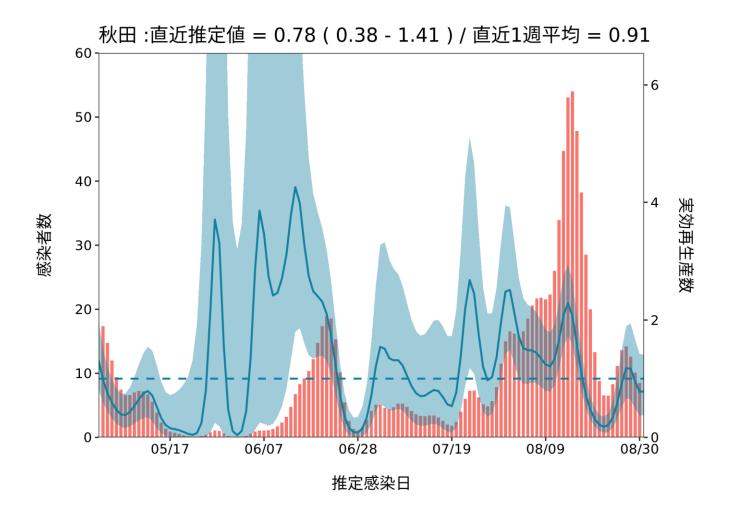
北海道:直近推定值 = 0.56 ( 0.47 - 0.67 ) / 直近1週平均 = 0.52

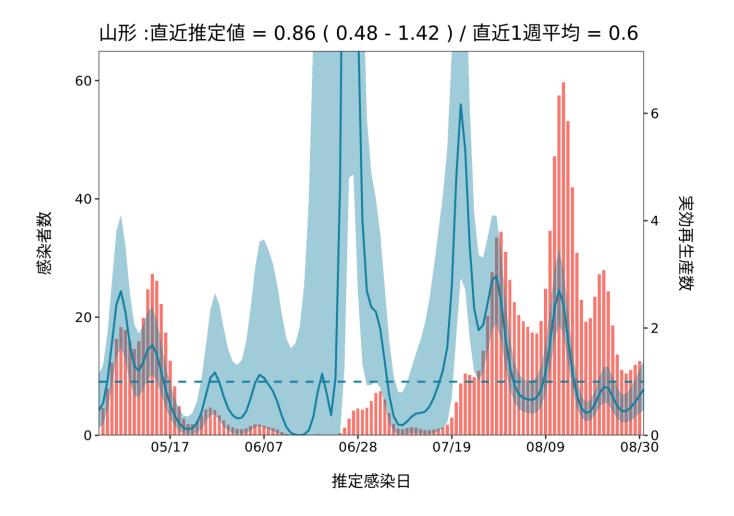


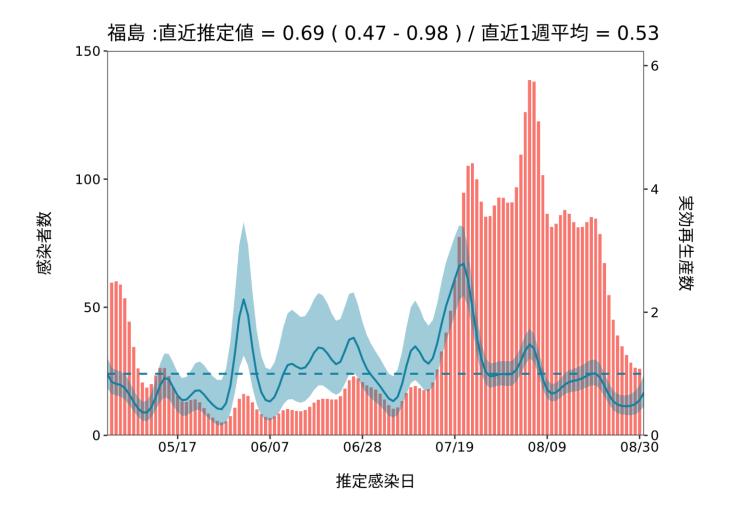
青森:直近推定值 = 0.65 (0.47 - 0.87) / 直近1週平均 = 0.57 - 6 100-75 - 4 実効再生産数 感染者数 50-25 08/30 06/07 06/28 05/17 07/19 08/09 推定感染日



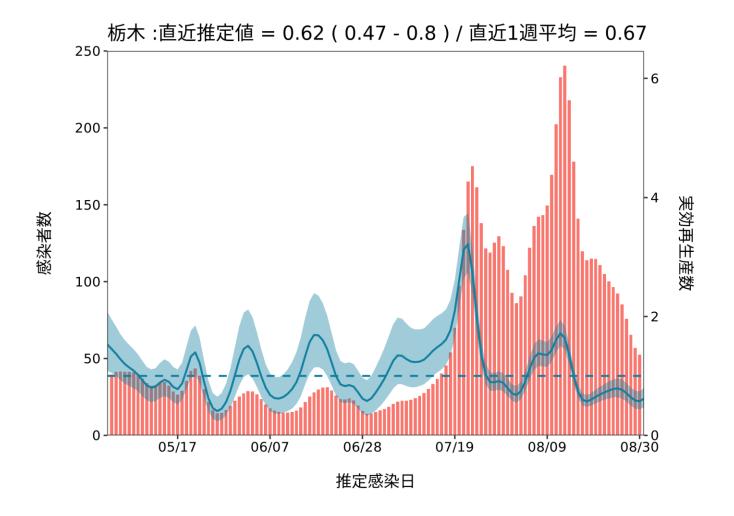








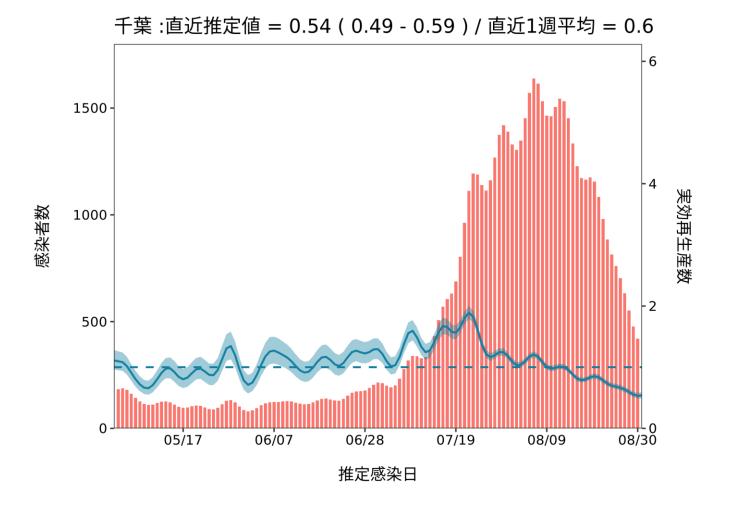
茨城:直近推定值 = 0.57 (0.48 - 0.68) / 直近1週平均 = 0.81 - 6 400 300 実効再生産数 感染者数 200-100-08/30 05/17 06/07 08/09 06/28 07/19 推定感染日



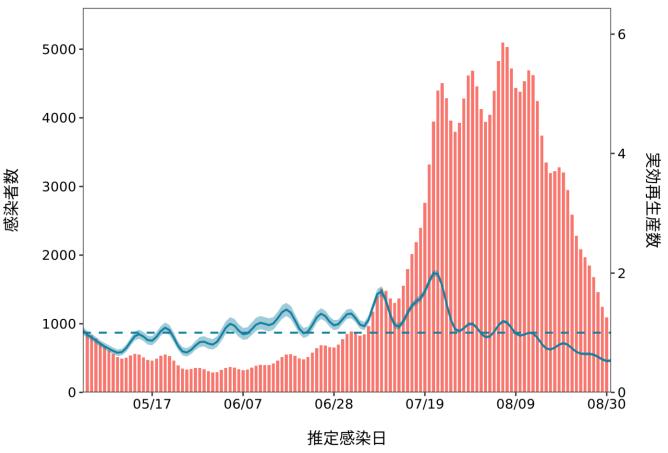
群馬:直近推定値 = 0.55 (0.42 - 0.7) / 直近1週平均 = 0.52 6 300-- 4 実効再生産数 200-- 2 100 06/07 08/30 06/28 08/09 05/17 07/19 推定感染日

**- 11-**

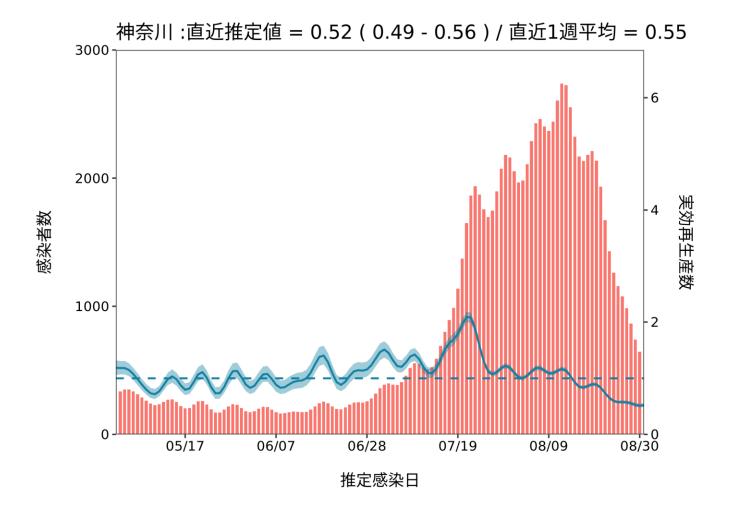
埼玉:直近推定值 = 0.67 (0.62 - 0.72) / 直近1週平均 = 0.62 2000 -- 6 1500-実効再生産数 感染者数 1000-- 2 500-08/30 06/28 07/19 08/09 06/07 05/17 推定感染日



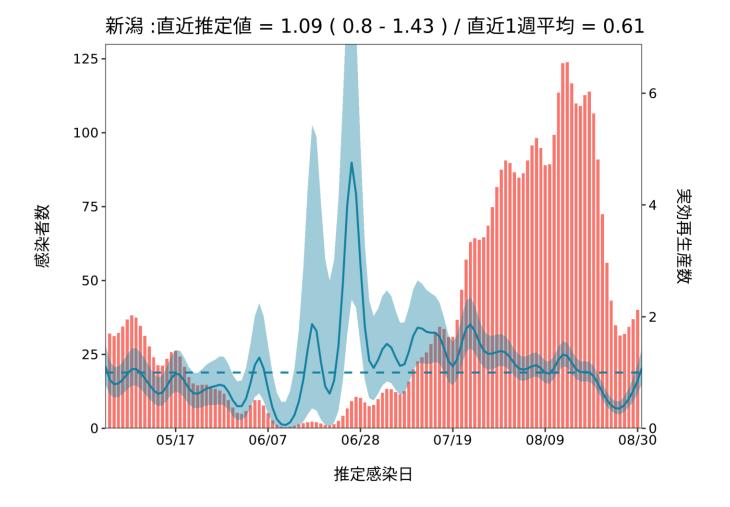
東京:直近推定値 = 0.54 (0.51 - 0.56) / 直近1週平均 = 0.59



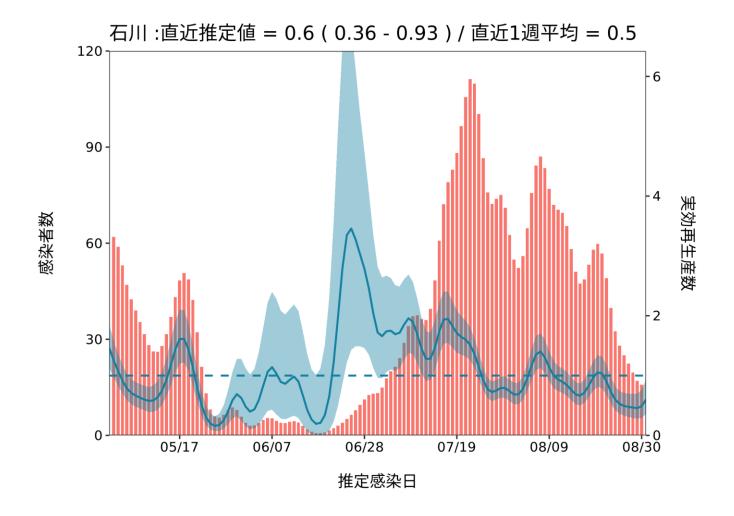
**- 14-**



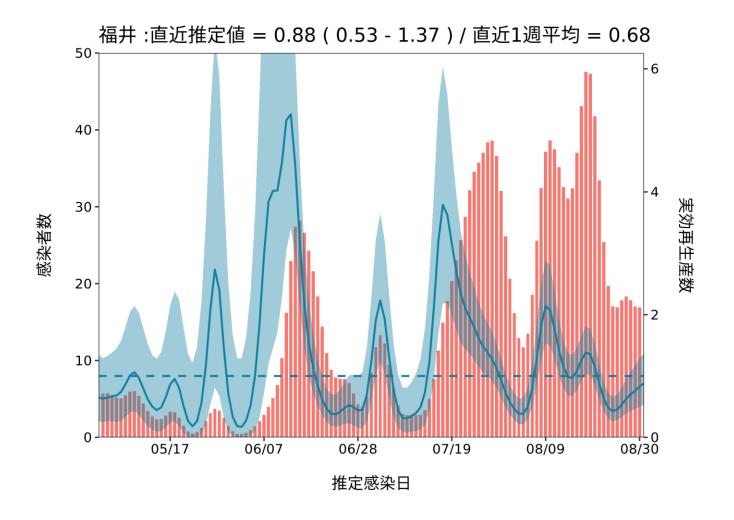
**- 15-**



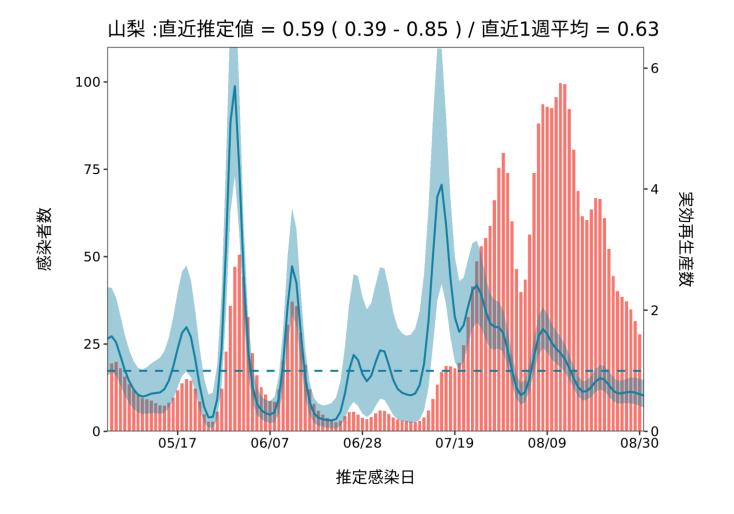
富山:直近推定值 = 0.41 (0.22 - 0.69) / 直近1週平均 = 0.56 - 6 100-- 4 実効再生産数 感染者数 50 - 2 08/30 06/07 06/28 05/17 08/09 07/19 推定感染日



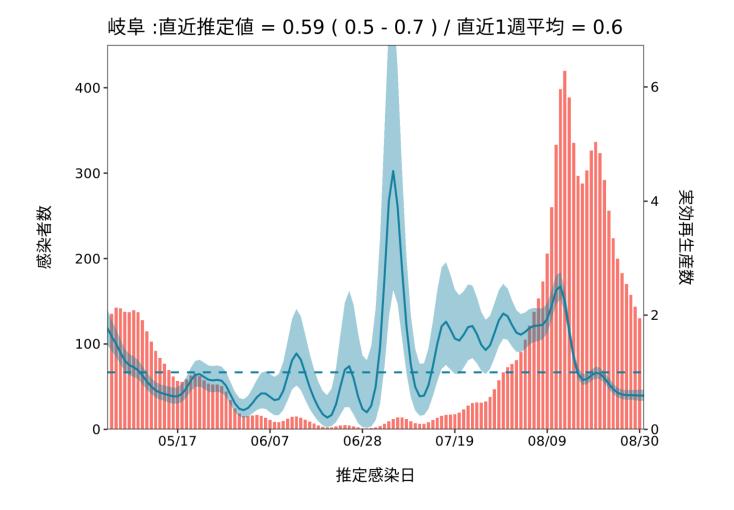
**- 18-**

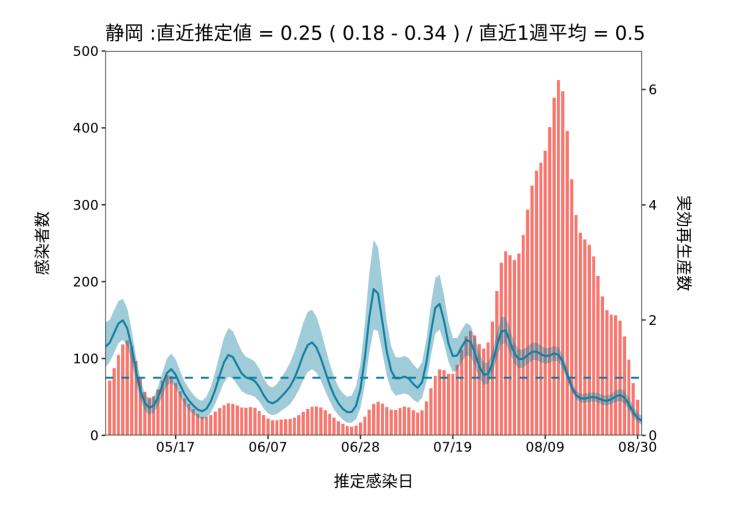


**- 19-**



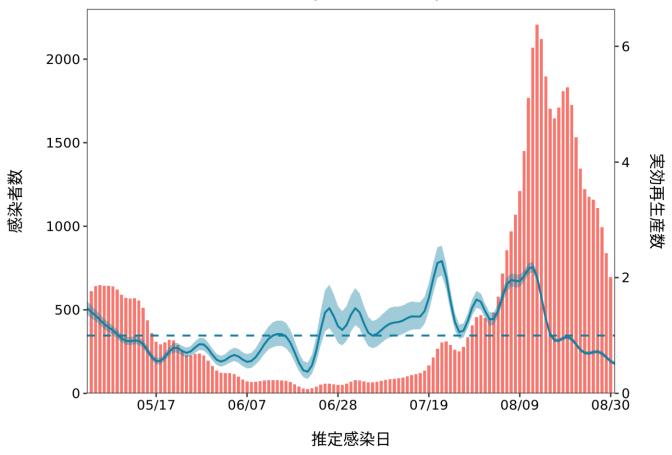
長野:直近推定値 = 0.67 (0.46 - 0.95) / 直近1週平均 = 0.59 - 6 150-実効再生産数 100-- 2 50-06/07 08/30 06/28 05/17 07/19 08/09 推定感染日



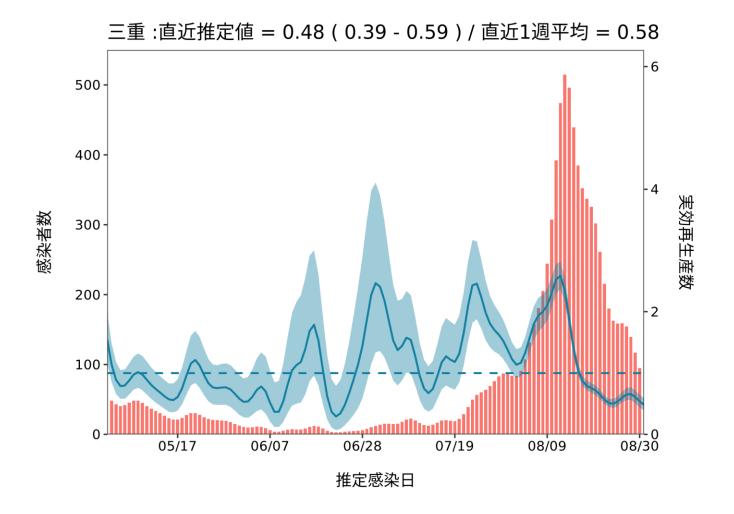


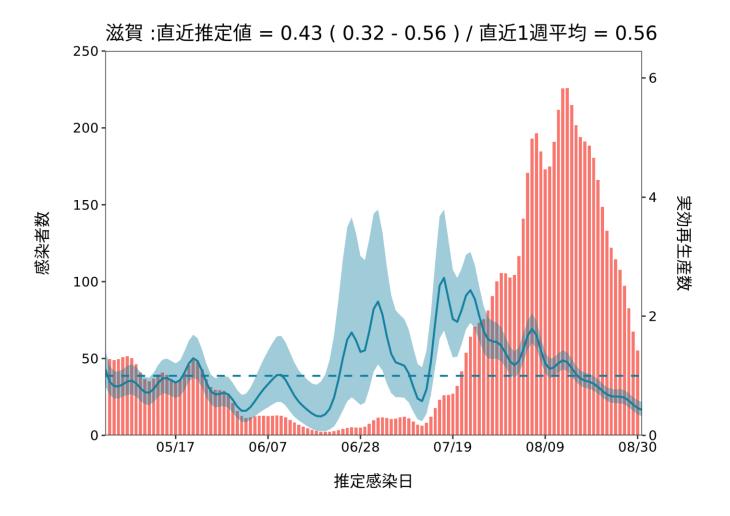
**- 23-**

愛知:直近推定値 = 0.51 (0.48 - 0.55) / 直近1週平均 = 0.64



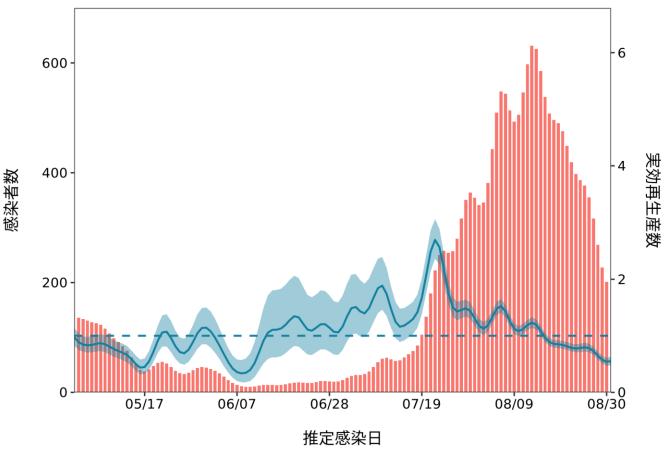
**- 24-**



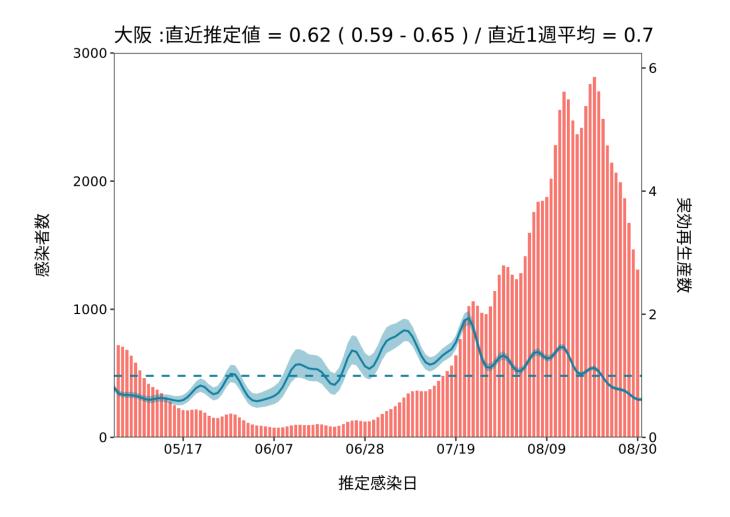


**- 26-**

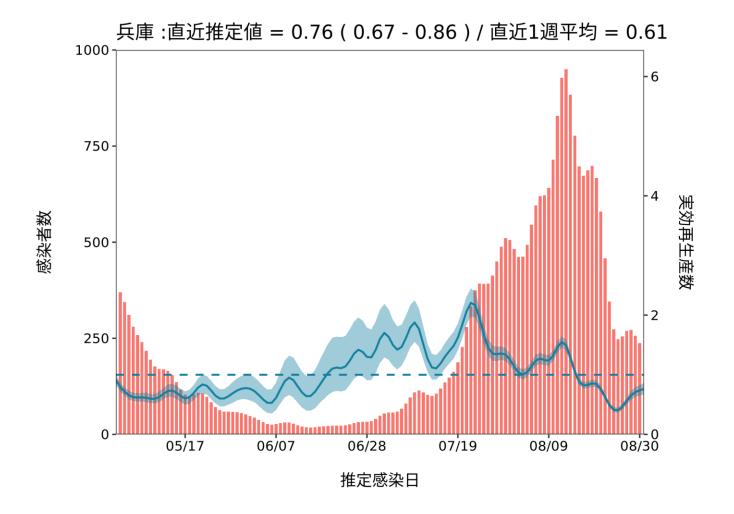
京都:直近推定値 = 0.55 (0.48 - 0.63) / 直近1週平均 = 0.66



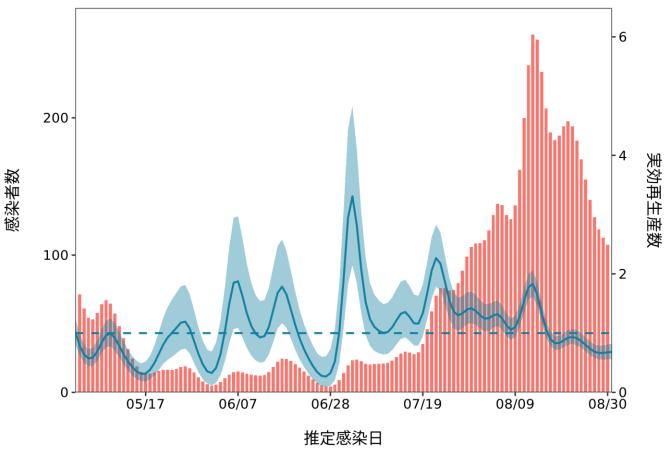
- 27-



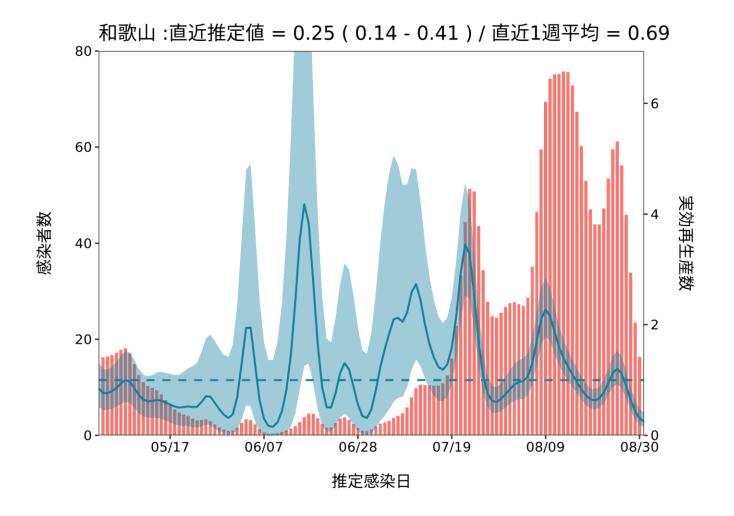
**- 28-**

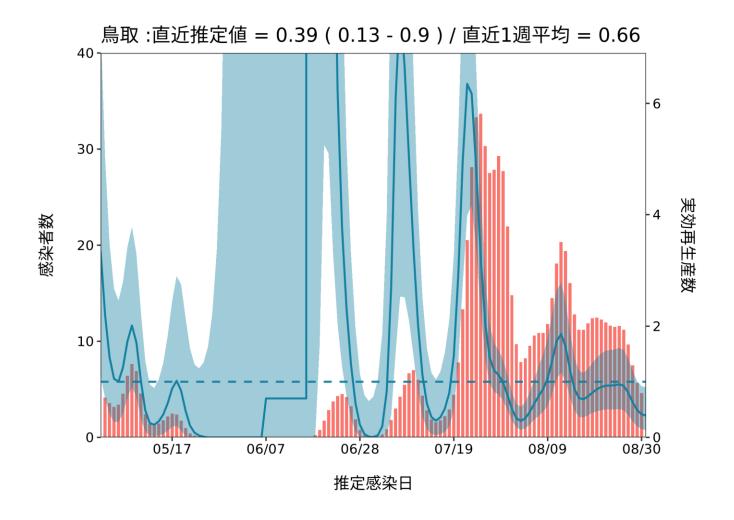


奈良:直近推定值 = 0.68 (0.56 - 0.82) / 直近1週平均 = 0.7

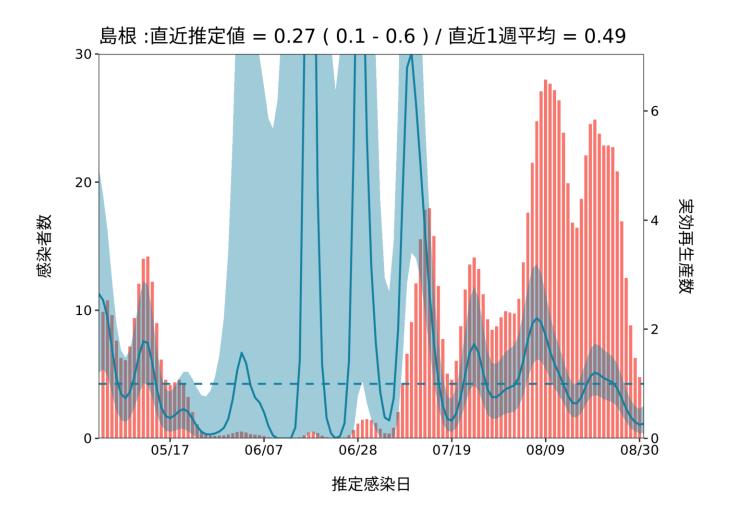


**- 30-**

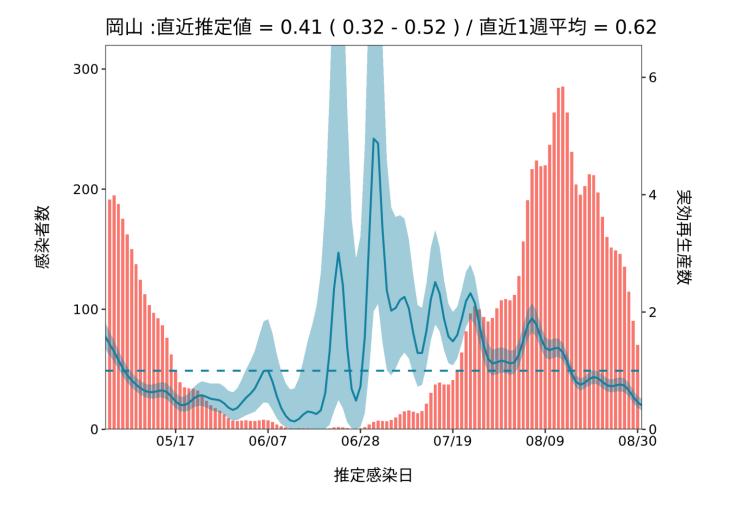




**- 32-**

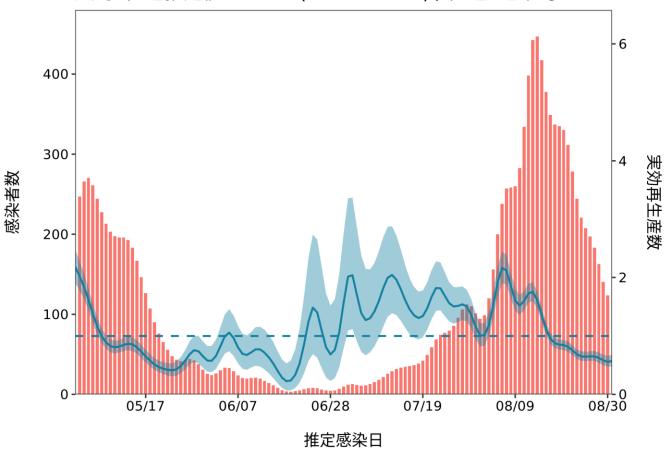


**- 33-**

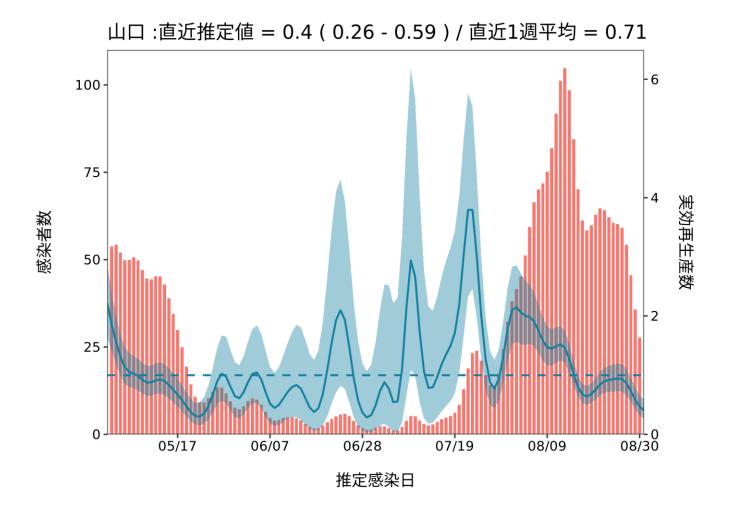


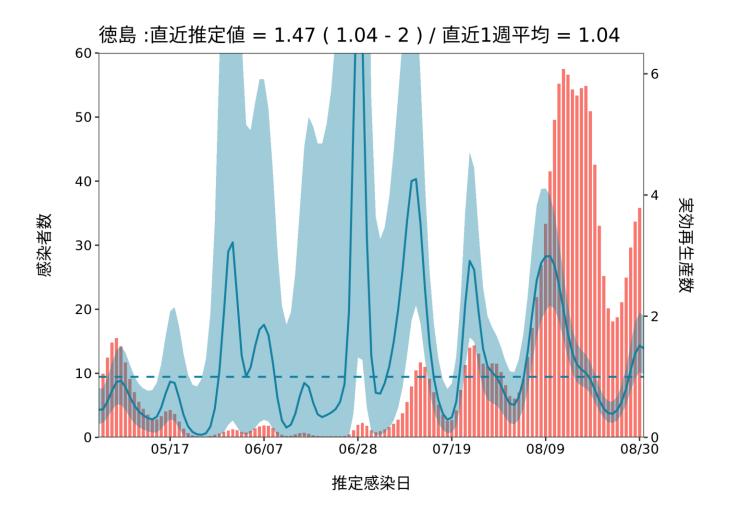
**- 34-**

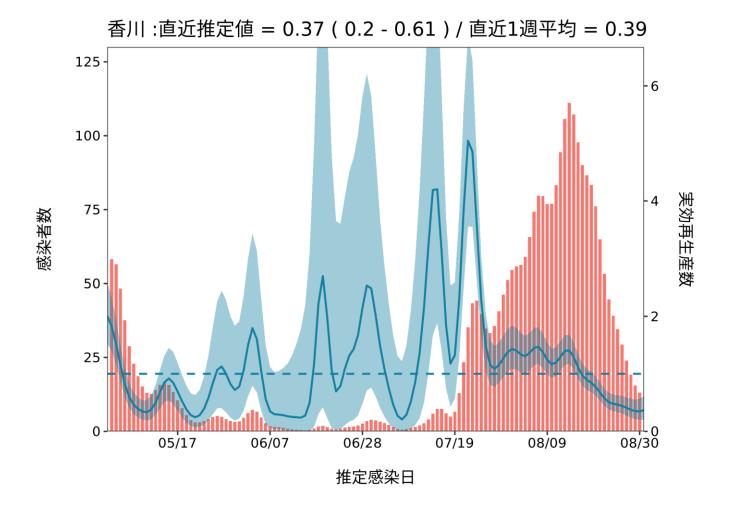
広島:直近推定値 = 0.57 (0.48 - 0.68) / 直近1週平均 = 0.61



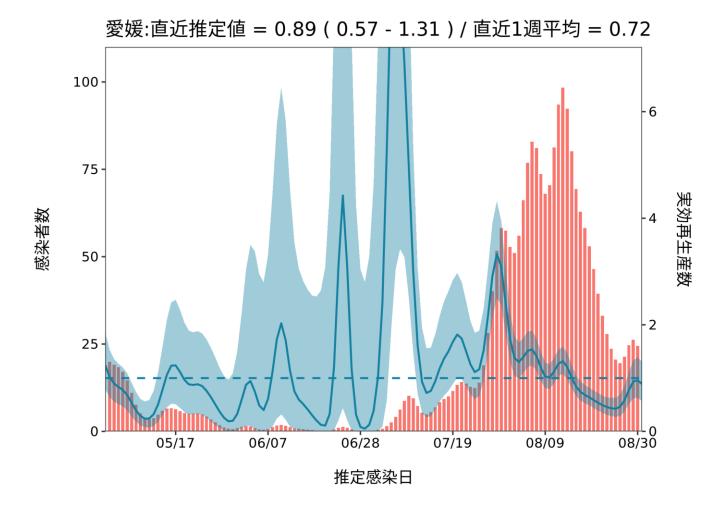
**- 35-** 35



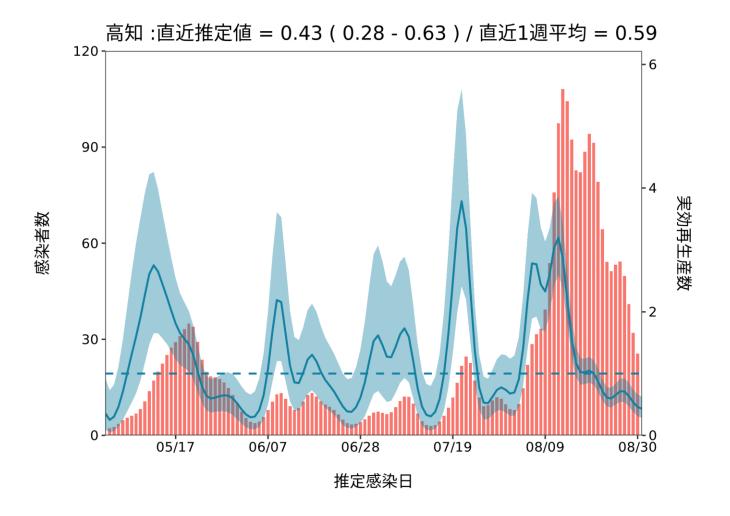




**- 38-**

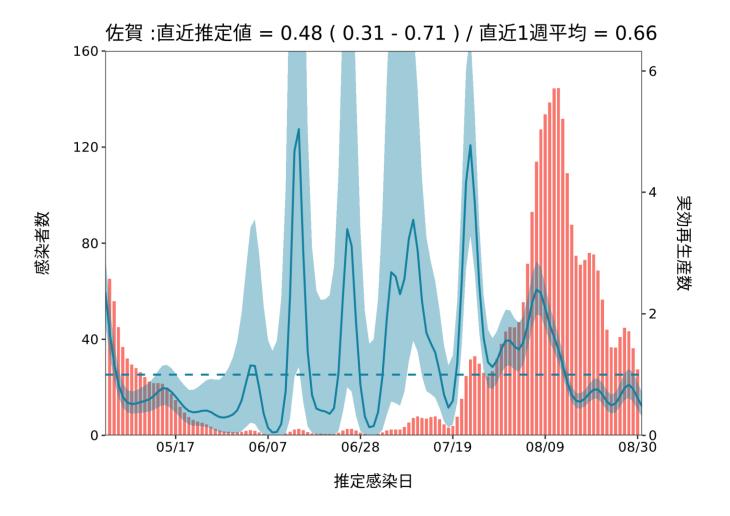


39

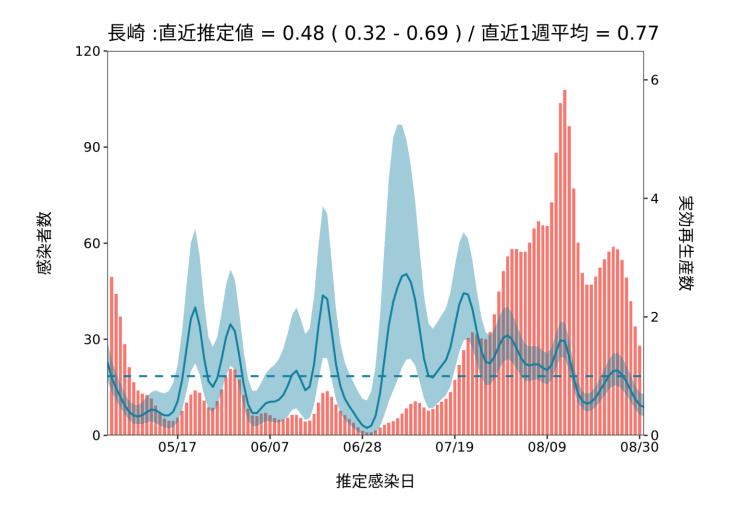


**- 40-**

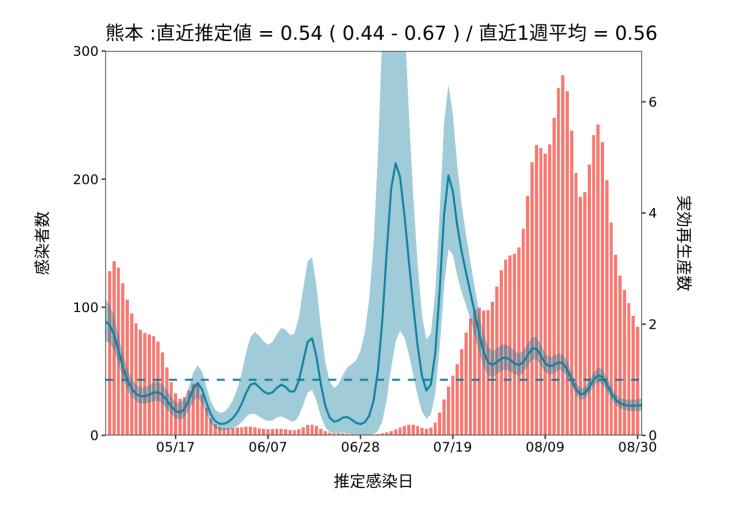
福岡:直近推定値 = 0.57 (0.52 - 0.63) / 直近1週平均 = 0.71 1250-- 6 1000-実効再生産数 750-500 ٠2 250 06/07 06/28 08/30 05/17 07/19 08/09 推定感染日



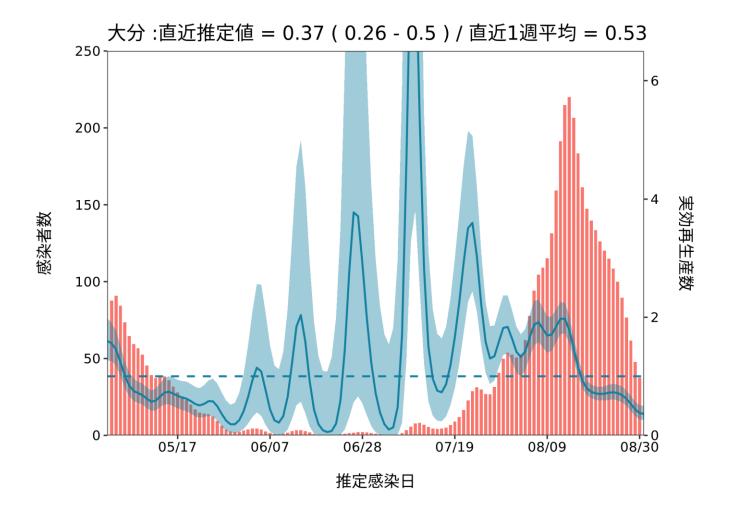
**- 42-**



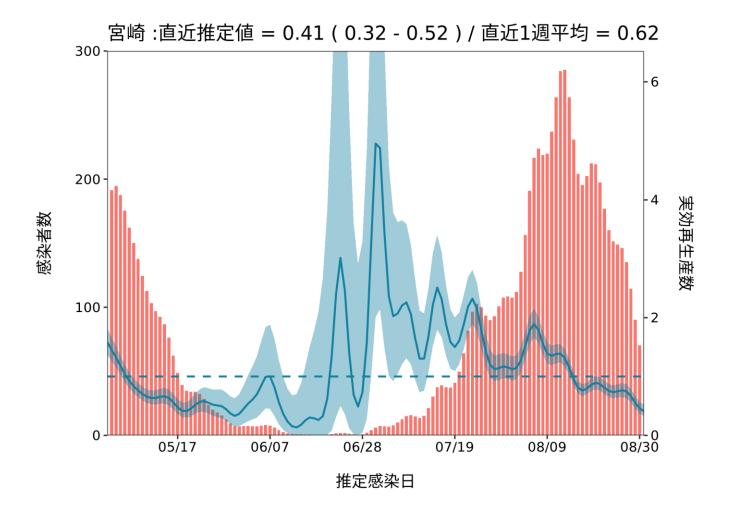
**- 43-**



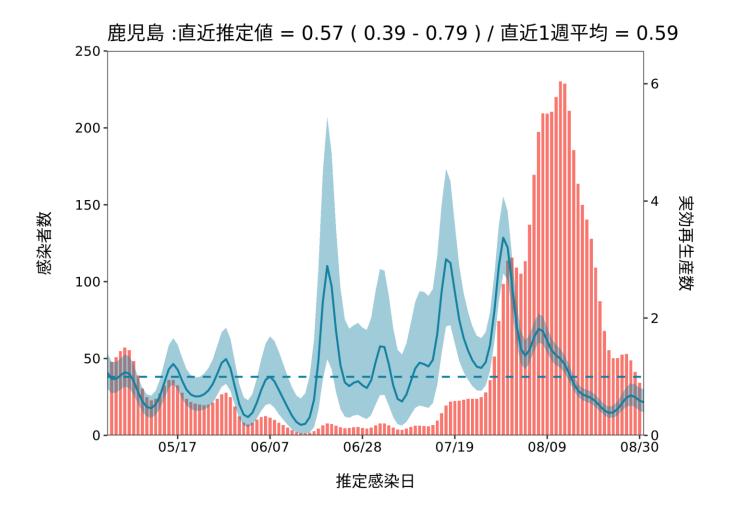
**- 44-**

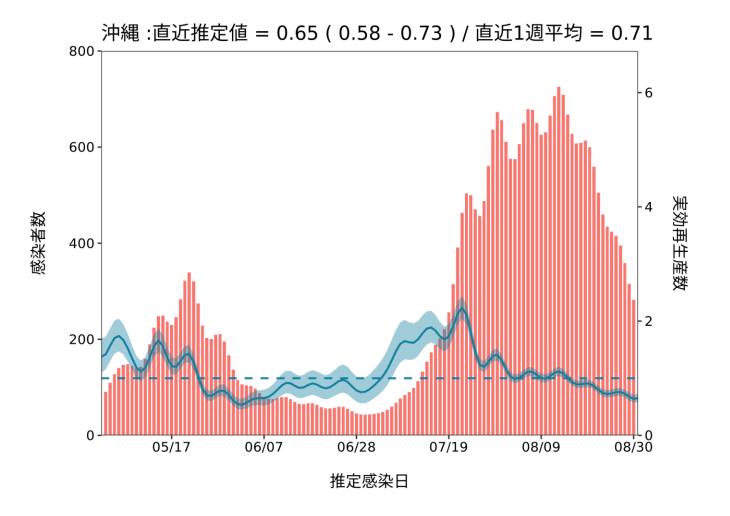


**- 45-**

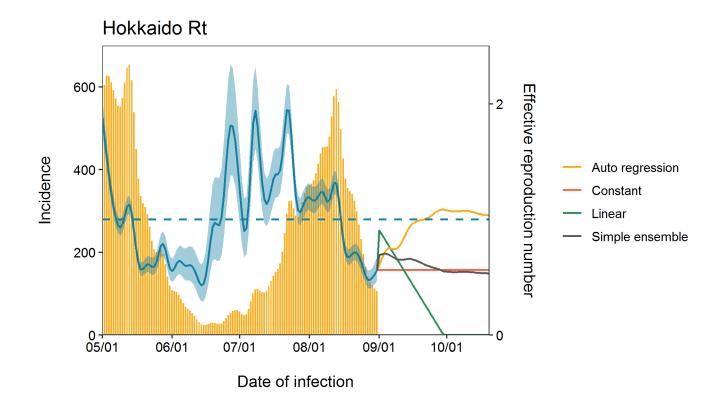


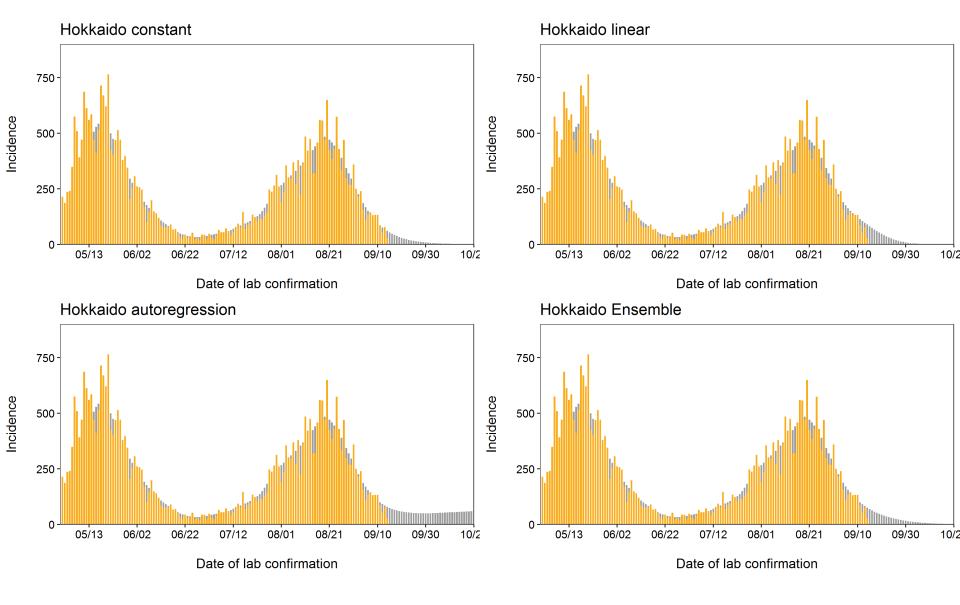
**- 46-**

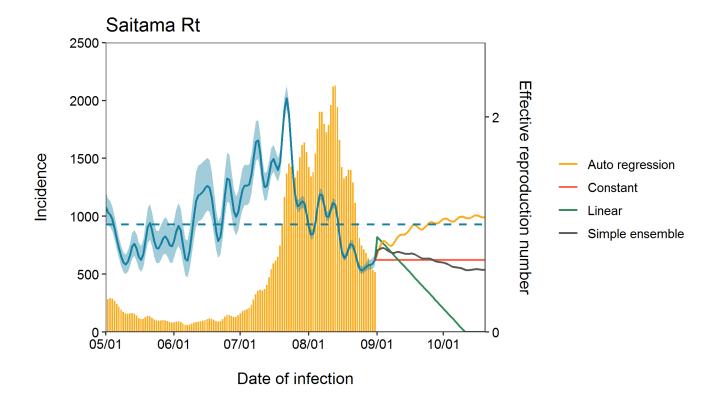


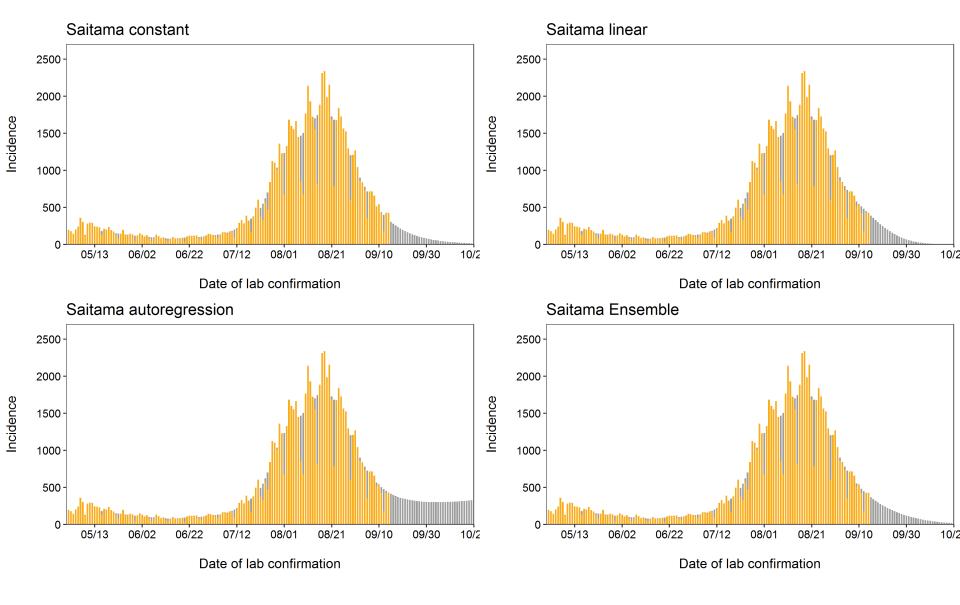


**- 48-**

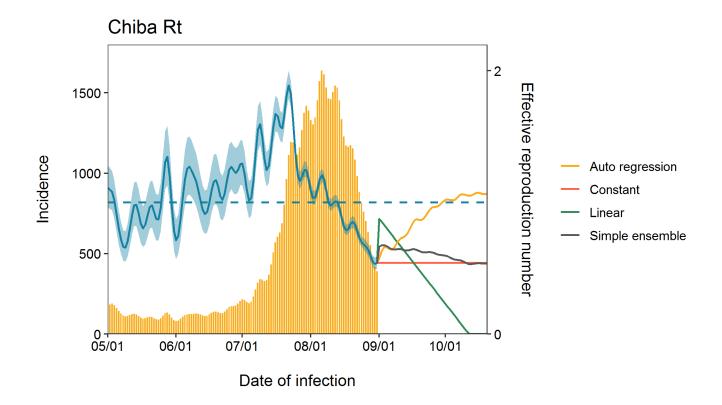




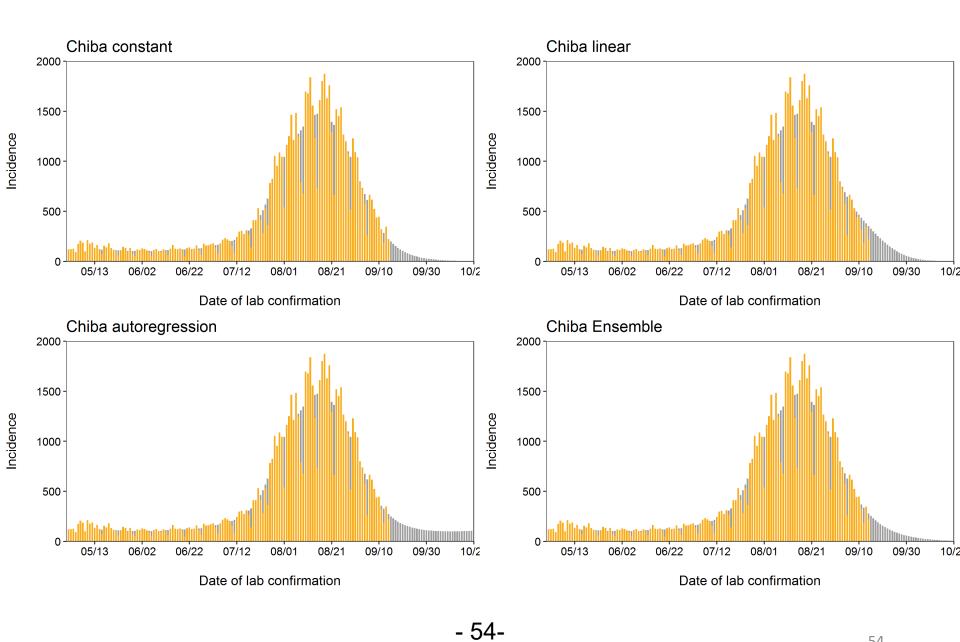


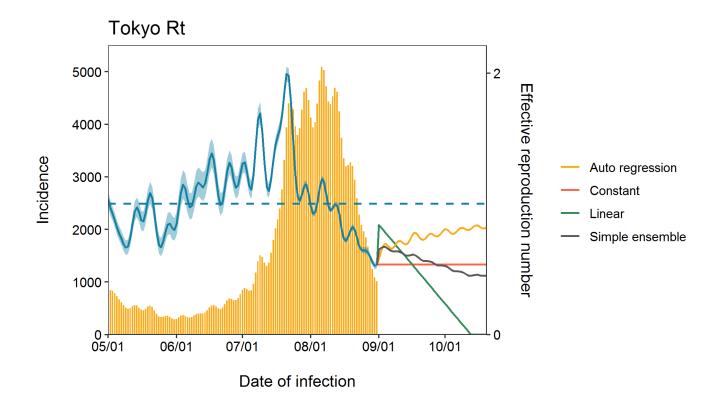


- 52-

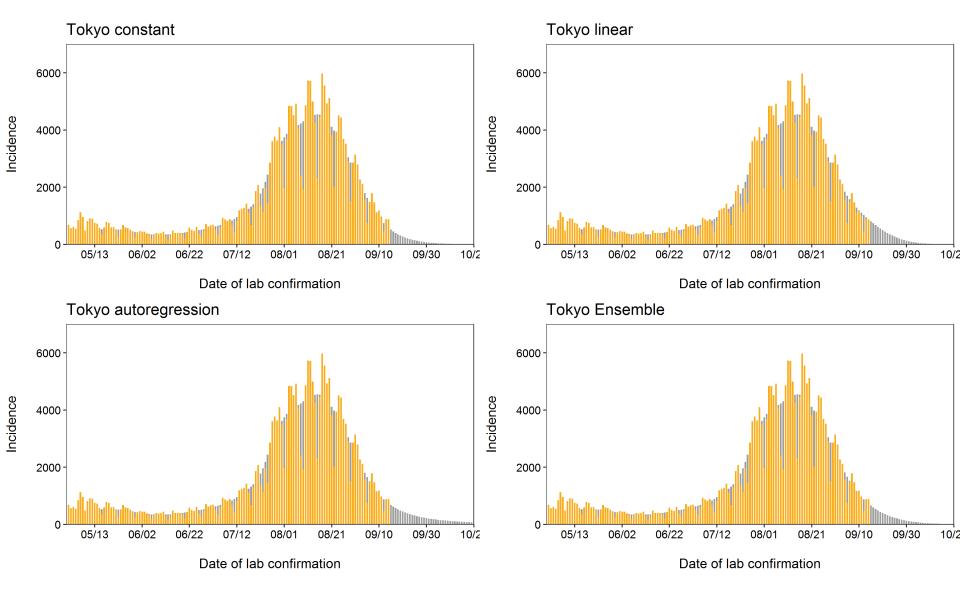


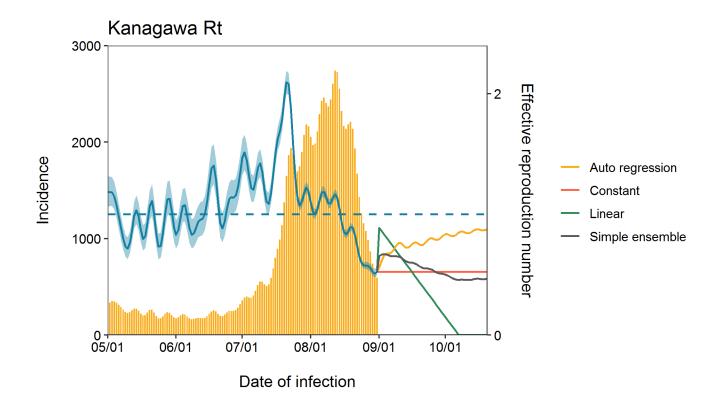
**- 53-**

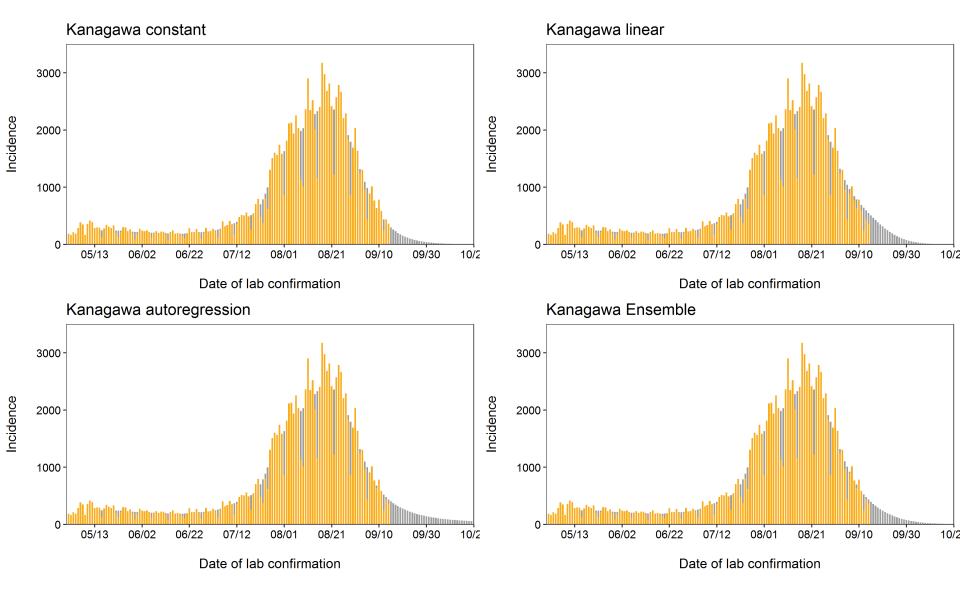




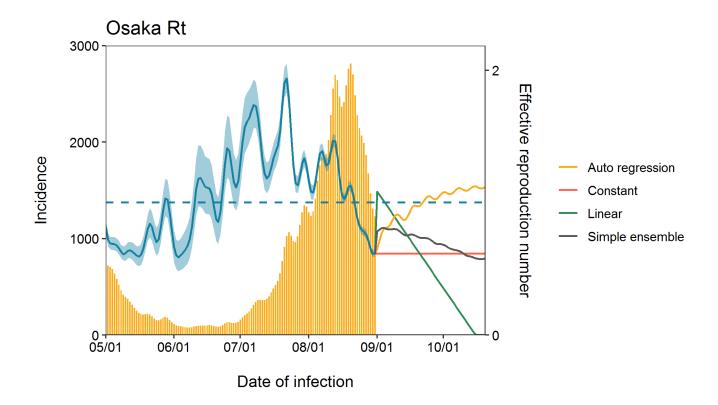
**- 55-**



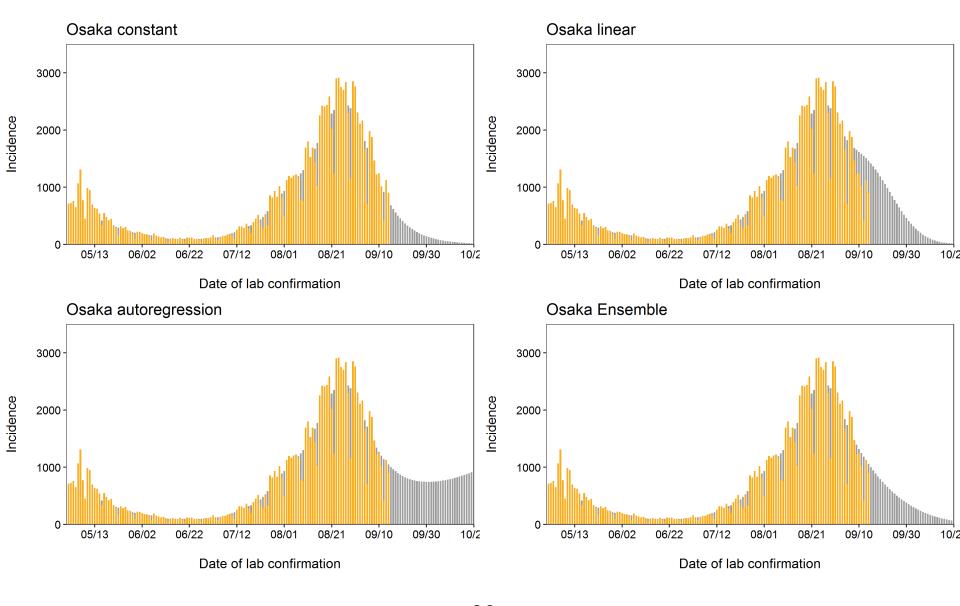


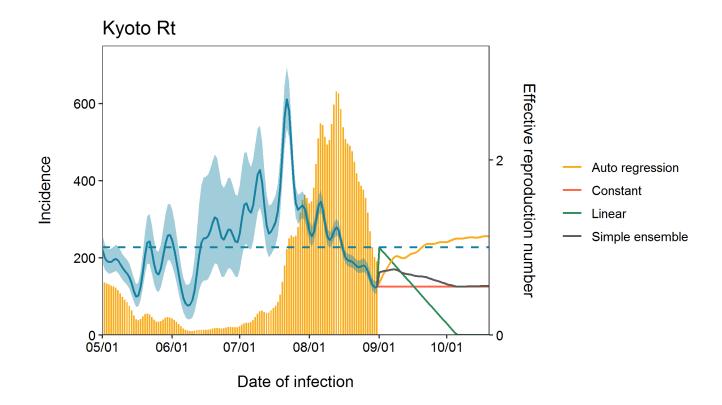


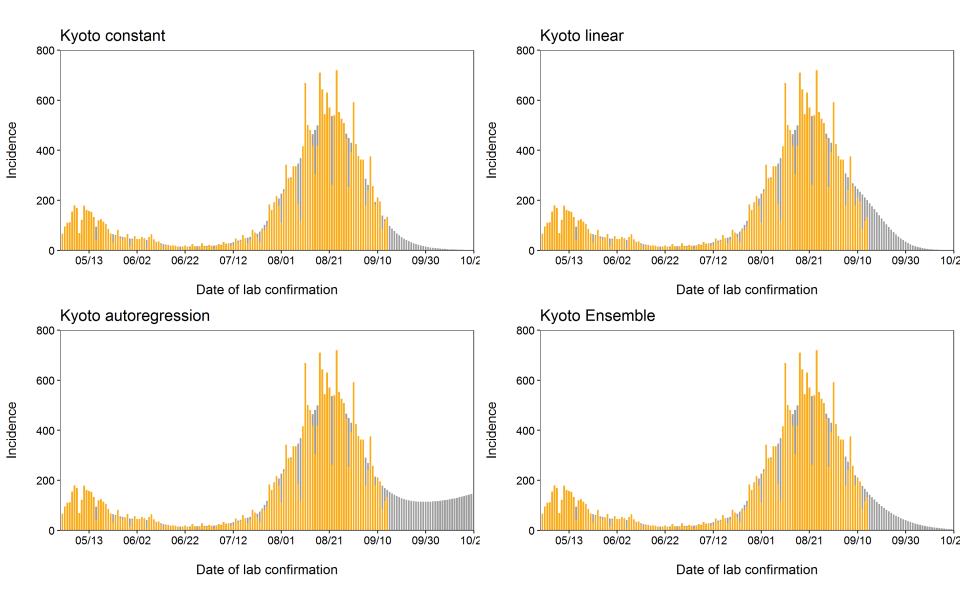
- 58-

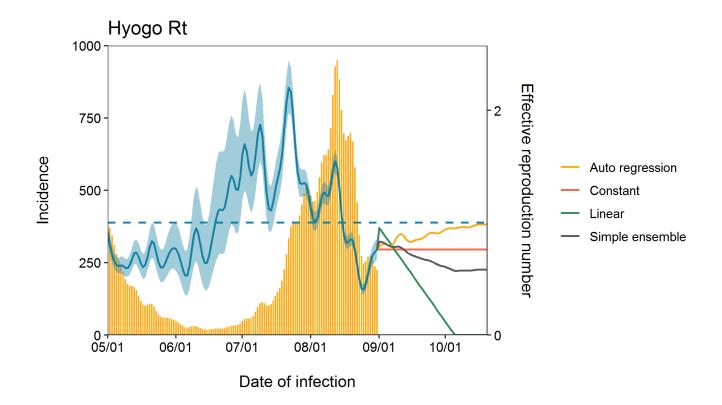


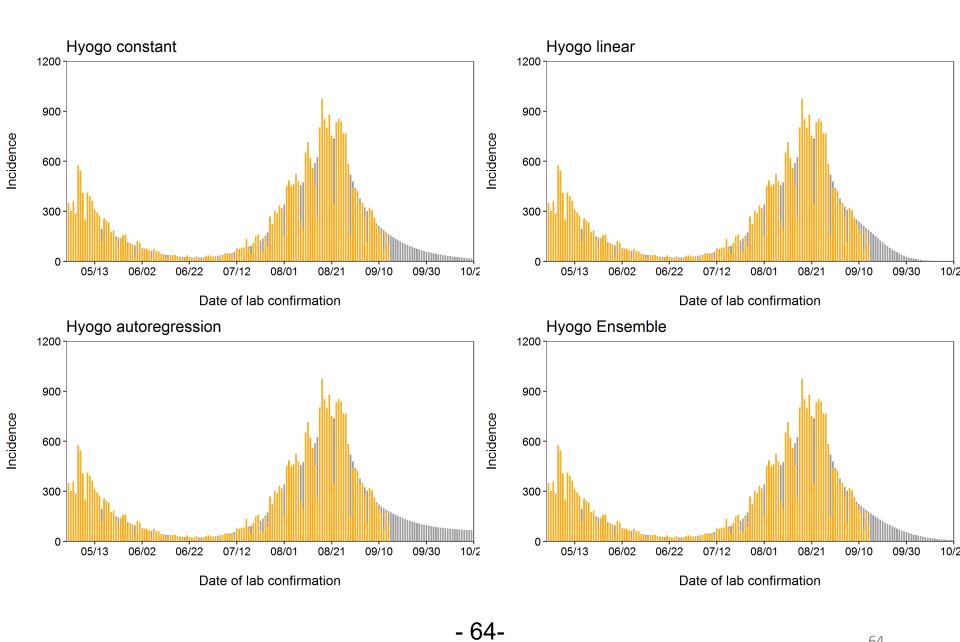
**- 59-**

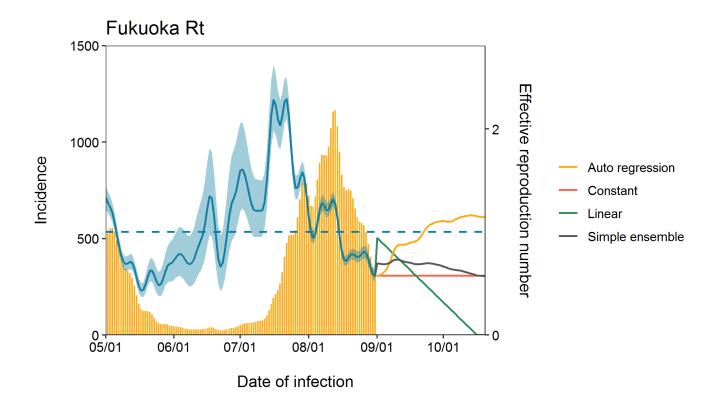




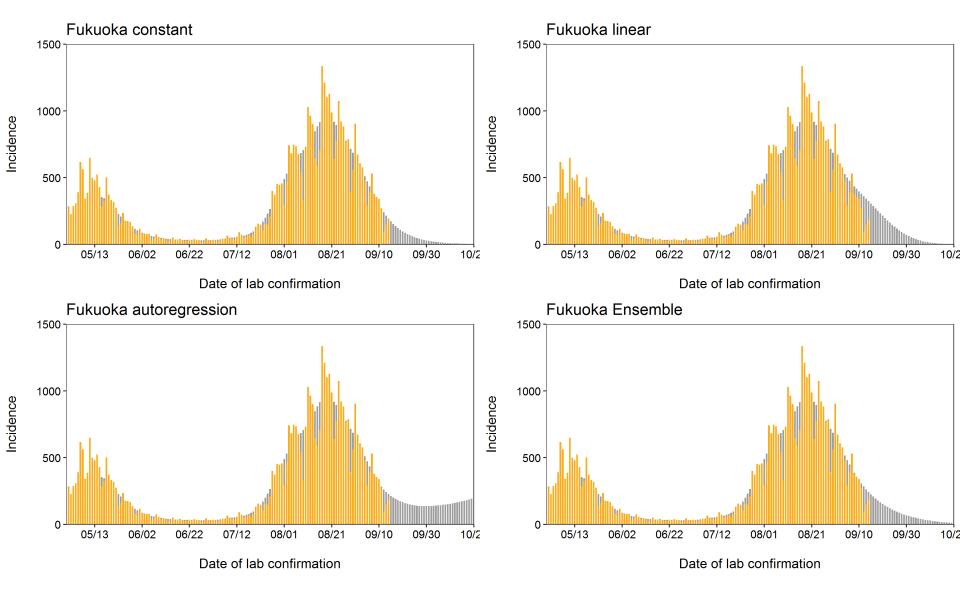


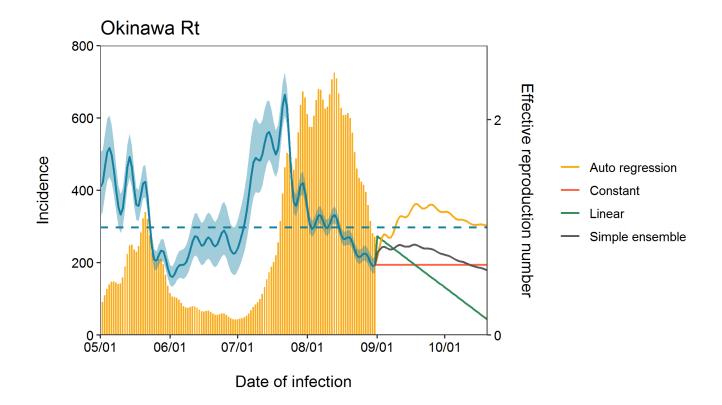


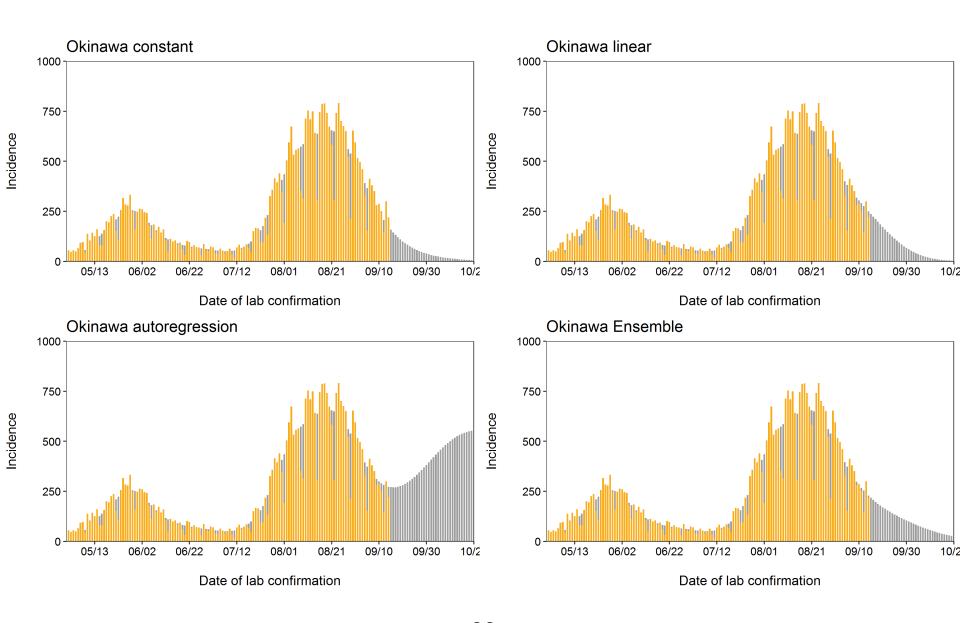




**- 65-**

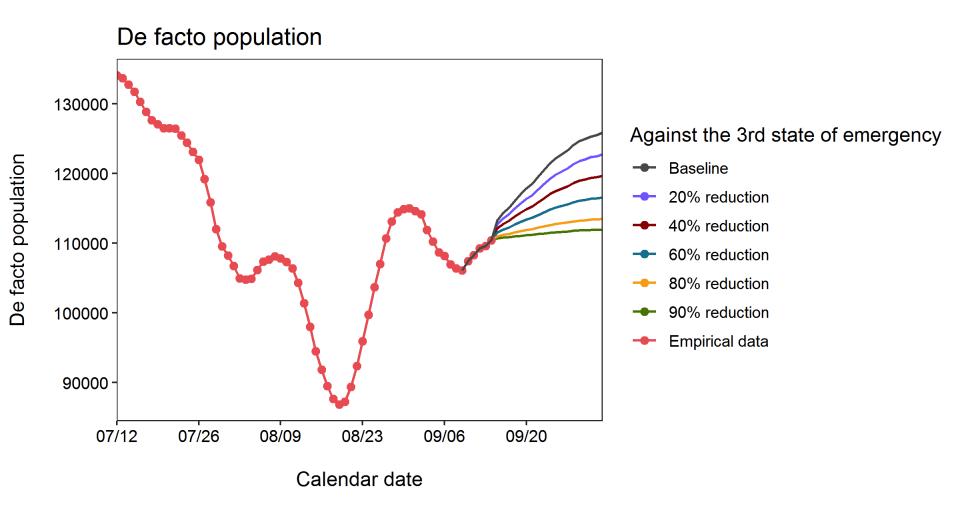






## Projection of de facto population

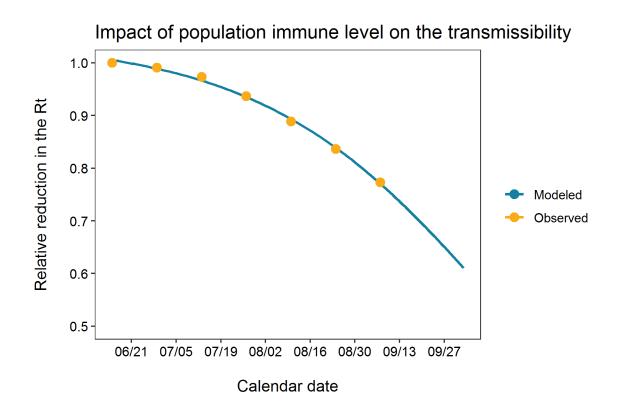
第4波時データを利用した夜間滞留人口の時系列変化シナリオ



- 69-

## Projection of impacts of immune level

予防接種による実効再生産数の相対減の経過(時刻 依存の次世代行列の固有値の相対的減少)



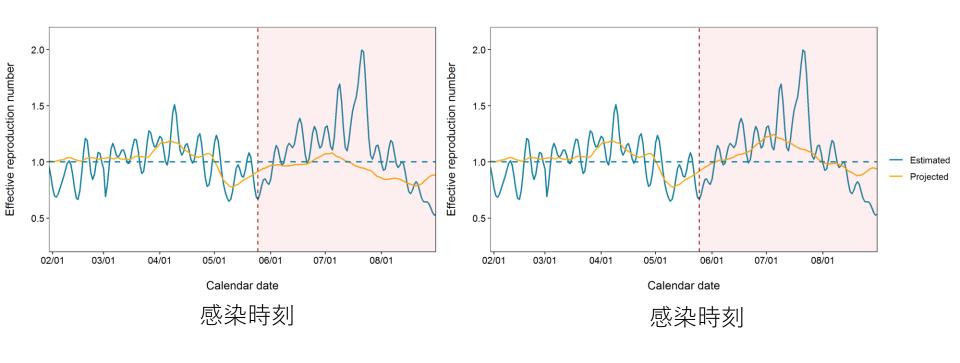
**- 70-**

## Multiplicative Model – immune level

東京都:夜間滞留人口を利用した感染時刻別の実効再生産数の予測、ワクチン免疫を加味(デルタ株影響を乗法的モデルとした場合、9月15日更新)

全ウイルスに閉めるデルタ株の割合が未修正の場合のRt予測

デルタ株の割合を明示的に加味したRt予測

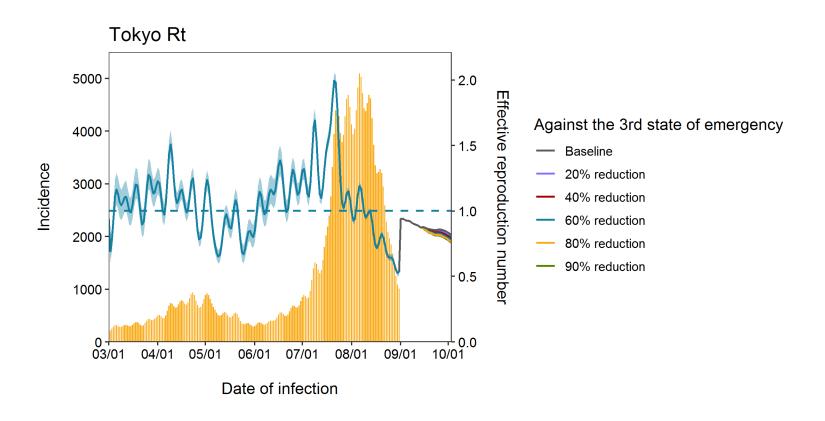


- **71**-

## Multiplicative Model – immune level

東京都における実効再生産数の予測シナリオ (夜間繁華街の滞留人口と気温、ワクチン免疫を利用したとき)

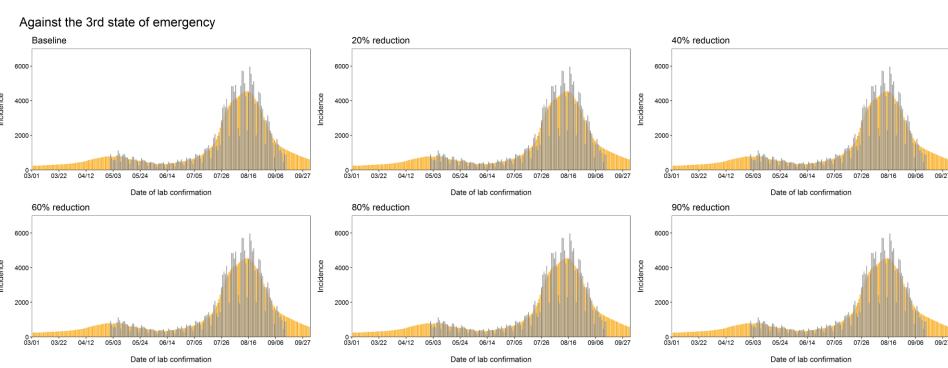
デルタ株影響を乗法的モデルとした場合、9月15日更新



**- 72-**

#### Multiplicative Model – immune level

夜間滞留人口を活用した実効再生産数の予測シナリオに基づくナウキャスティング



結論:滞留人口が上昇を続けているがRt<1であり、その影響が小さい 流行は免疫による減が続くが、伝播が起こりやすい場では下げ止まりが見られる 可能性がある。

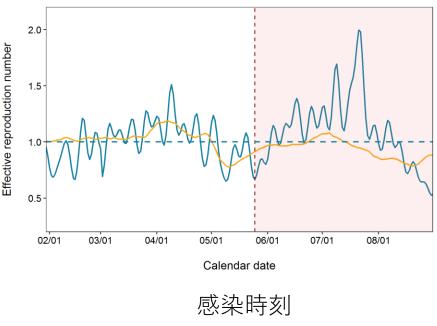
因果関係:夜間滞留人口減との因果関係**核**立証されておらず、あくまで実効再生産数との時系列相関やその他相関関係に基づくシナリオである。

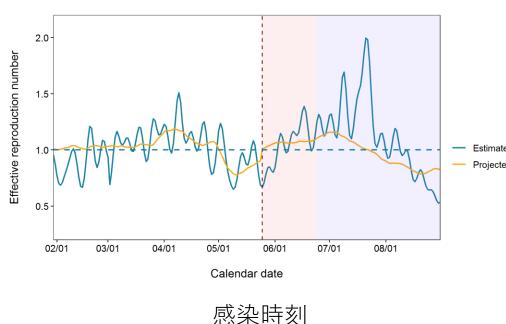
#### Additive Model – immune level

東京都:夜間滞留人口と免疫保持者割合を利用した実 効再生産数の予測 (デルタ株影響を加法的モデルとした場合、9月15日更新)

全ウイルスに閉めるデルタ株の割合が未修正の場合のRt予測

デルタ株の割合を明示的に加味したRt予測



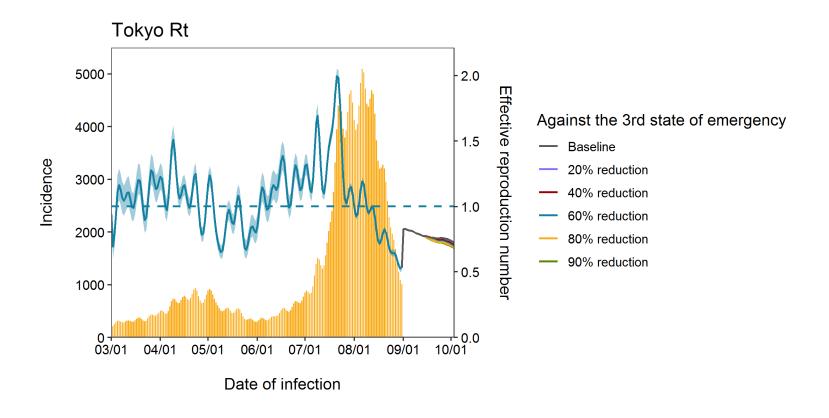


然**采**时炎

- **74**-

#### Additive Model – immune level

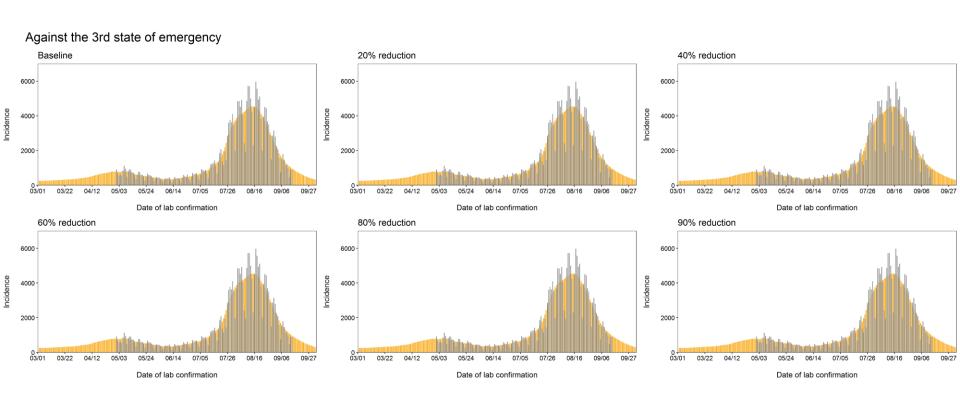
東京都における実効再生産数の予測シナリオ (夜間繁華街の滞留人口と気温、再生産数の予防接種による低下を利用したとき) デルタ株影響を加法的モデルとした場合、9月15日更新



**- 75-**

#### Additive Model – immune level

夜間滞留人口を活用した実効再生産数の予測シナリオに基づくナウキャスティング



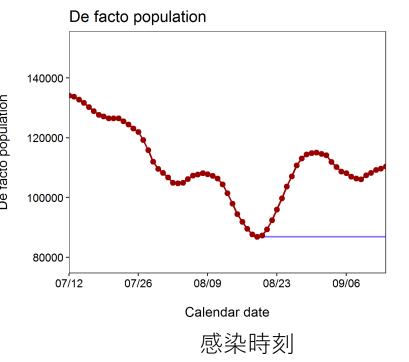
結論:夜間滞留人口の微増があろうとも予防接種による免疫が重なって、今後、一 過性で感染者数が減少する可能性がある

(ただし、伝播が起こりやすい場において下げ止まりがある可能性は残る)

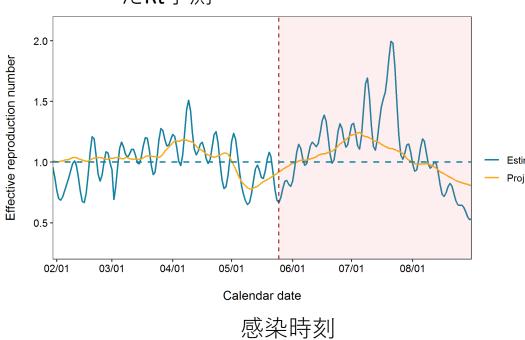
#### Multiplicative Model – constant mobility

東京都:夜間滞留人口を利用した感染時刻別の実効再生産数の予測 (デルタ株影響を乗法的モデルとした場合、9月15日更新)

夜間繁華街の滞留人口が実際には 上昇していないとした場合



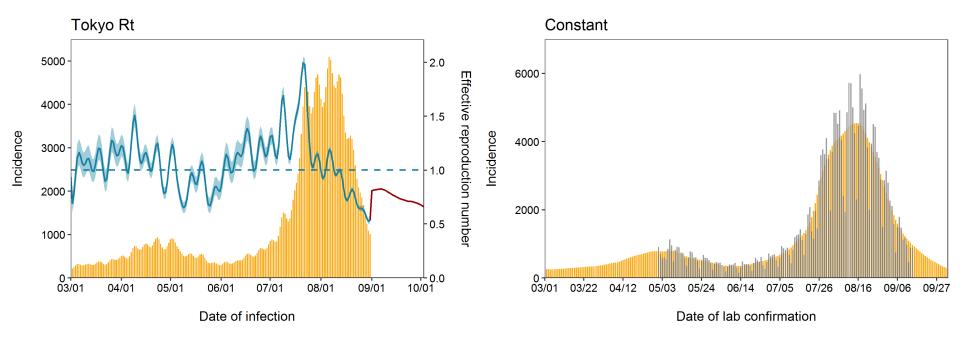
デルタ株の割合を明示的に加味したRt予測



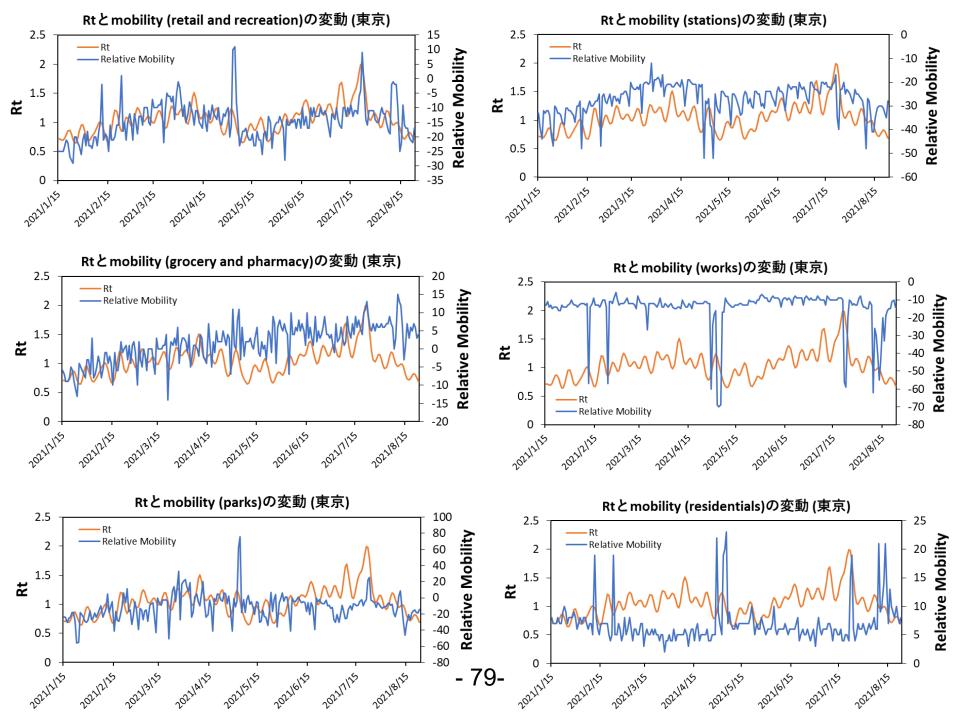
東京都における実効再生産数の予測シナリオ (夜間繁華街の滞留人口(上昇加味せず)と気温、ワクチン免疫を利用したとき)

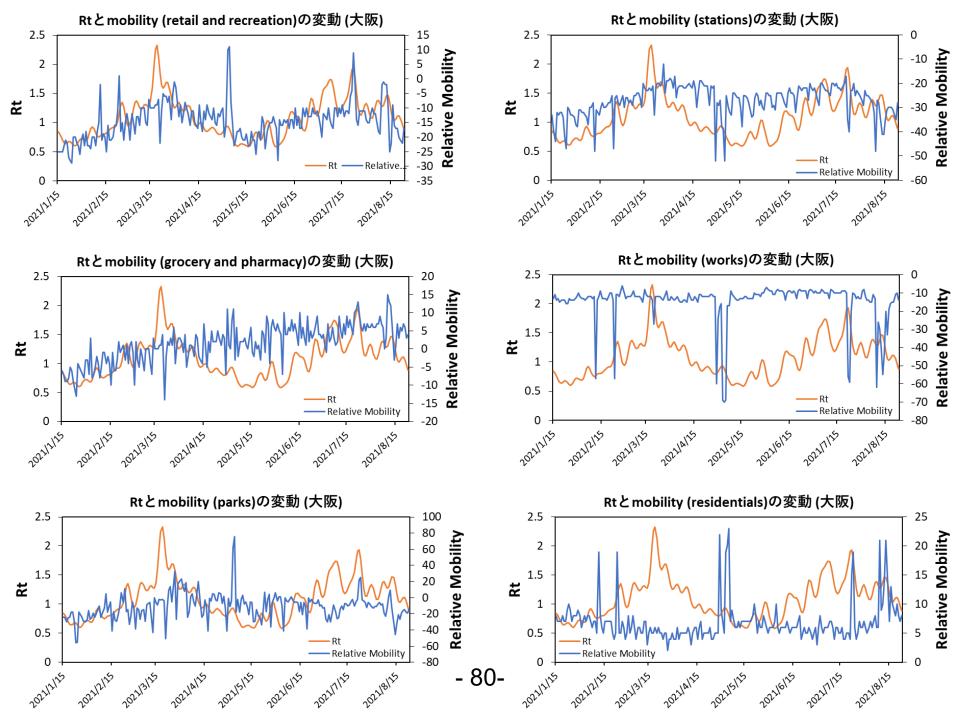
#### Multiplicative Model – constant mobility

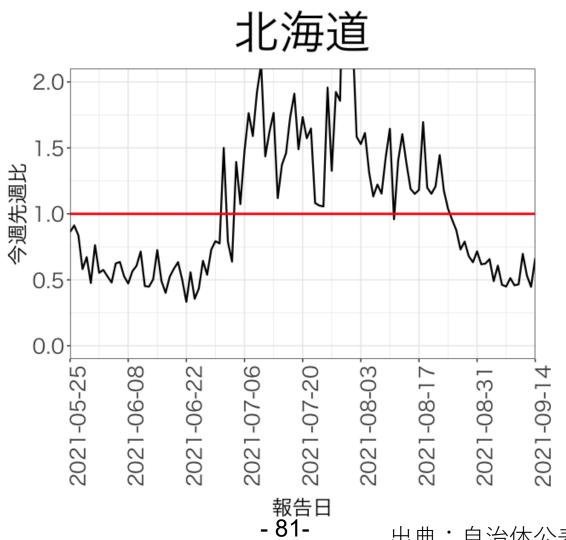
デルタ株影響を乗法的モデルとした場合、9月15日更新

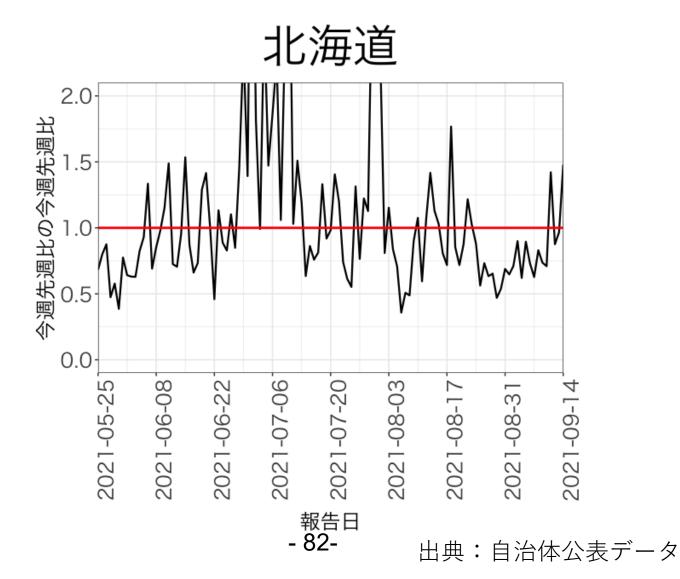


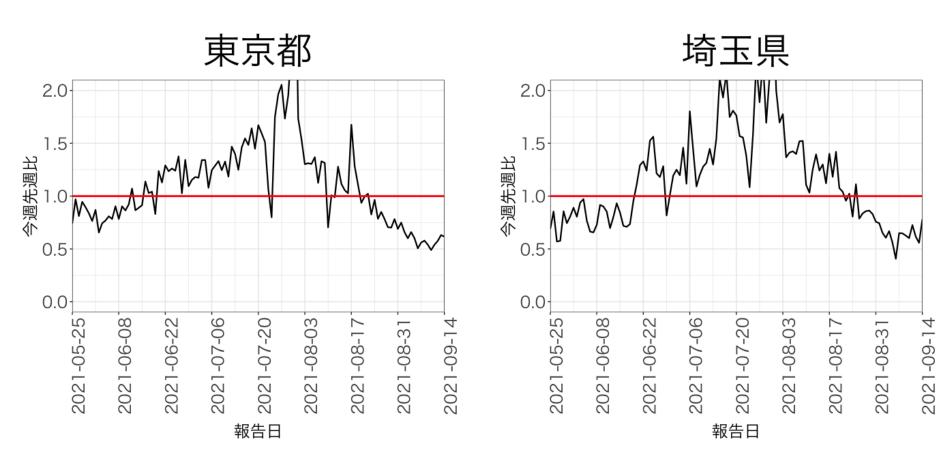
- 78-



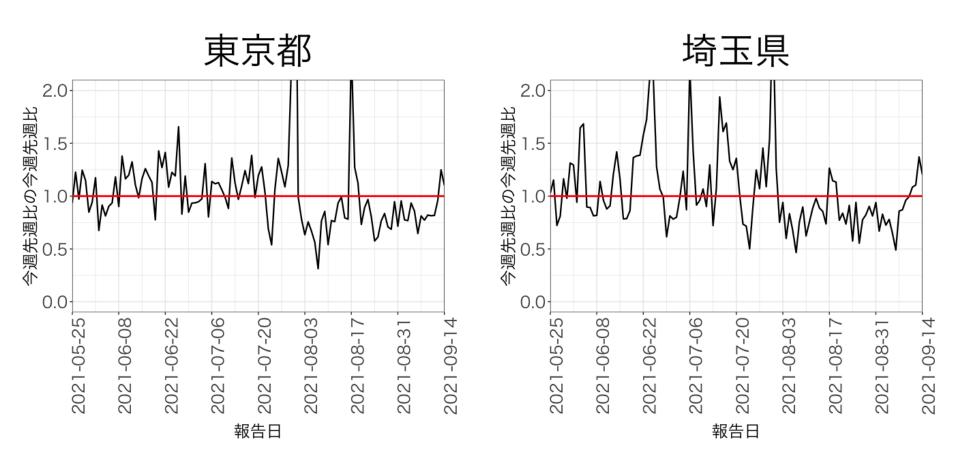




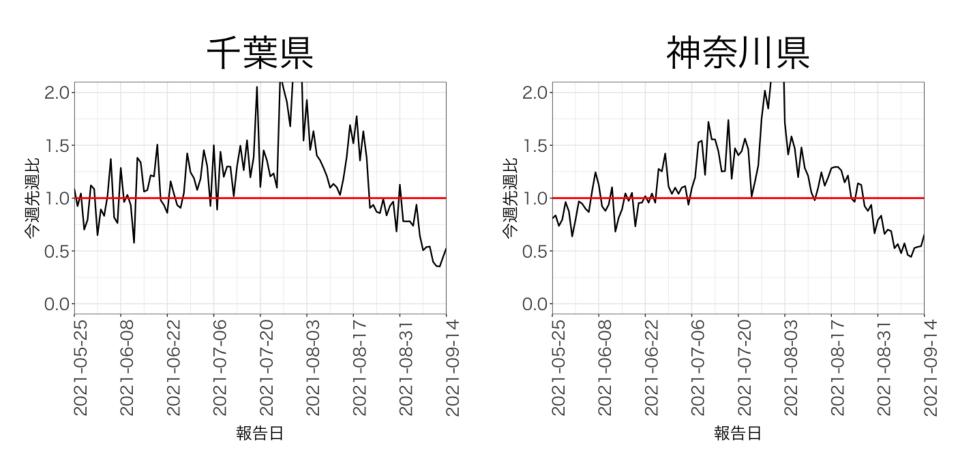




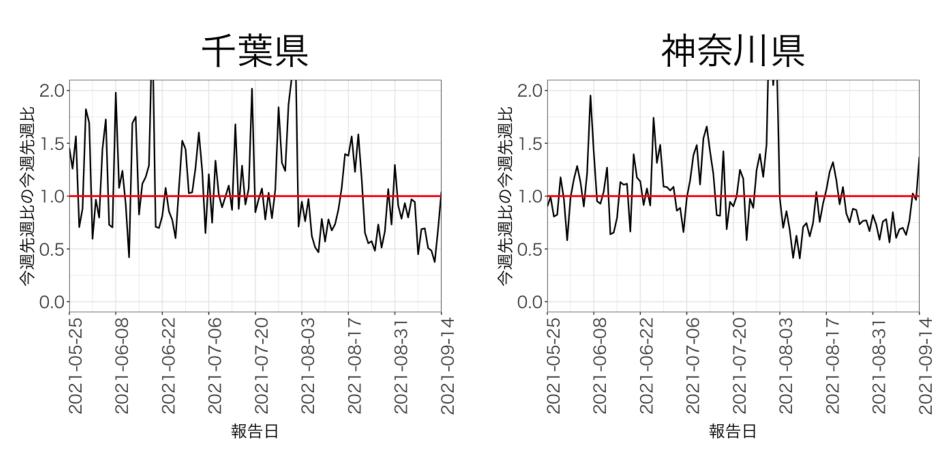
- 83- 出典:自治体公表データ 8



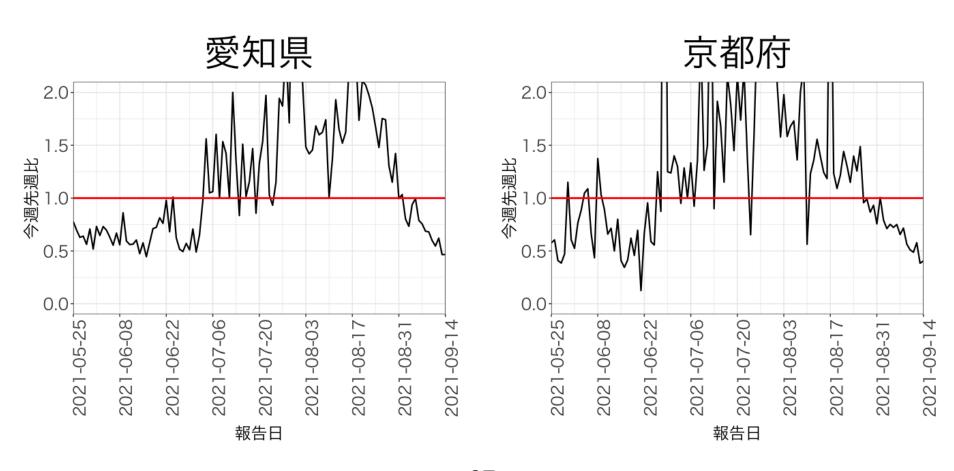
- 84- 出典:自治体公表データ 8



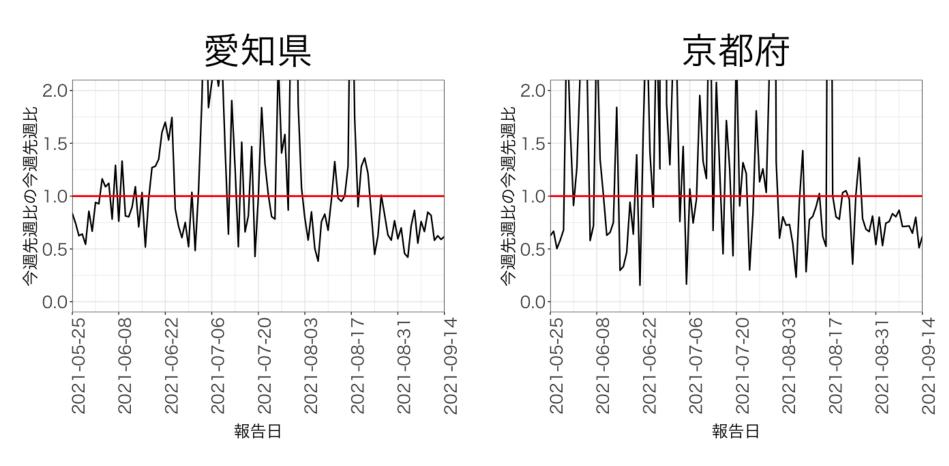
- 85- 出典:自治体公表データ ®



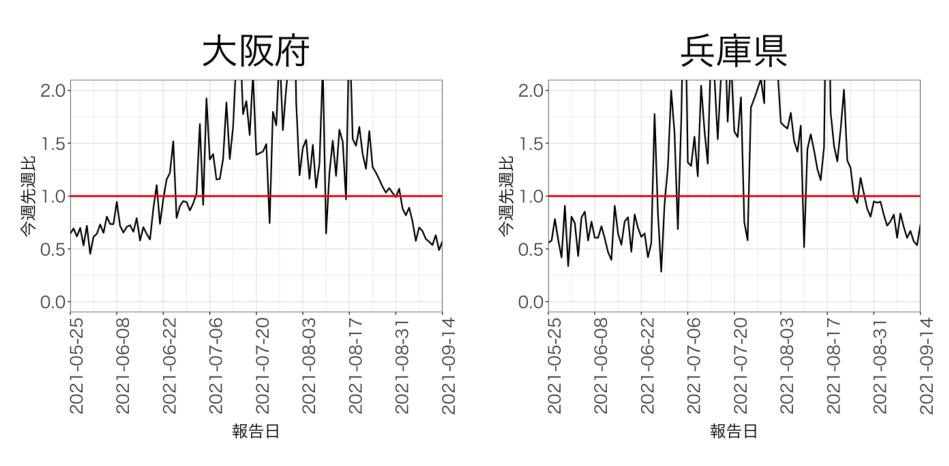
- 86- 出典: 自治体公表データ 86



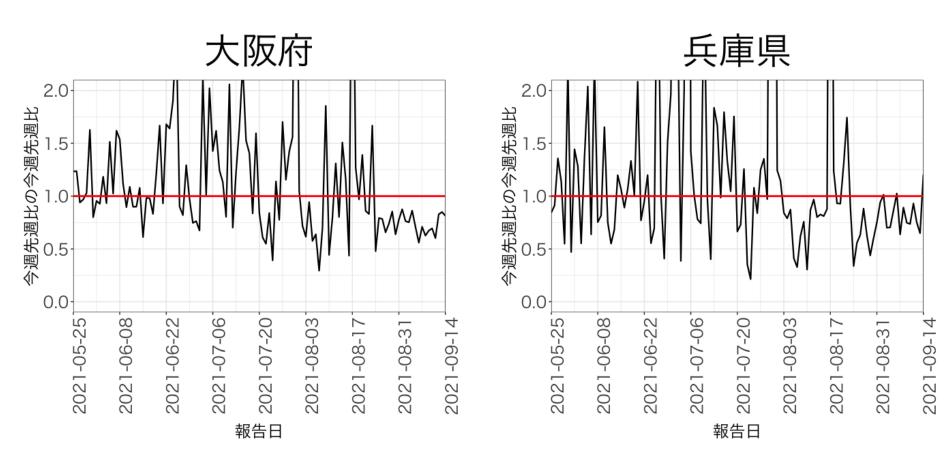
- **87**- 出典:自治体公表データ



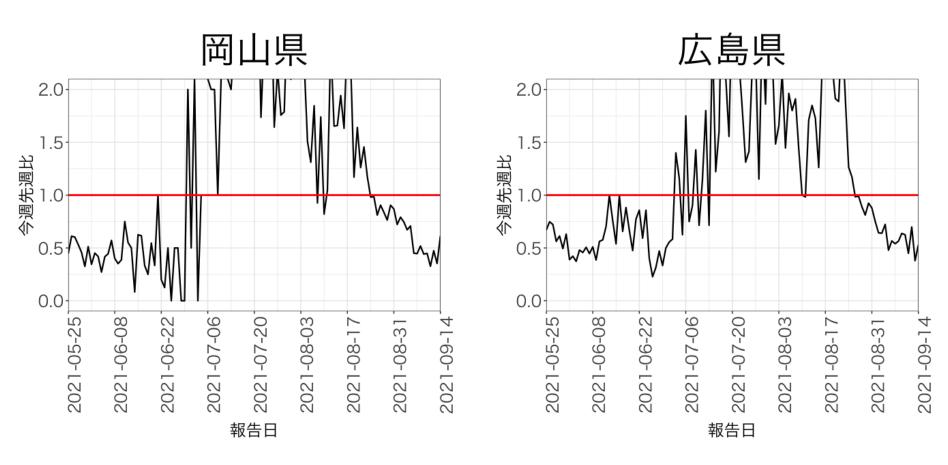
- 88- 出典: 自治体公表データ 88



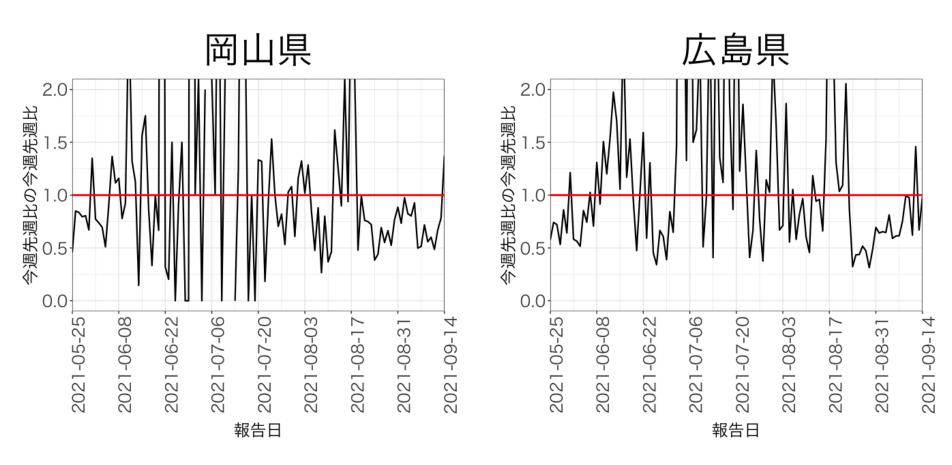
- 89- 出典:自治体公表データ ®



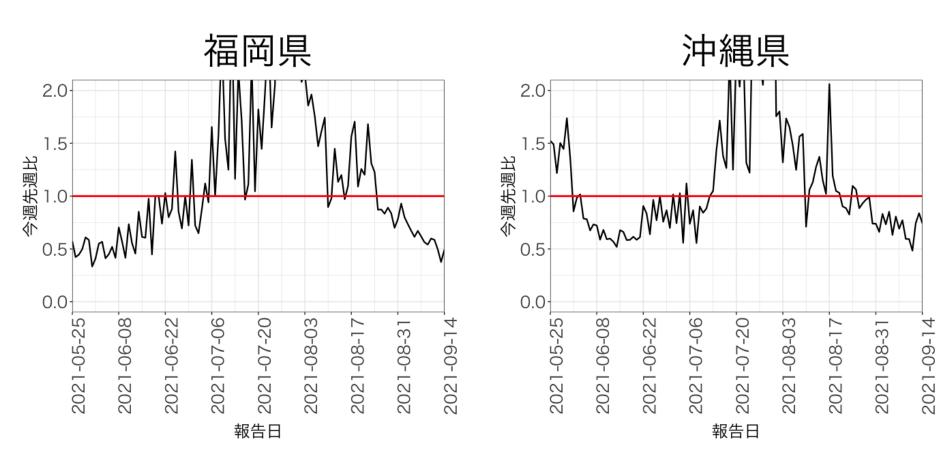
- 90- 出典:自治体公表データ 90



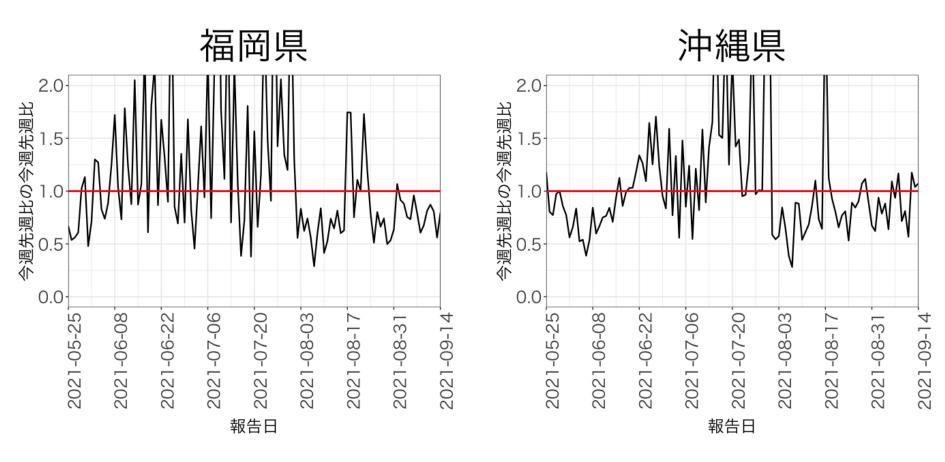
- 91- 出典:自治体公表データ 9



- **92**- 出典:自治体公表データ 92

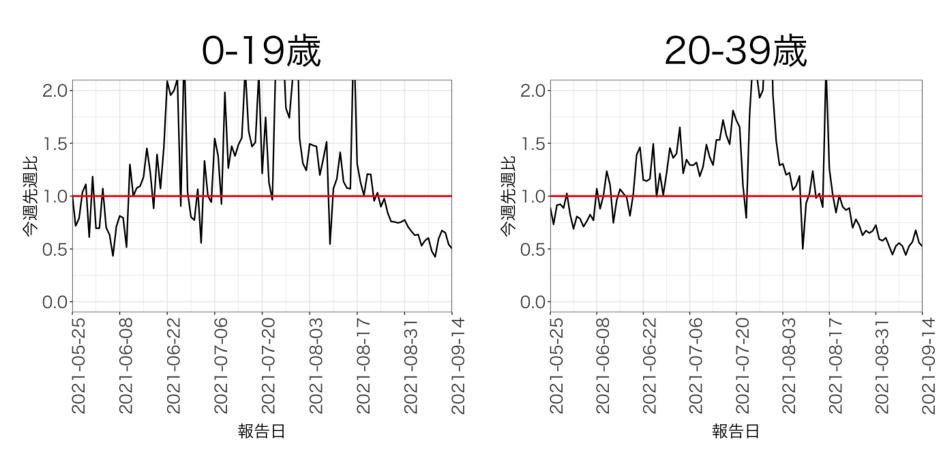


- 93- 出典:自治体公表データ s



- 94- 出典:自治体公表データ 94

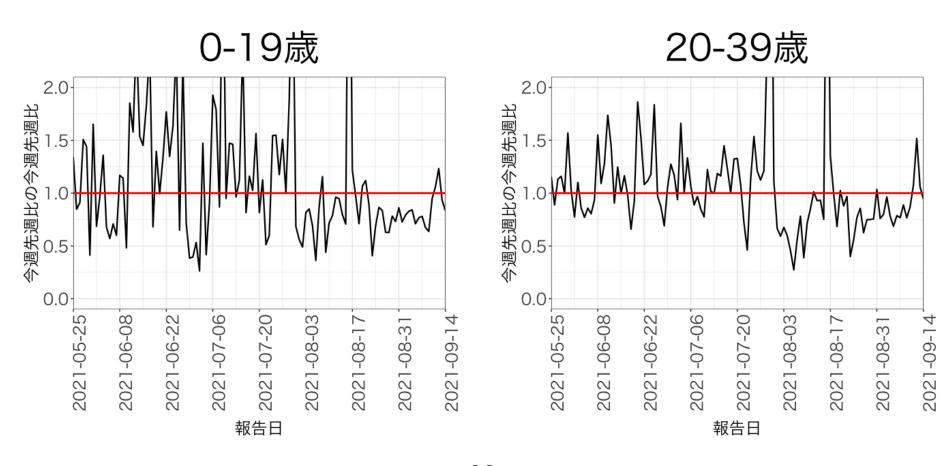
# 報告日別感染者数の同曜日の年齢群別今週先週比(東京都)



- 95- 山曲·IIEB

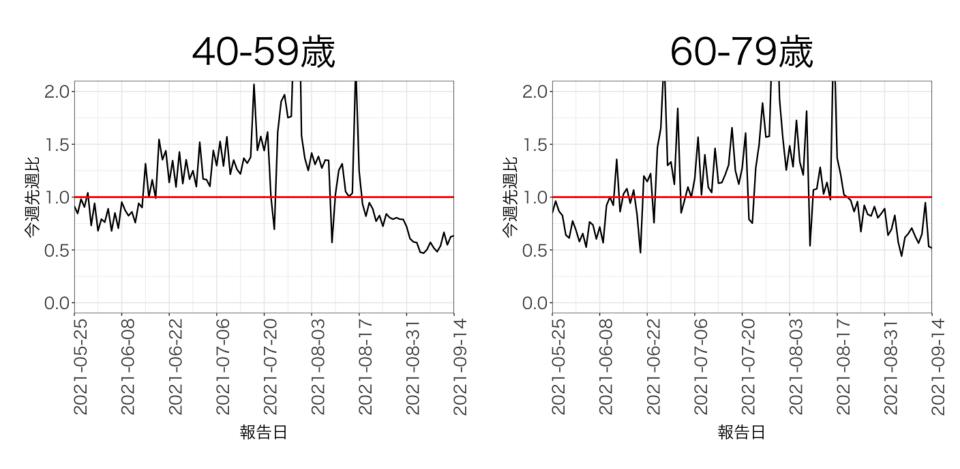
出典:HER-SYSデータ

#### 報告日別感染者数の同曜 日の年齢群別 今週先週比の今週先週比 (東京都)



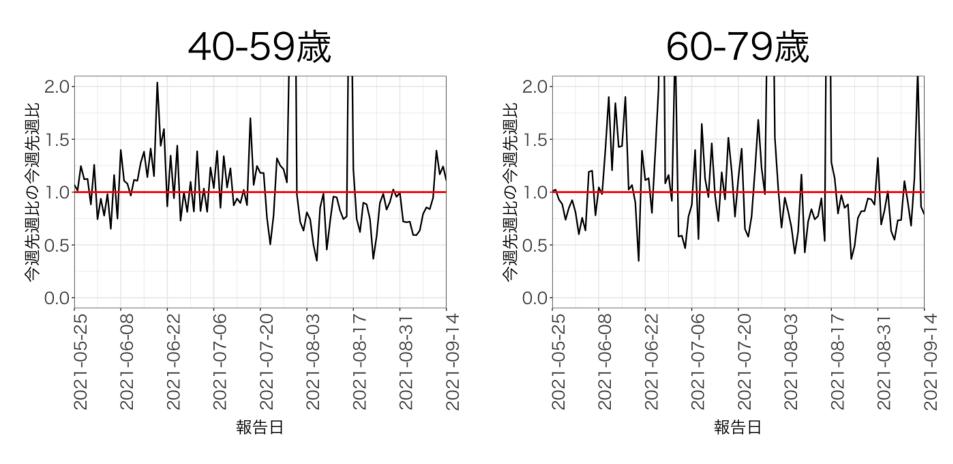
- 96-出典:HER-SYSデータ

#### 報告日別感染者数の同曜日の年齢群別 今週先週比(東京都)



- 97- 出典:HER-SYSデータ

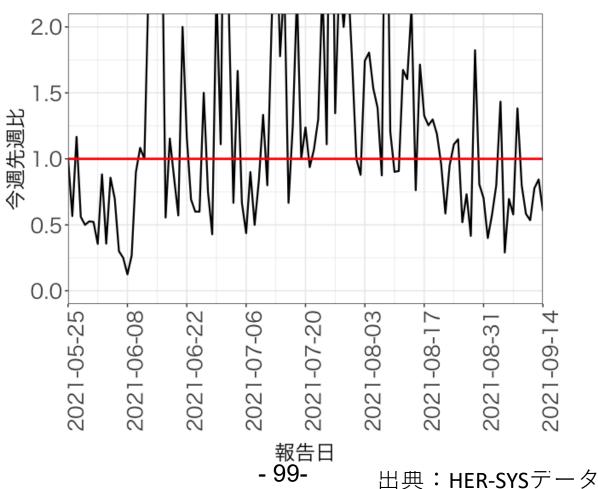
# 報告日別感染者数の同曜日の年齢群別今週先週比の今週先週比(東京都)



- 98- 出典:HER-SYSデータ

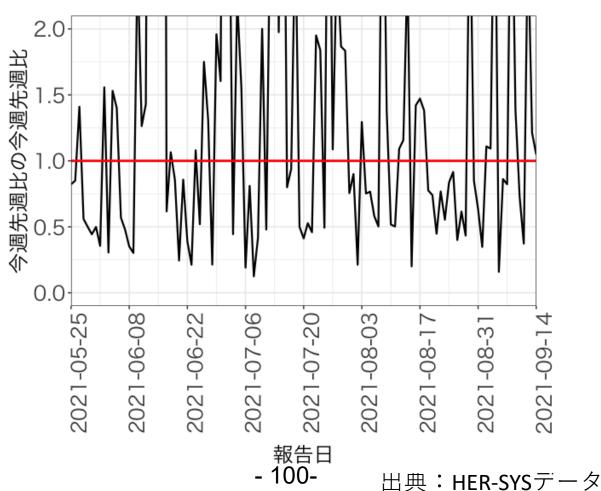
## 報告日別感染者数の同曜日の年齢群別今週先週比(東京都)



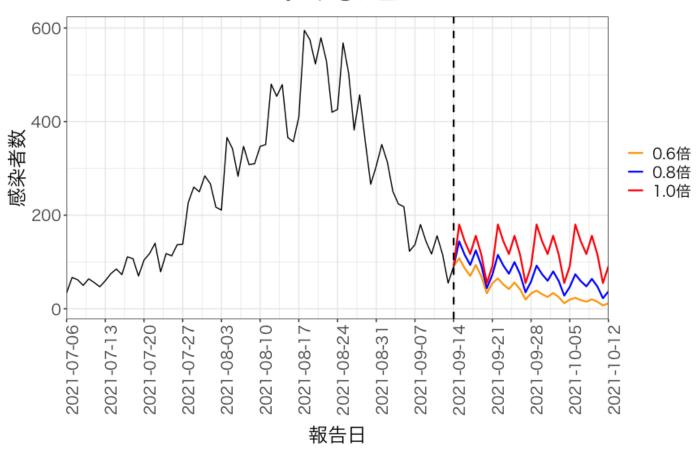


## 報告日別感染者数の同曜日の年齢群別今週先週比の今週先週比(東京都)

#### 80歳以上

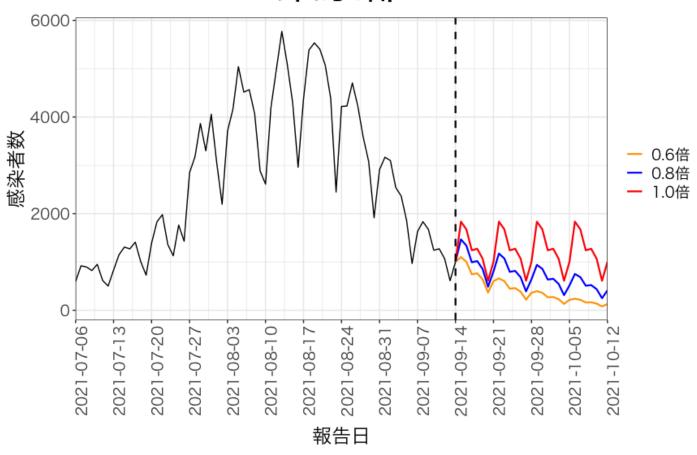


100



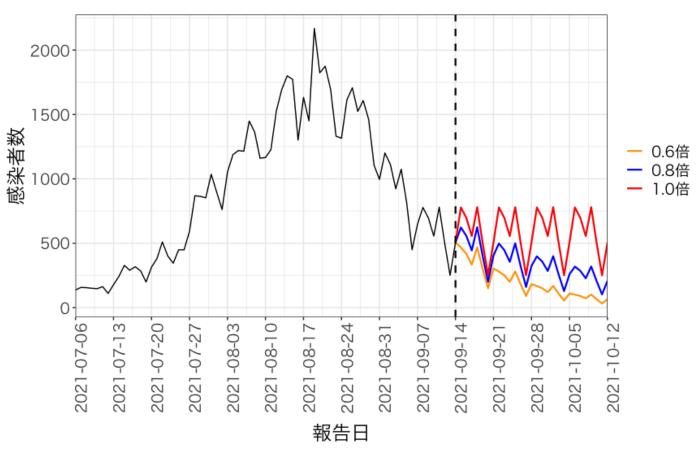
- 101-

#### 東京都



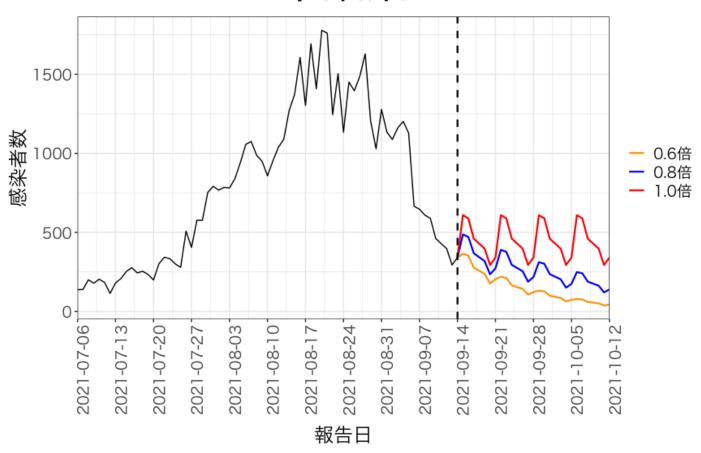
- 102-

#### 埼玉県

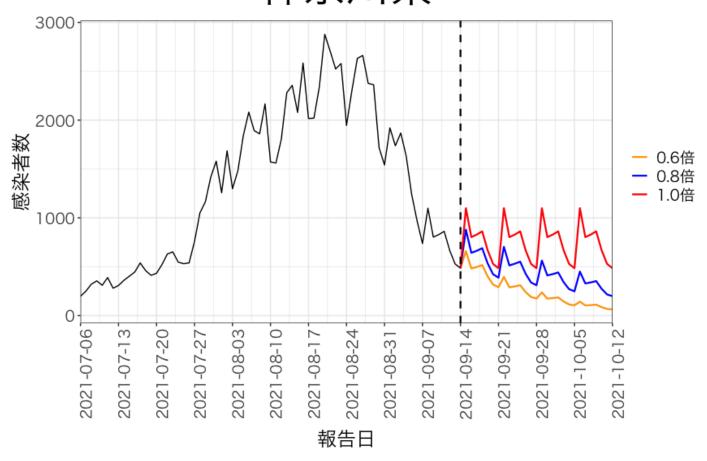


- 103-

#### 千葉県

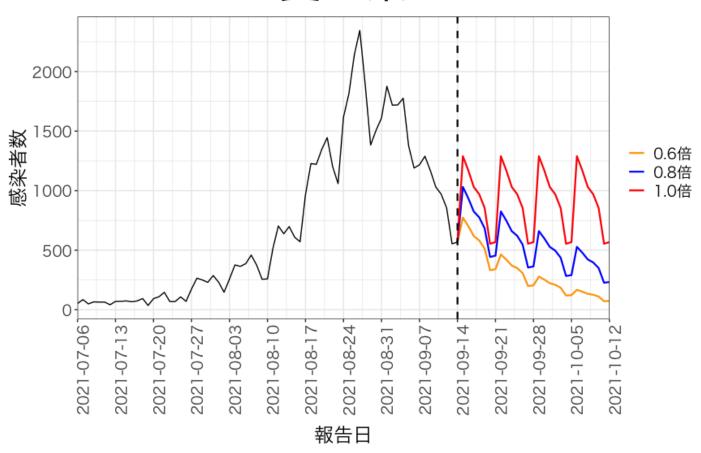


- 104-



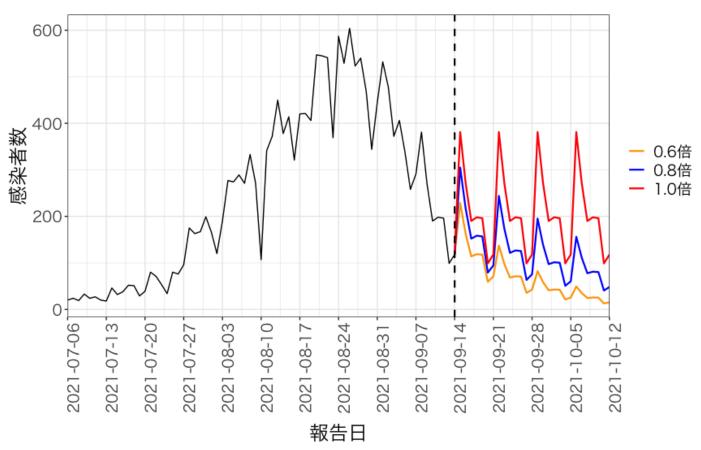
- 105-

#### 愛知県



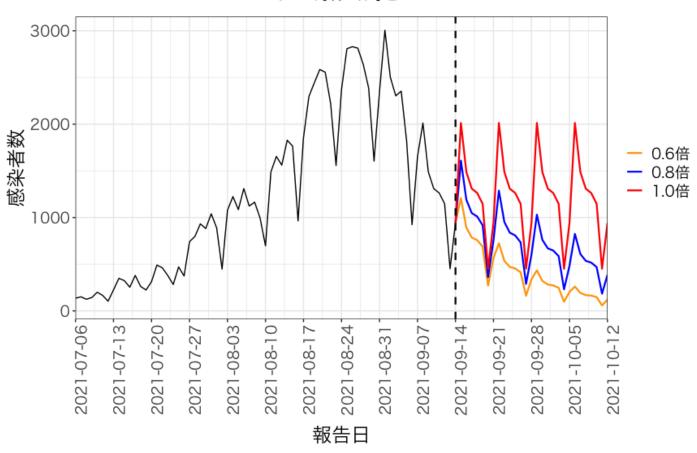
- 106-

#### 京都府



- 107-

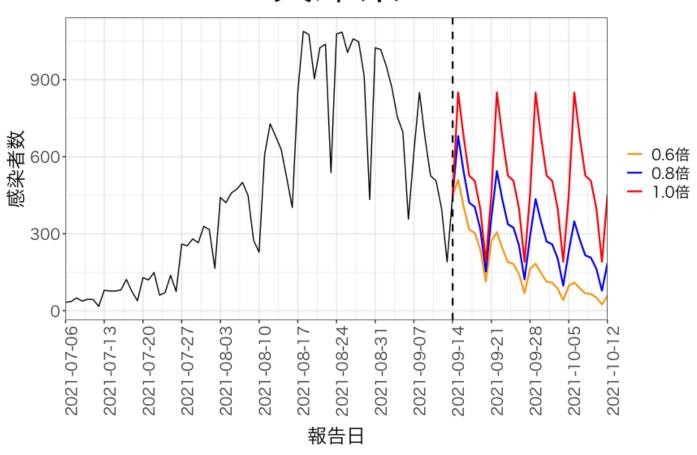
#### 大阪府



- 108-

#### 報告日別感染者数の推移 (今週先週比0.6、0.8、1.0倍が継続した場合)

#### 兵庫県

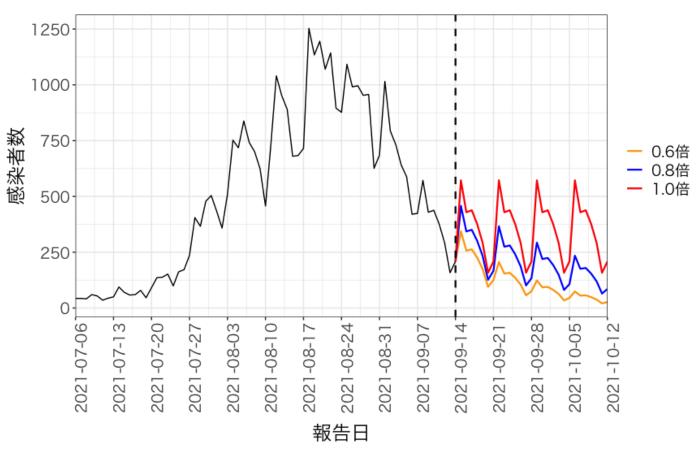


- 109-

出典:自治体公表データ

# 報告日別感染者数の推移 (今週先週比0.6、0.8、1.0倍が継続した場合)

### 福岡県

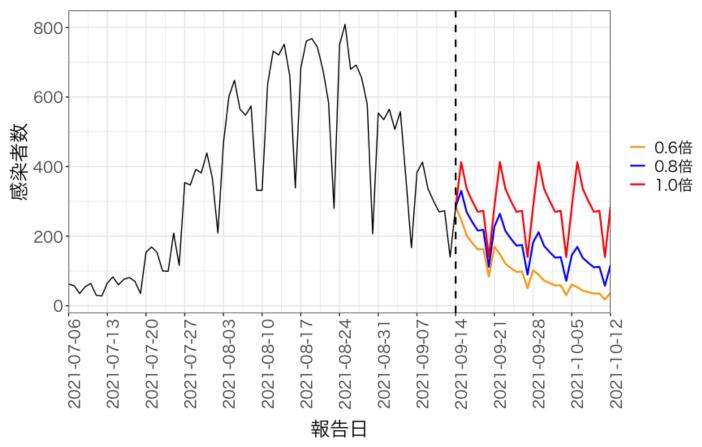


- 110-

出典:自治体公表データ

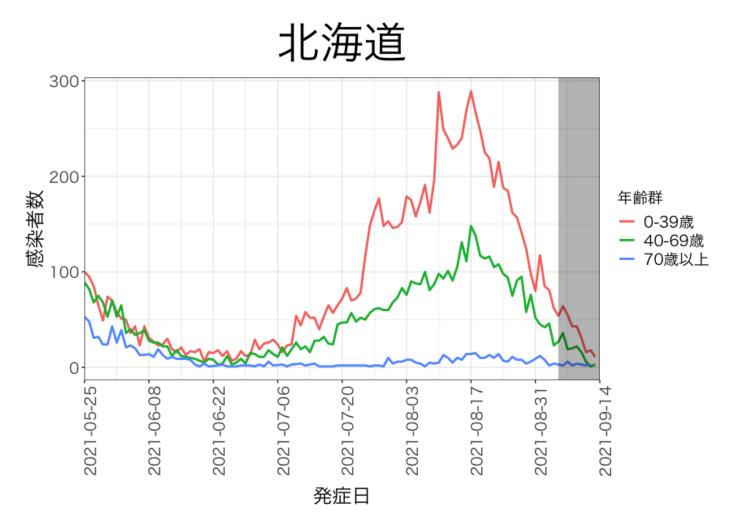
# 報告日別感染者数の推移 (今週先週比0.6、0.8、1.0倍が継続した場合)

### 沖縄県

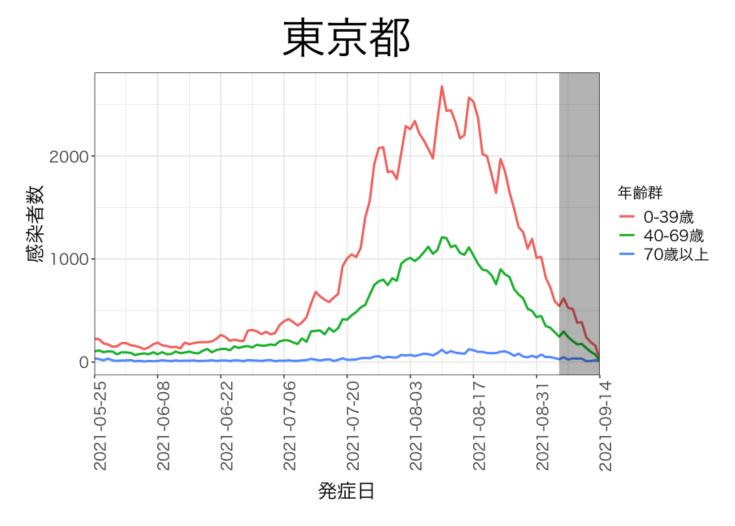


- 111-

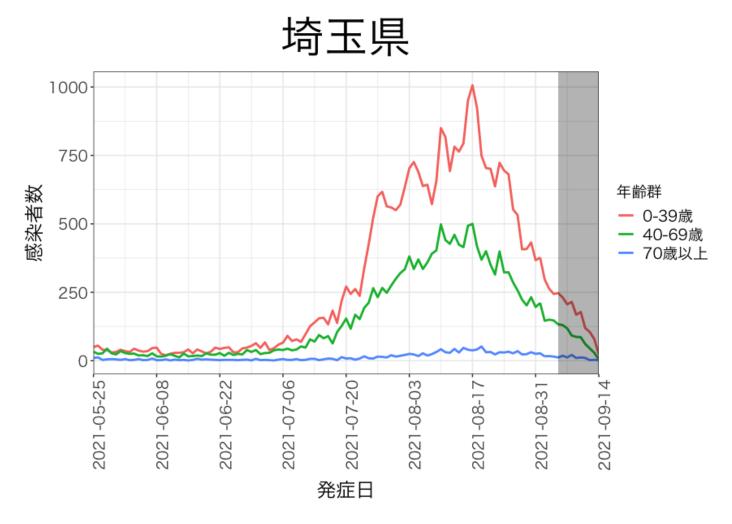
出典:自治体公表データ



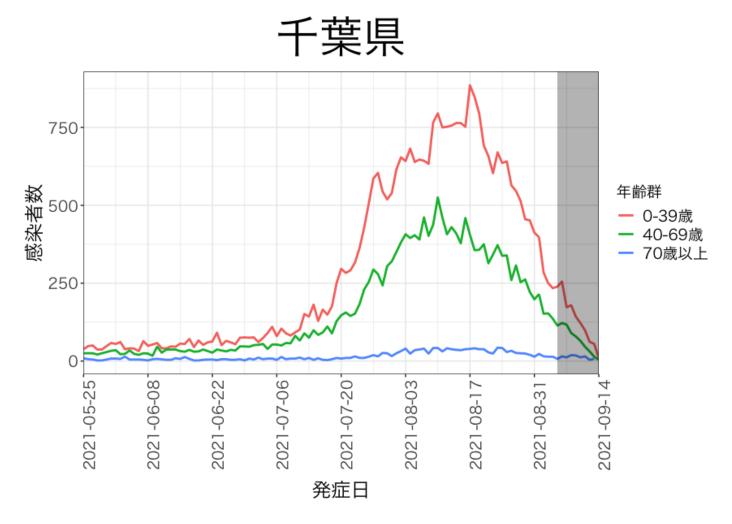
- **112**- 出典:HER-SYSデータ



- 113- 出典:HER-SYSデータ

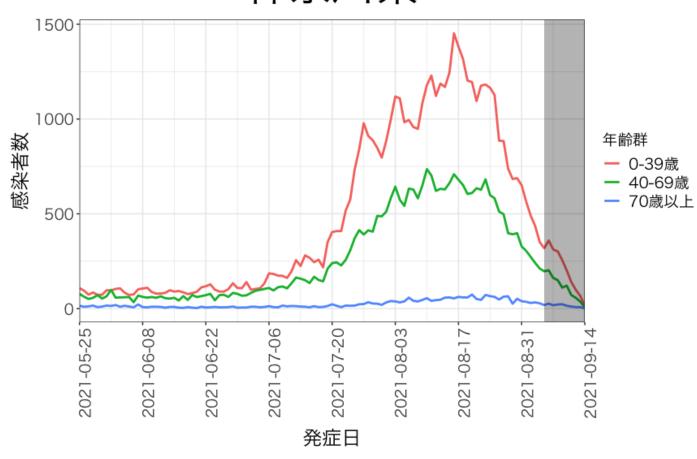


- 114- 出典:HER-SYSデータ



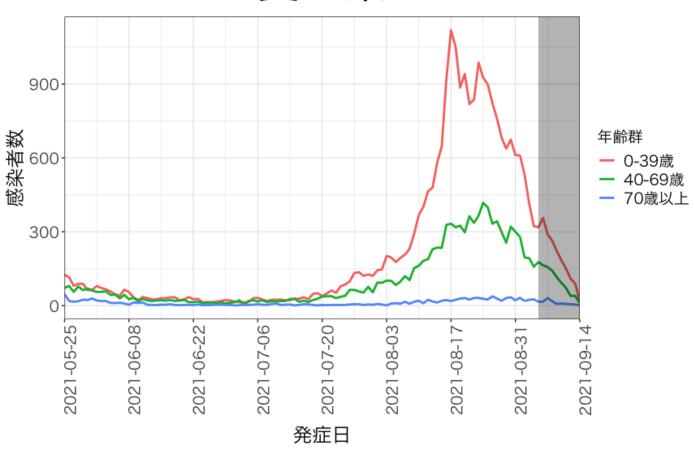
- 115- 出典:HER-SYSデータ

#### 神奈川県



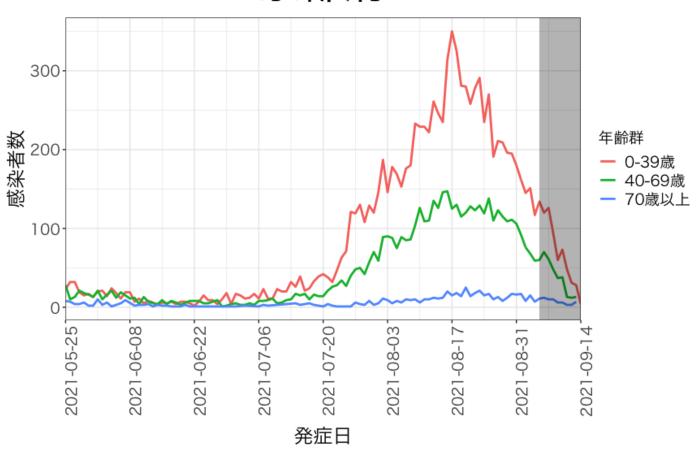
- 116- 出典:HER-SYSデータ

#### 愛知県

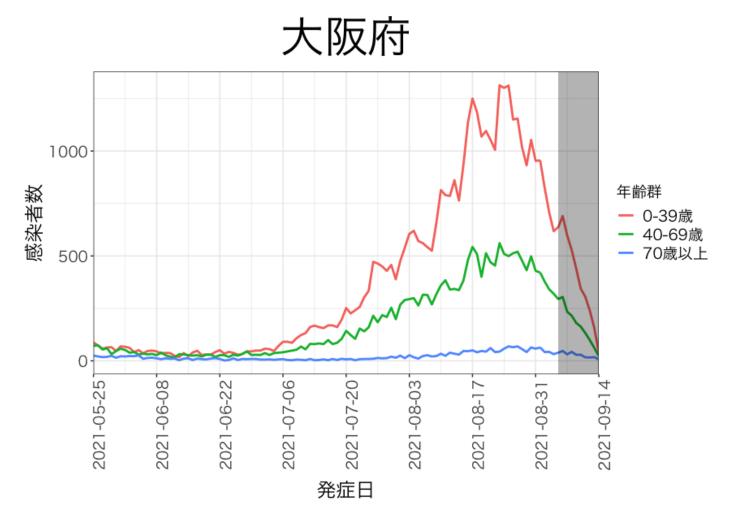


- **117**- 出典:HER-SYSデータ

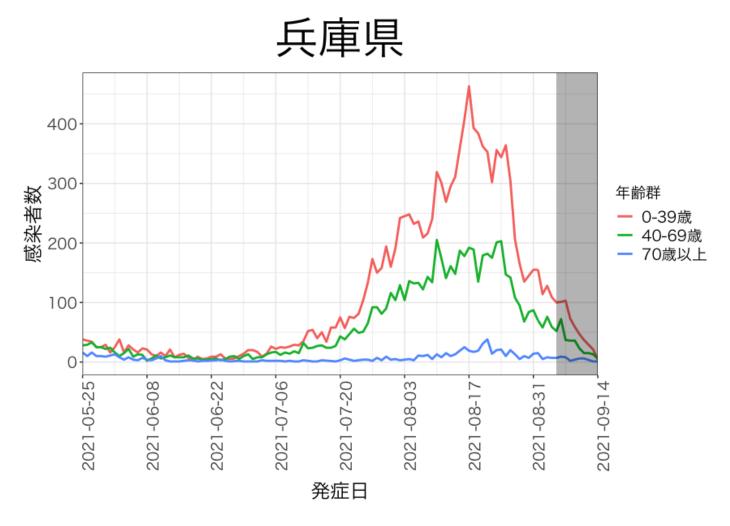




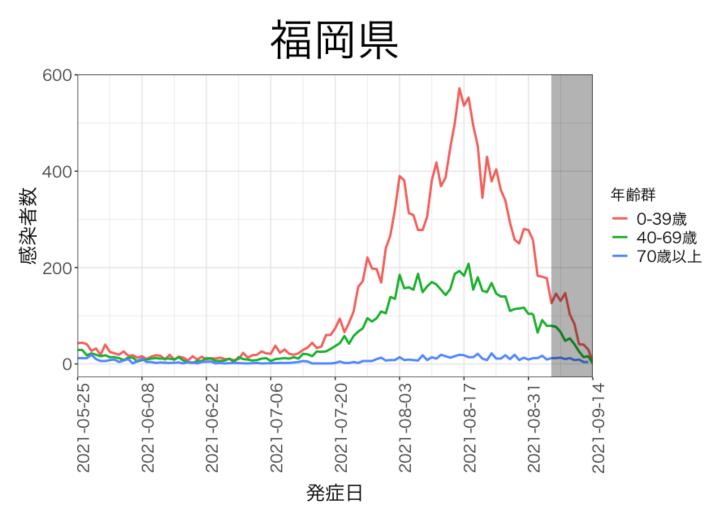
- 118- 出典:HER-SYSデータ



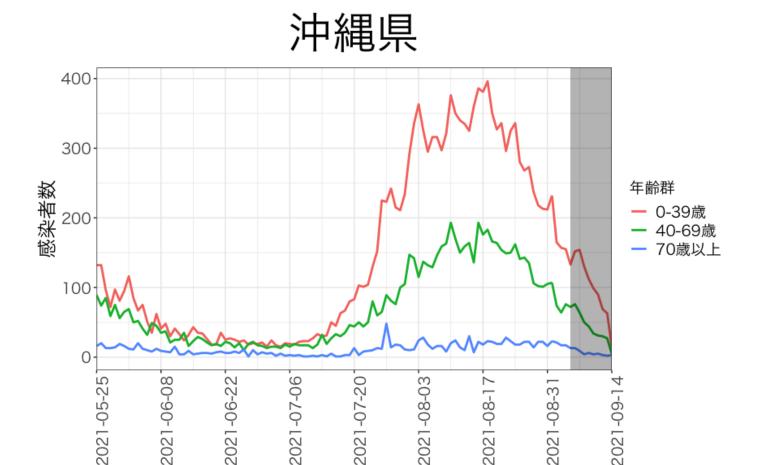
- 119- 出典:HER-SYSデータ



- 120- 出典:HER-SYSデータ



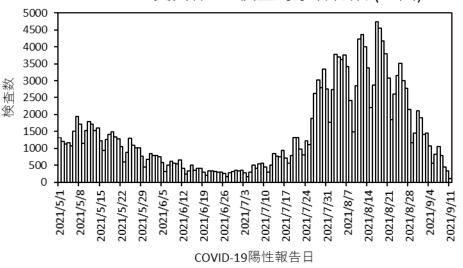
- **121**- 出典:HER-SYSデータ



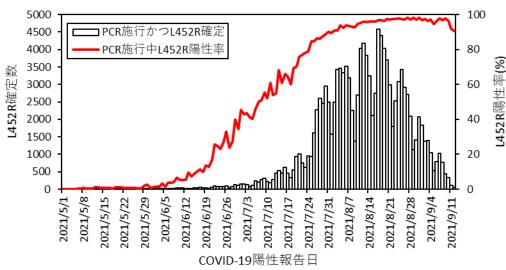
発症日

- **122**- 出典:HER-SYSデータ

COVID-19 変異株PCR検査対象者総数 (全国)

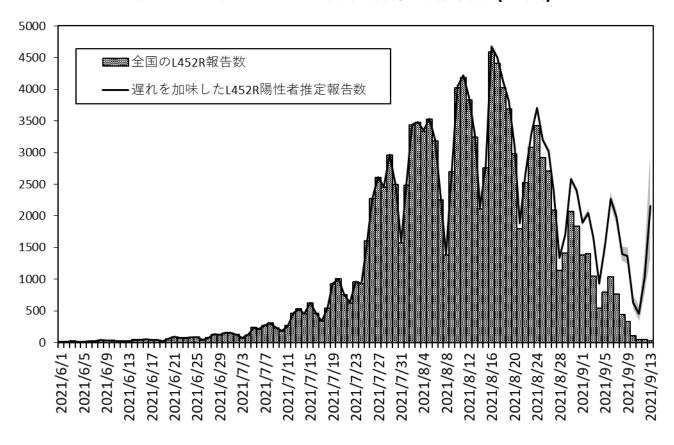


COVID-19 変異株PCR陽性者のうちL452R陽性者(全国)



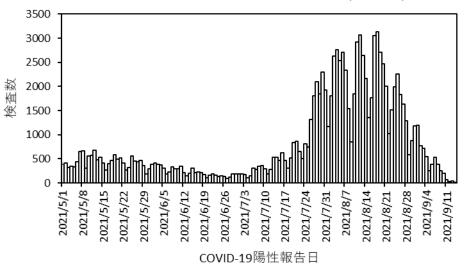
出典:HER-SYSにお133 L452R変異スクリーニング検査結果

#### 遅れを加味したL452R陽性者推定報告数(全国)

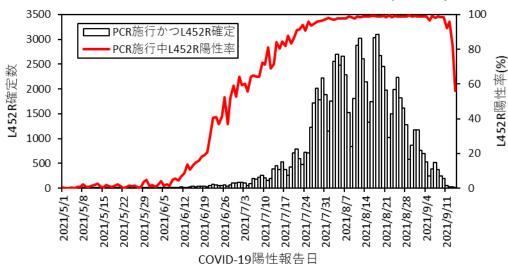


■は95%信頼区間 - 124-

#### COVID-19 変異株PCR検査対象者総数 (1都3県)



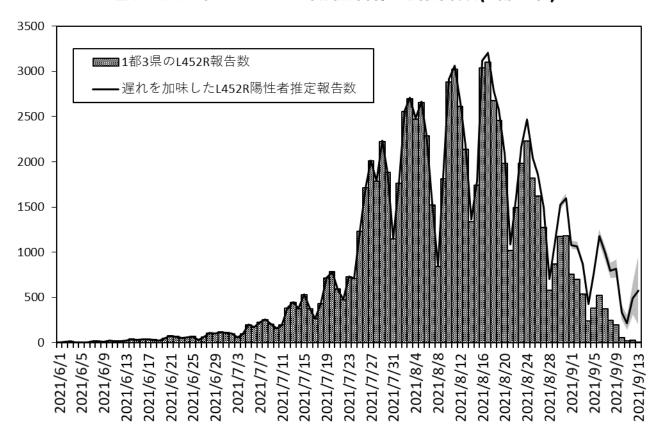
COVID-19 変異株PCR陽性者のうちL452R陽性者 (1都3県)



1都3県: 東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県

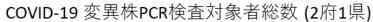
出典:HER-SYSにお125 L452R変異スクリーニング検査結果

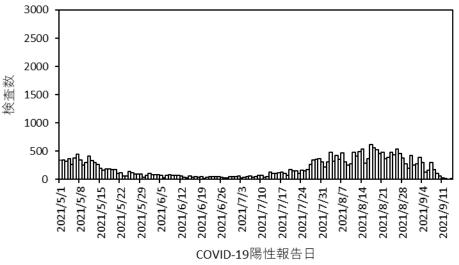
#### 遅れを加味したL452R陽性者推定報告数(1都3県)



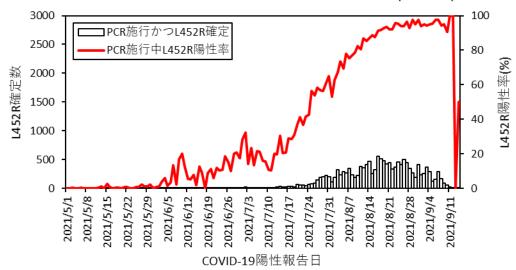
1都3県: 東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県

■は95%信頼区間 - 126-





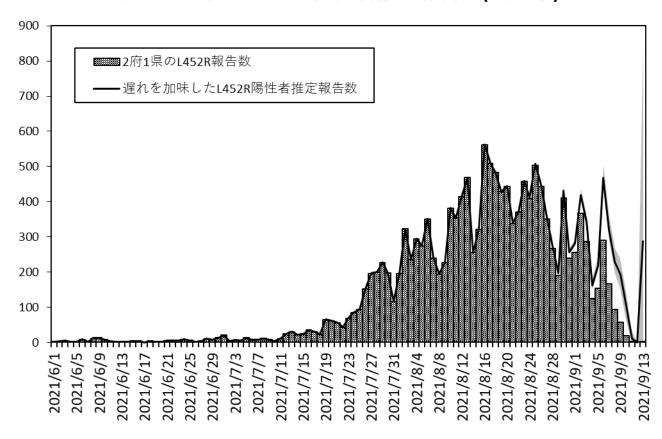
COVID-19 変異株PCR陽性者のうちL452R陽性者 (2府1県)



2府1県: 大阪府 京都府 兵庫県

出典:HER-SYSにお127 5 L452R変異スクリーニング検査結果

#### 遅れを加味したL452R陽性者推定報告数(2府1県)



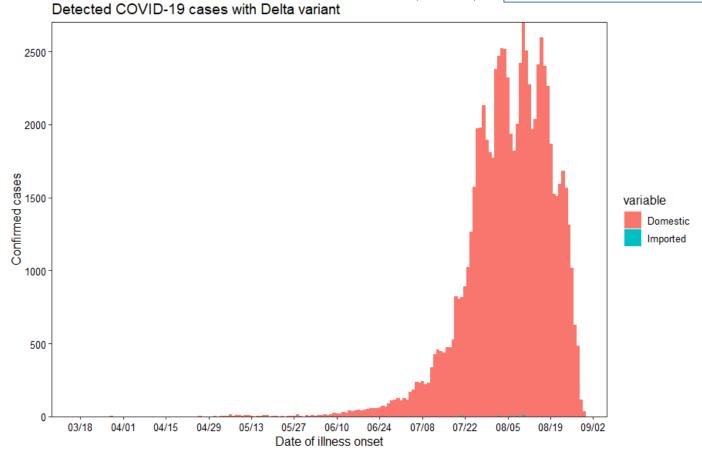
2府1県: 大阪府 京都府 兵庫県

■は95%信頼区間

- 128-

# 関東圏:東京、千葉、埼玉、神奈川

Variant δ 発症日 2021-03-09 – 2021-09-06 Variant δ 発症日 2021-03-09 – 2021-08-26(前回) *R* 1.33 (95% CI: 1.33 –1.34)



データ出典:HER-SYSデータ

推定手法の出典:Nishiura et al. Theor Biol Wed Model 2013;10:30. doi: 10.1186/1742-4682-10-30.

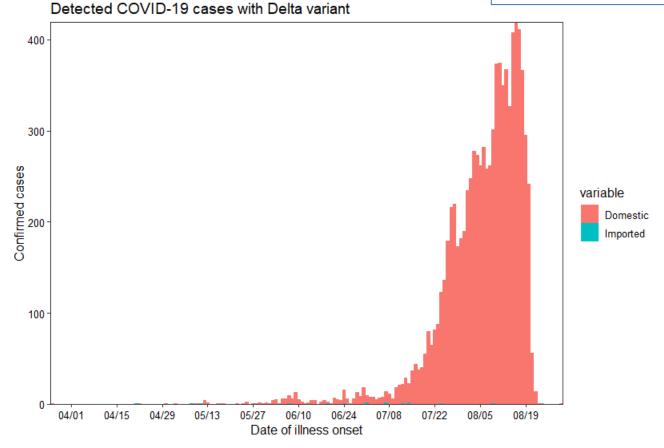
# 関西圏:京都、大阪、兵庫

Variant δ 発症日 2021-03-26 – 2021-08-31

Variant δ 発症日 2021-03-26 – 2021-08-30

(前回)

*R* 1.33 (95% CI: 1.32 – 1.34)

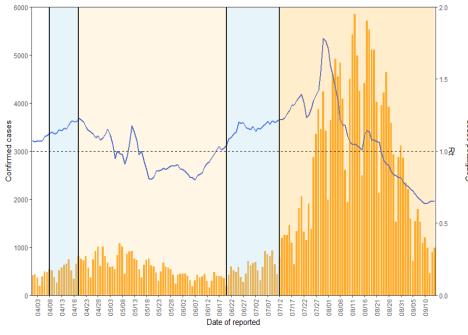


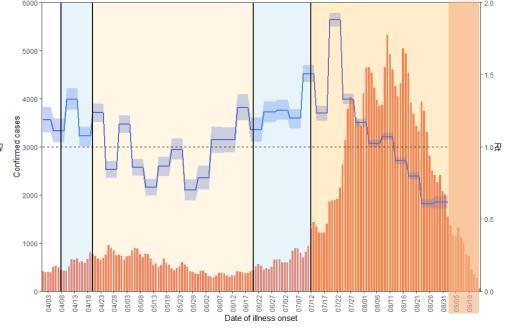
データ出典:HER-SYSデータ

推定手法の出典:Nishiura et al. Theor Biol Med Model 2013;10:30. doi: 10.1186/1742-4682-10-30.

# 東京 Rt 全PCR陽性者

発令日 措置・呼び掛け 4月8日 「まん延防止等重点措置」要請 4月12日 「まん延防止等重点措置」適用 4月20日 「緊急事態宣言」要請 4月25日 (後に6月20日まで延長) 6月20日 「緊急事態宣言」解除 翌日「重点措置」実施 7月12日 「緊急事態宣言」実施 (9月12日まで延長後、更に延長)





直近報告日は9月14日(重点措置要請の4月8日、緊急 事態宣言要請の4月20日、解除の6月20日、緊急事態 宣言実施の7月12日に垂直線) 発病時刻に基づく簡易手法 (Nishiura et al., J R Soc Interface 2010)

データ出典:HER-SYSデータ

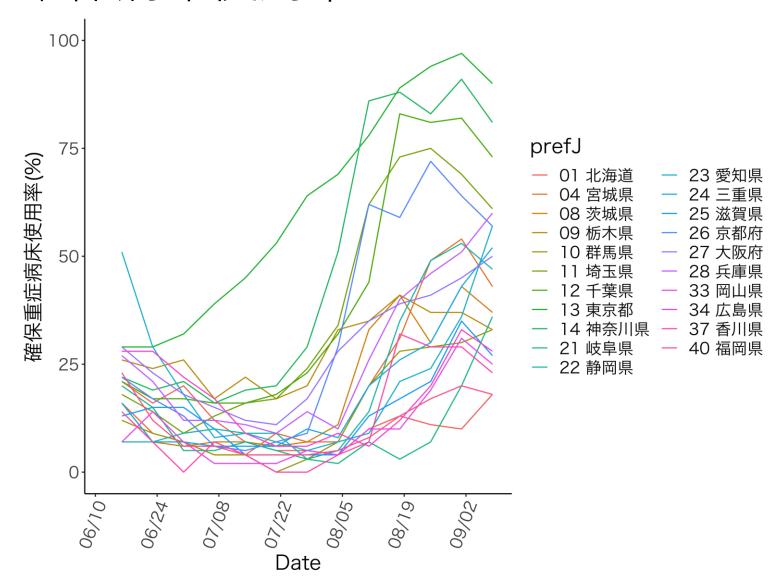
直近感染日は8月18日(重点措置要請の4月8日、緊急 事態宣言要請の4月20日、解除の6月20日、緊急事態 宣言実施の7月12日に垂直線)

直近推定区間は8月28日 - 9月5日 (R=0.62) 、以降はシェード

再生産方程式と感染性プロファイルを利用した方法 (Nakajo & Nishiura. J Clin Med 2021)

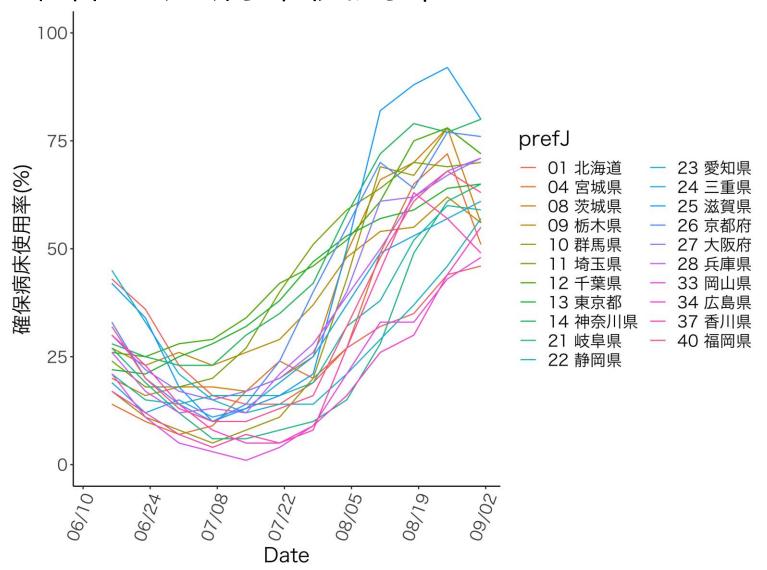
121

#### 確保病床使用率



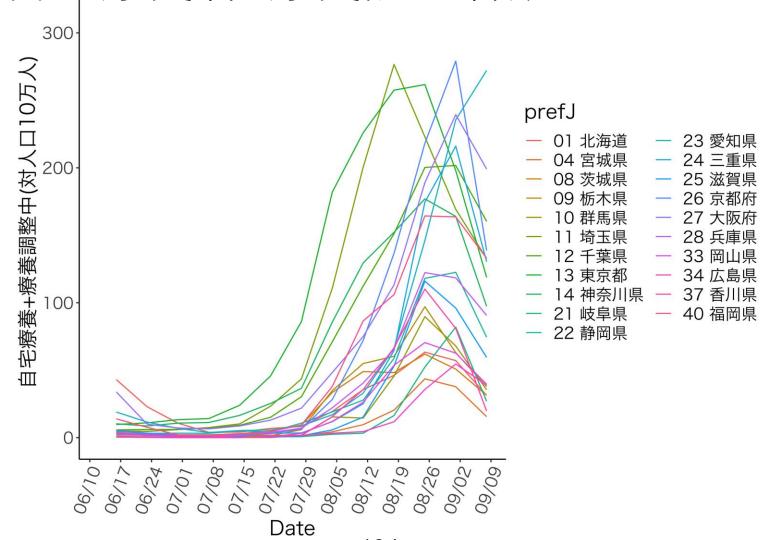
出典:**身32** 動省website

### 確保重症病床使用率

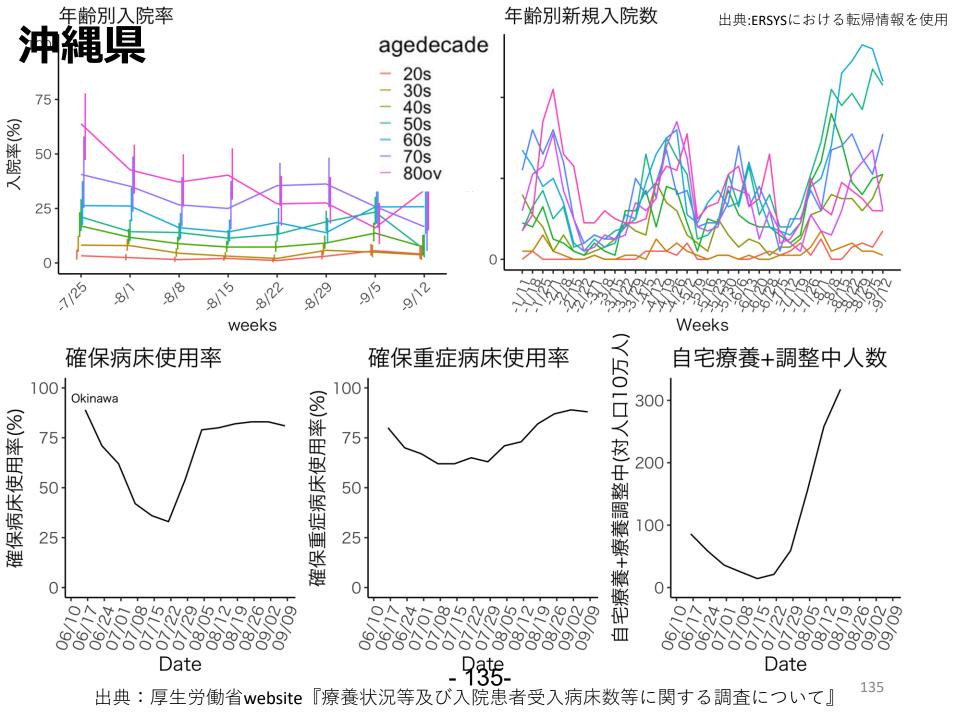


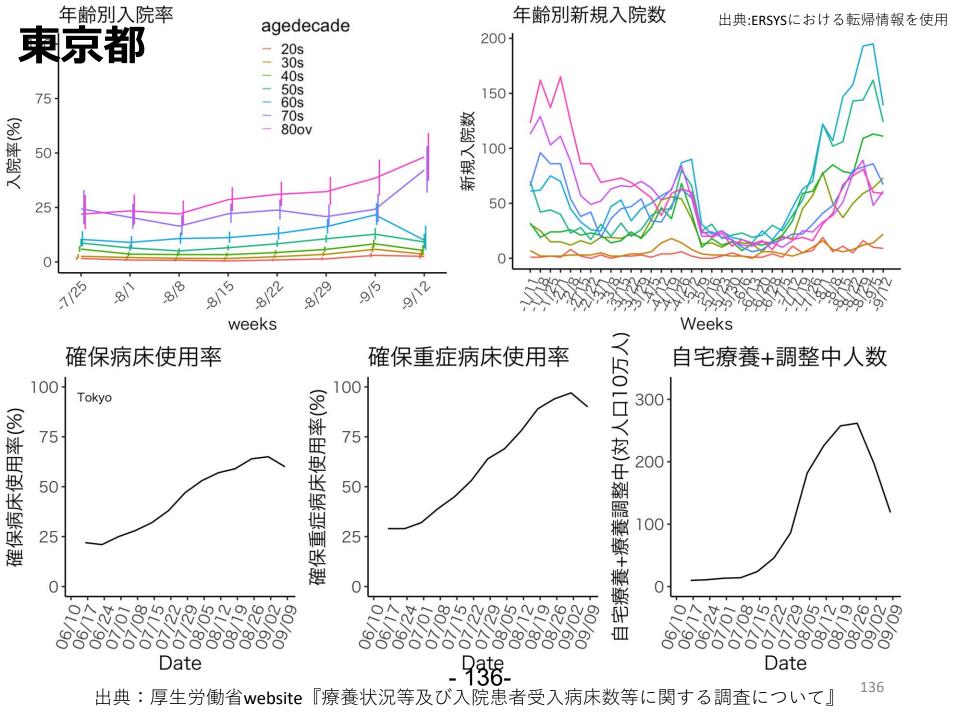
出典:**身**3分働省website

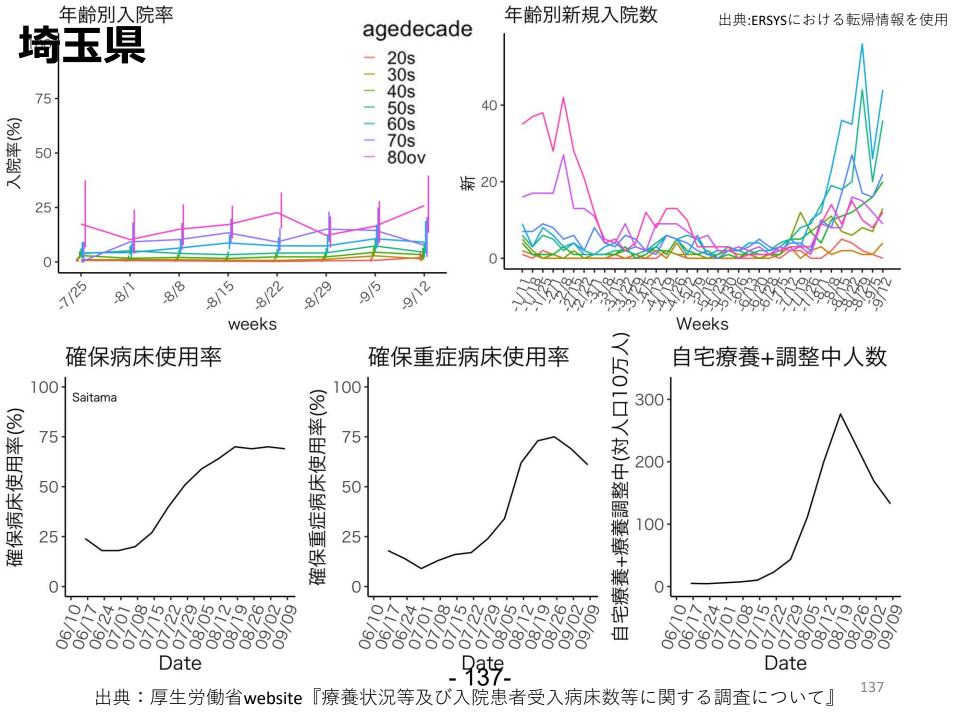
## 人口10万人に対する 自宅療養者+療養調整者数

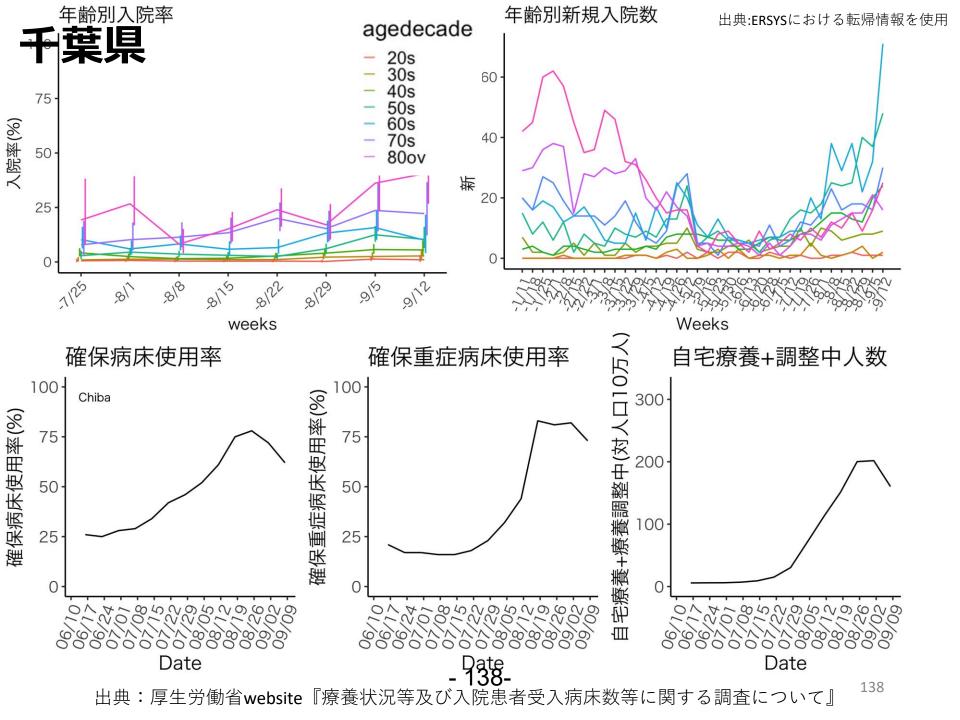


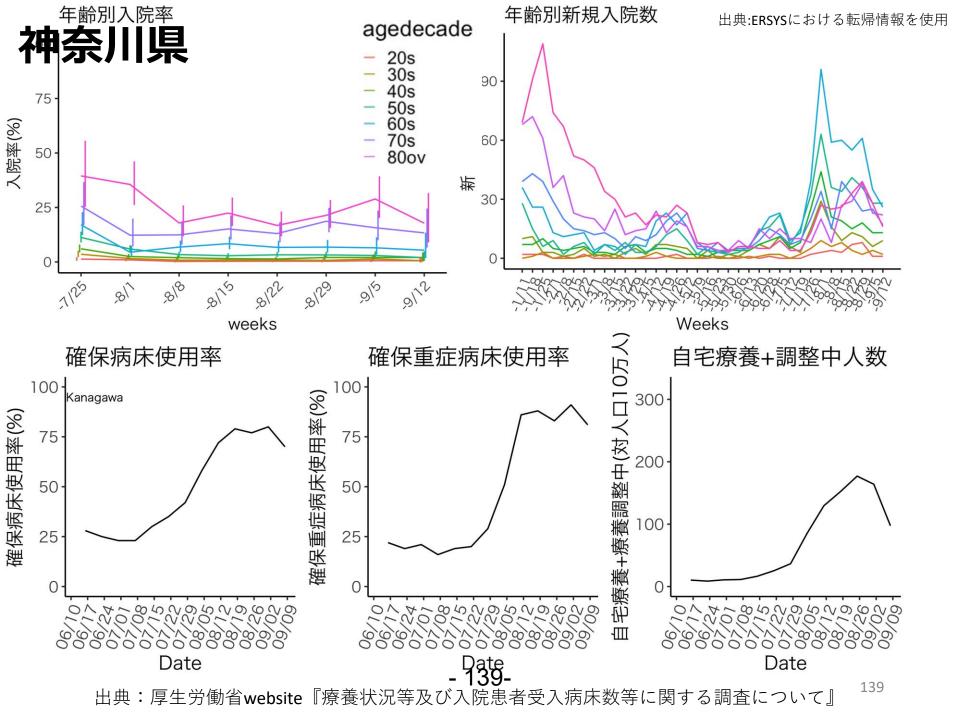
出典:**身**4分働省website

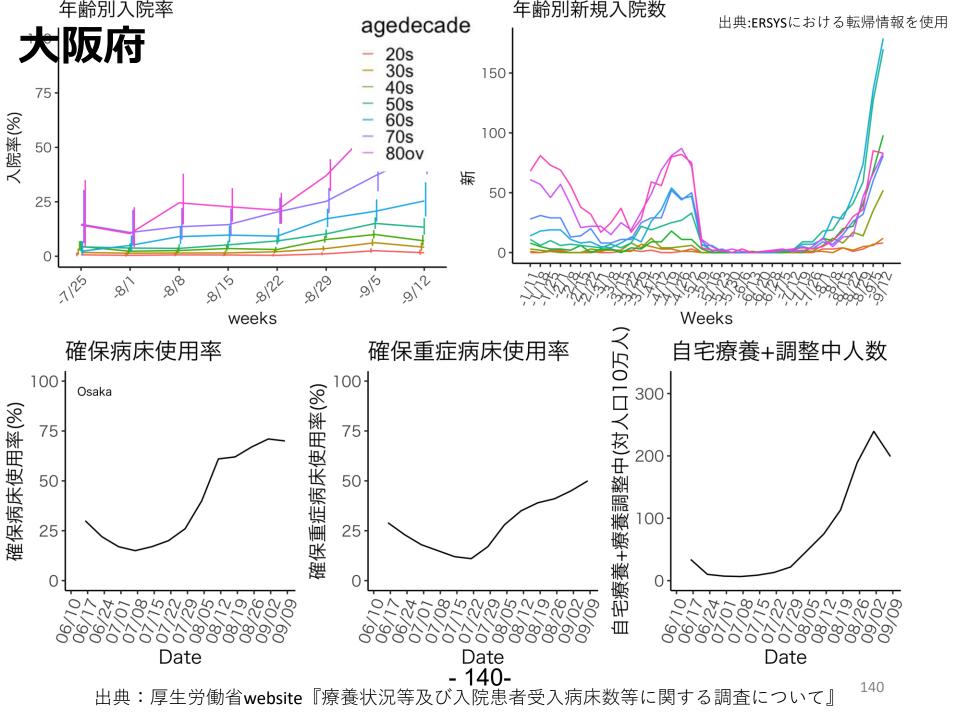


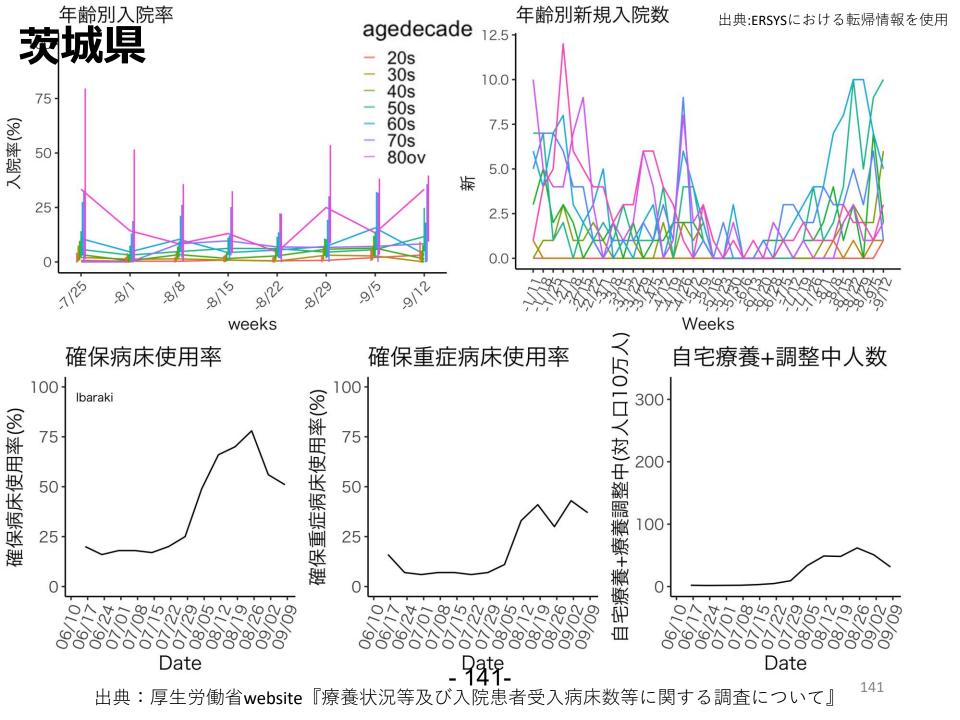


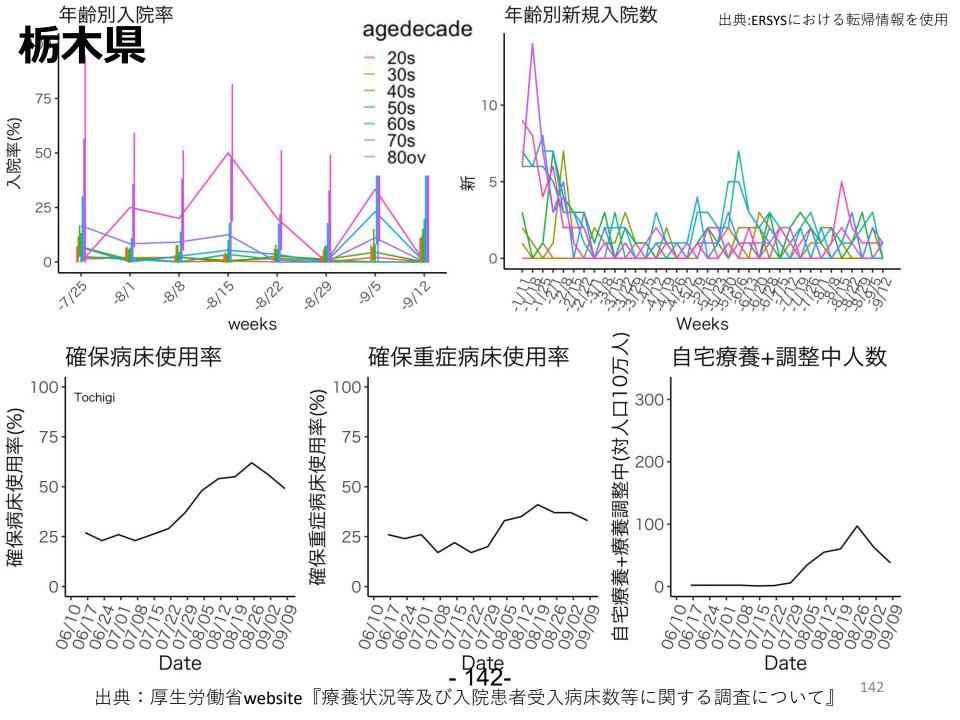


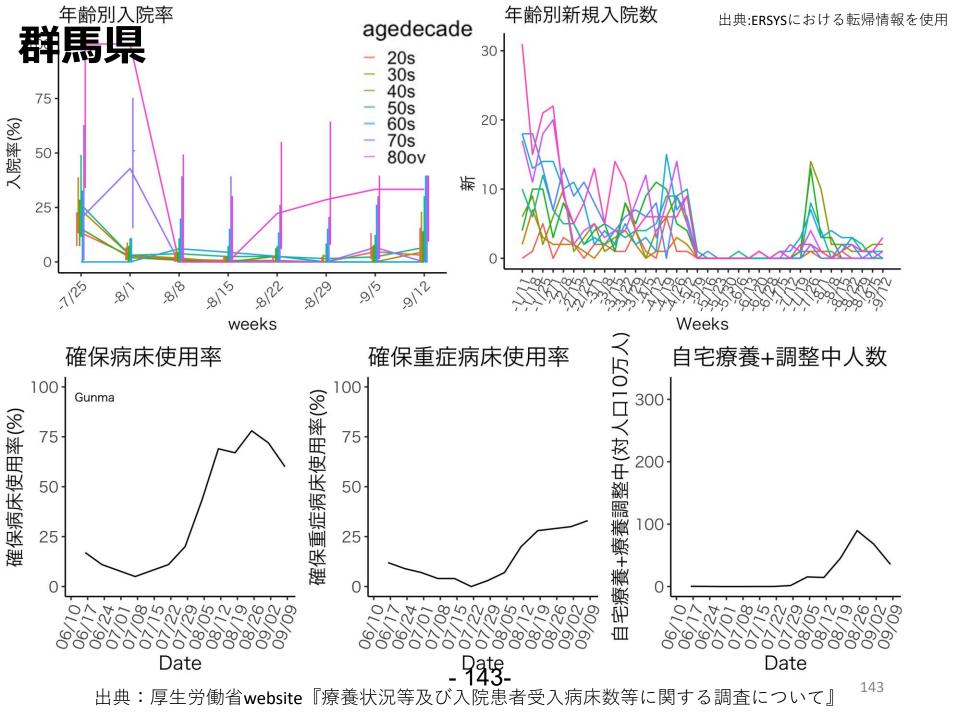


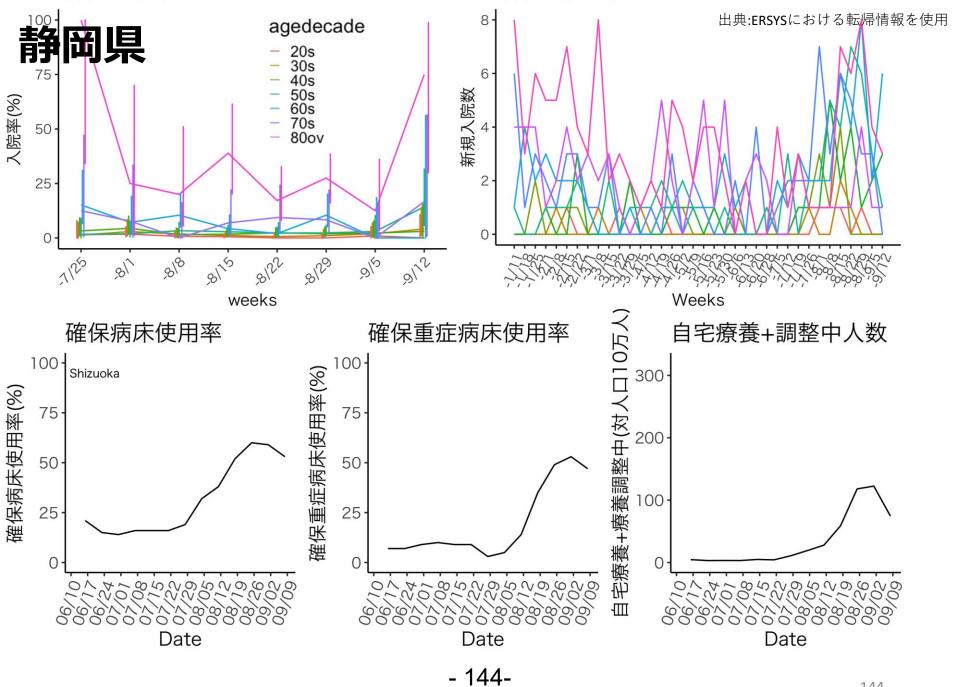




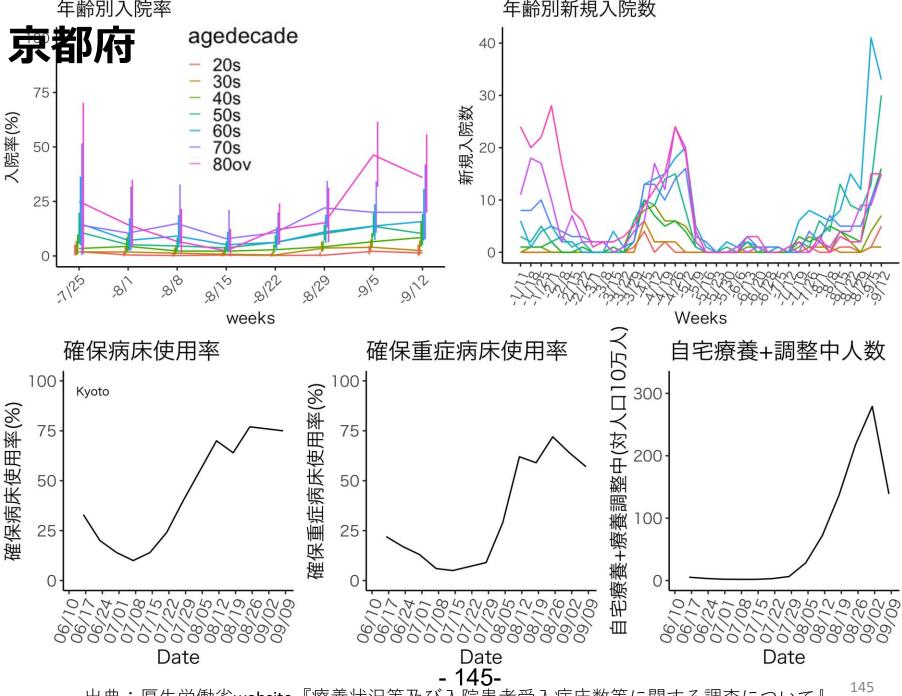




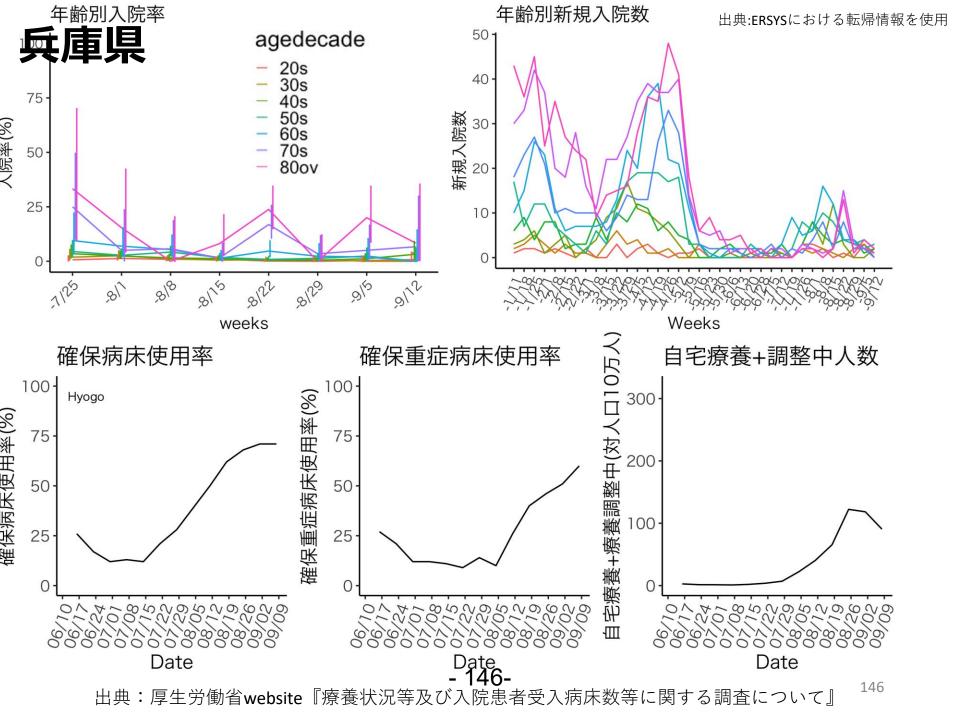


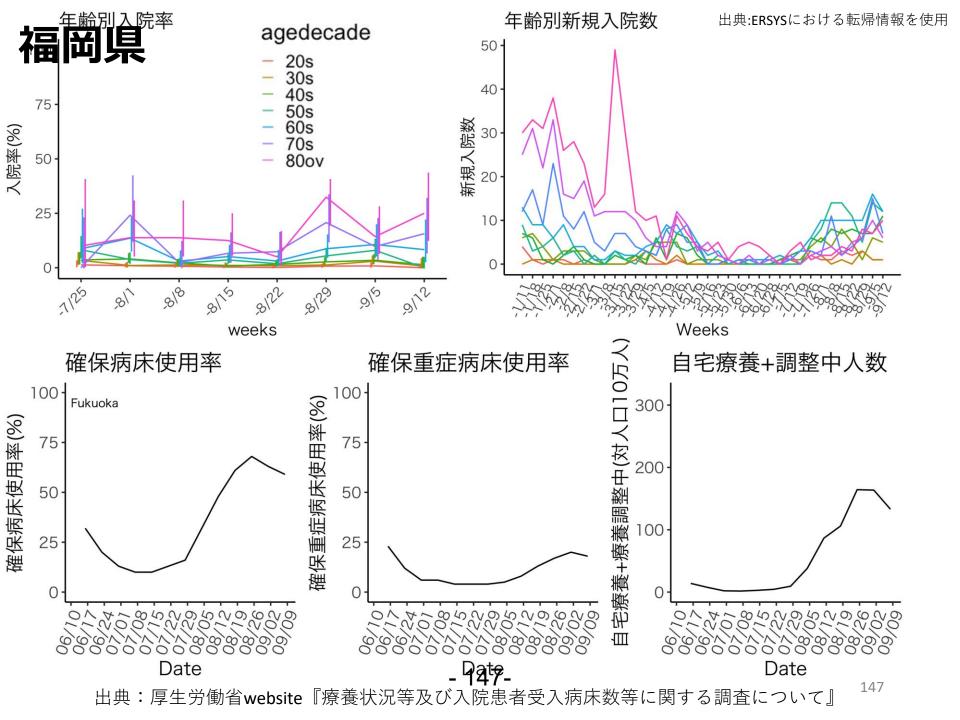


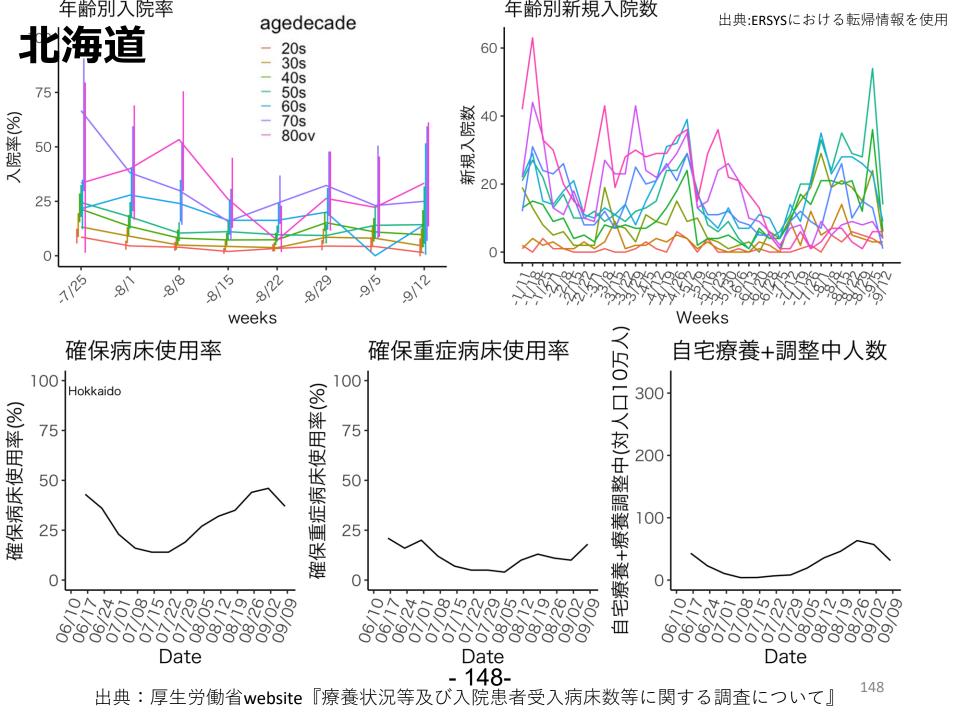
出典:厚生労働省website『療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について』

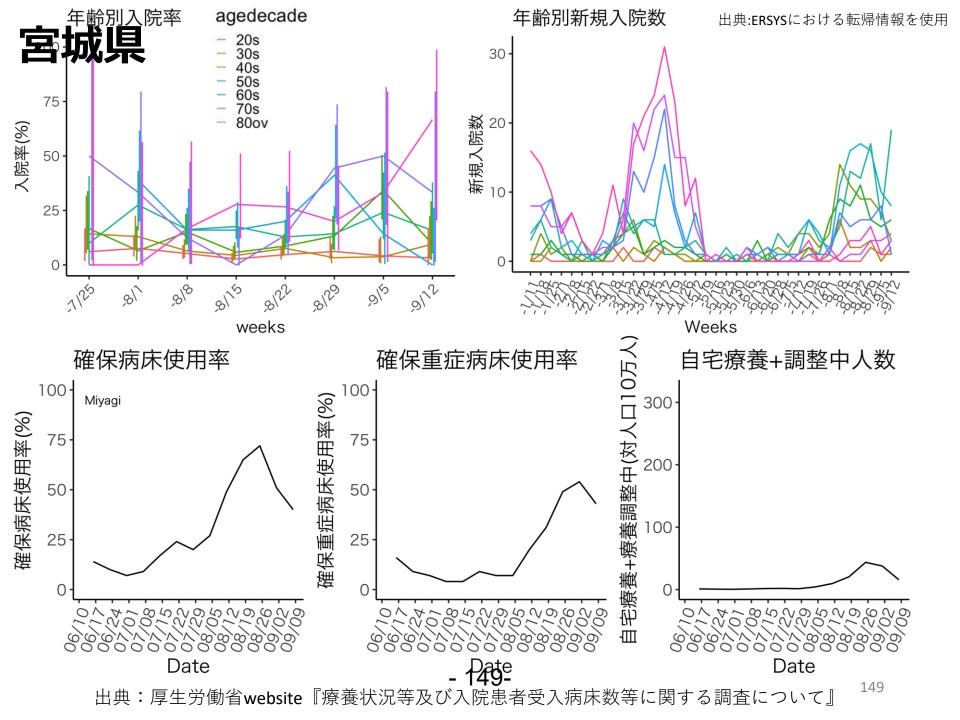


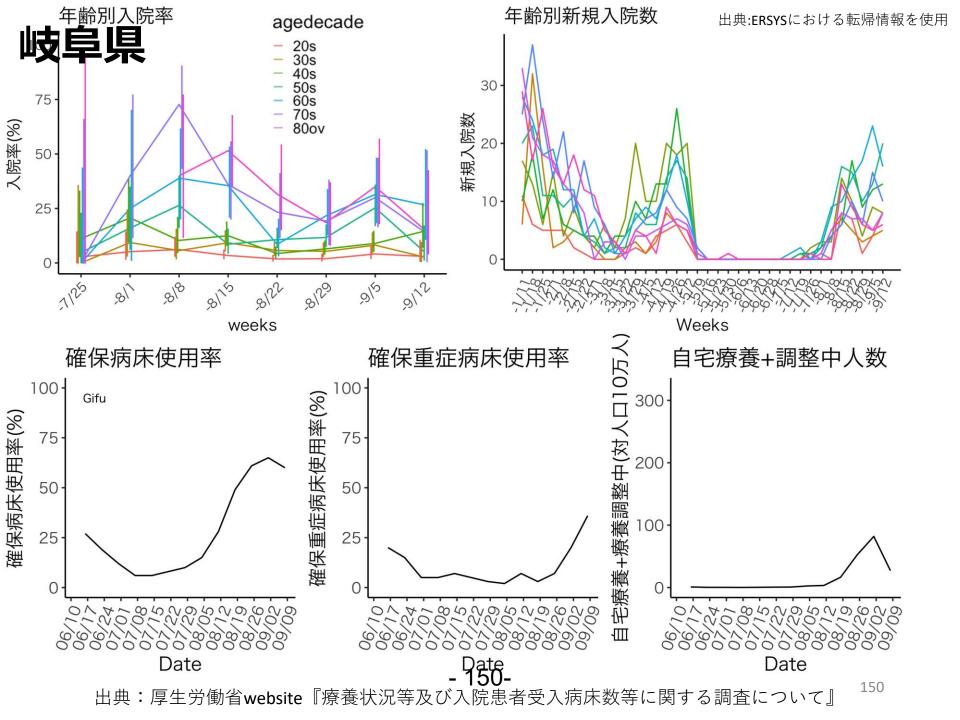
出典:厚生労働省website『療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について』

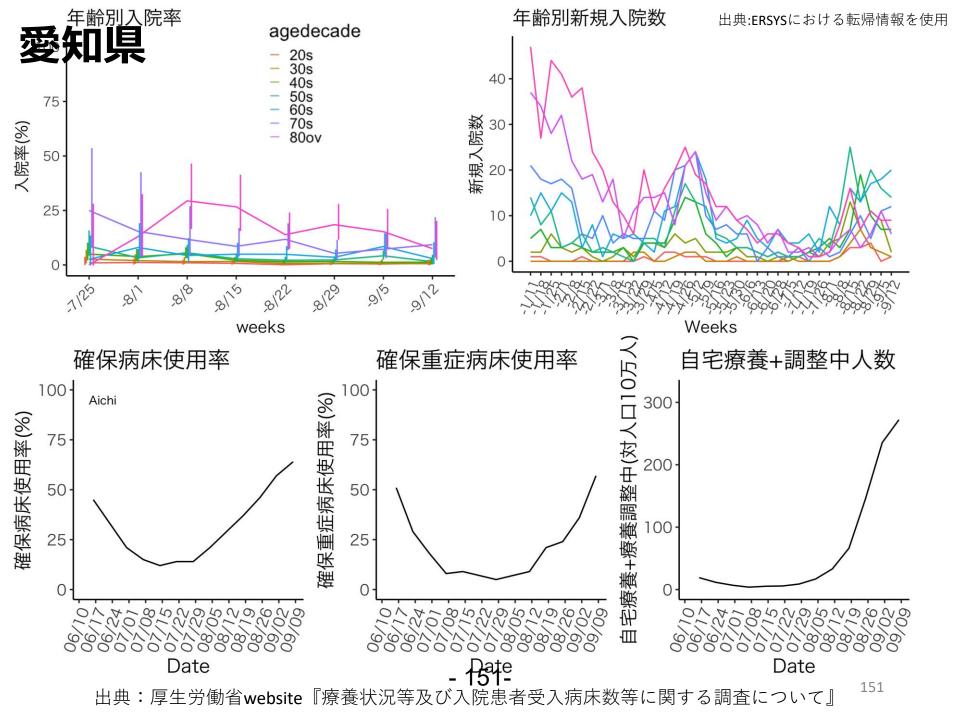


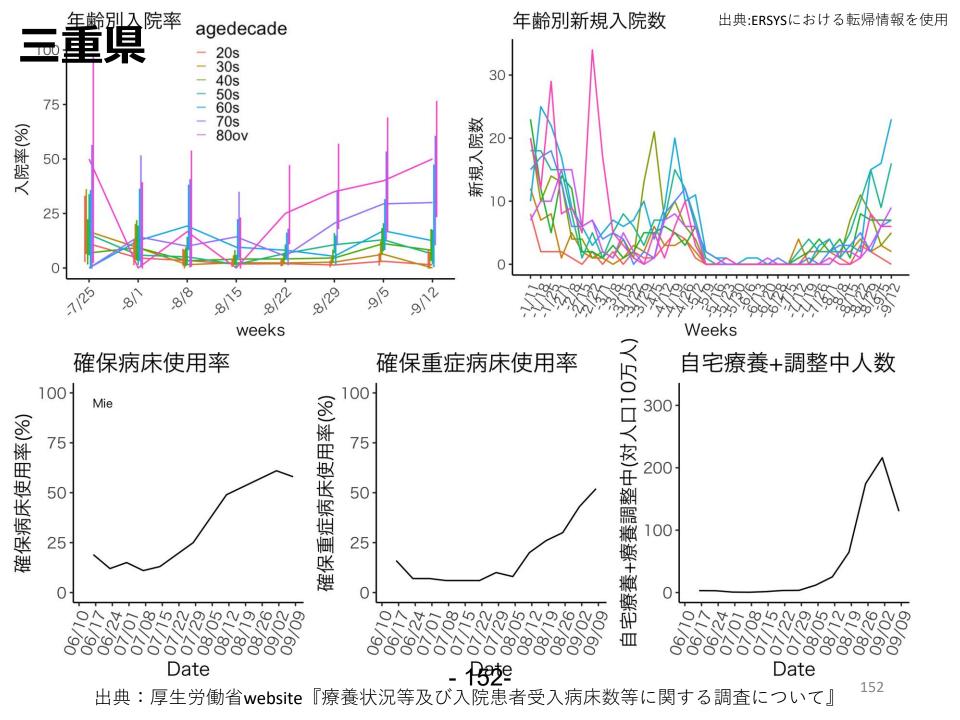


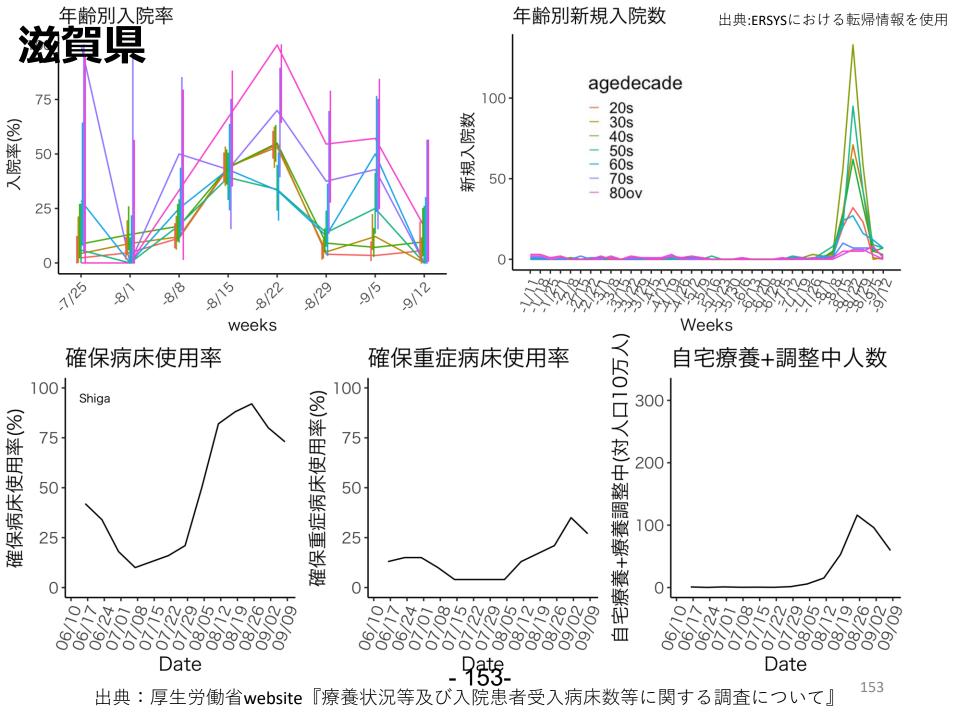


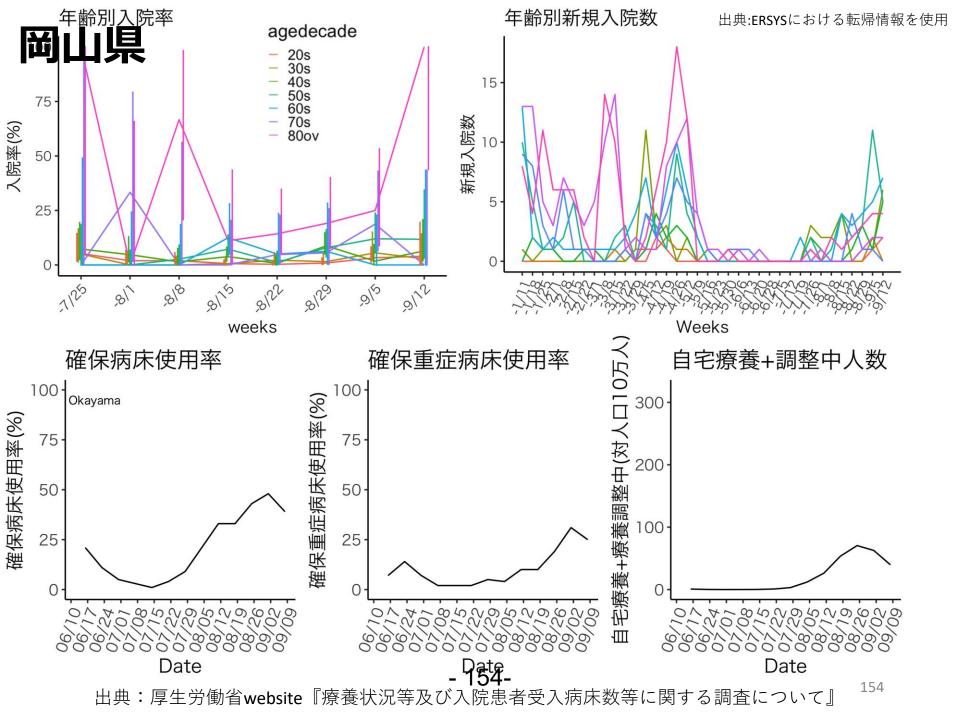


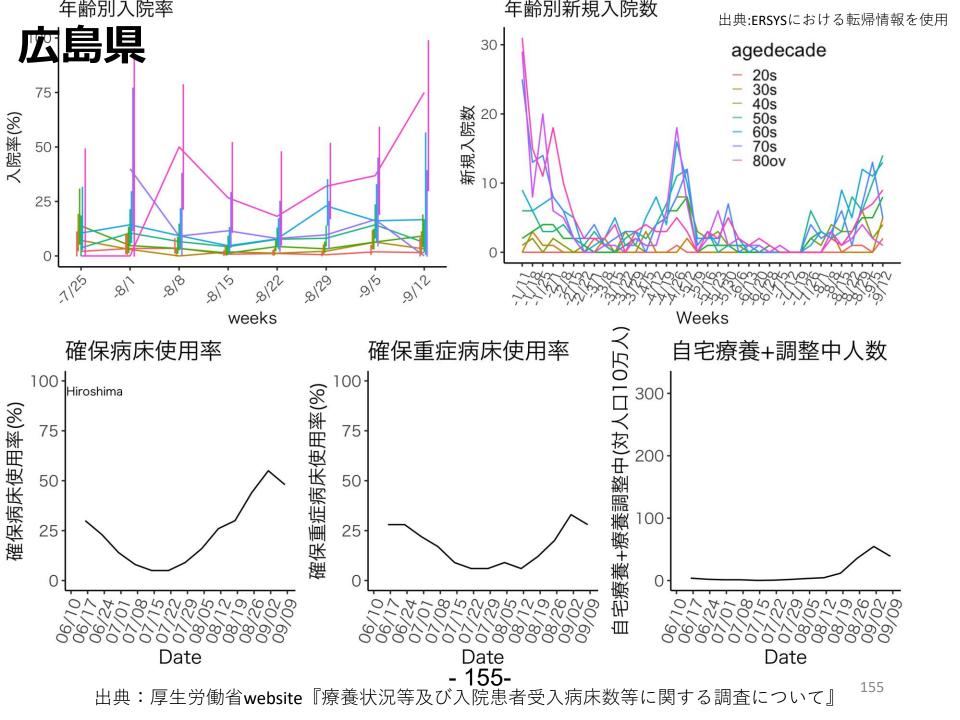


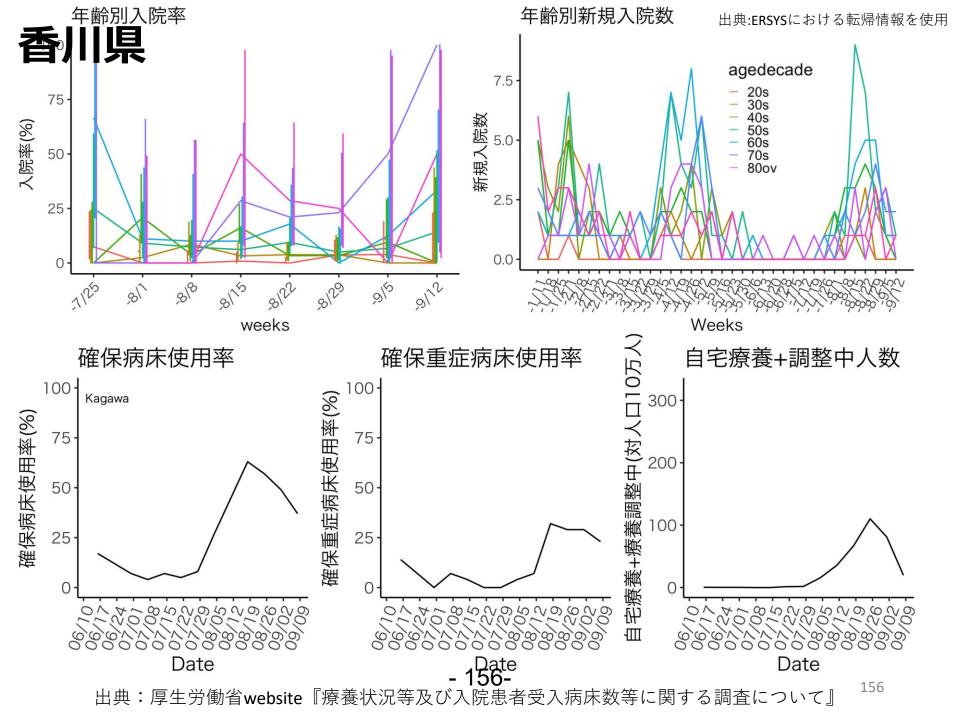


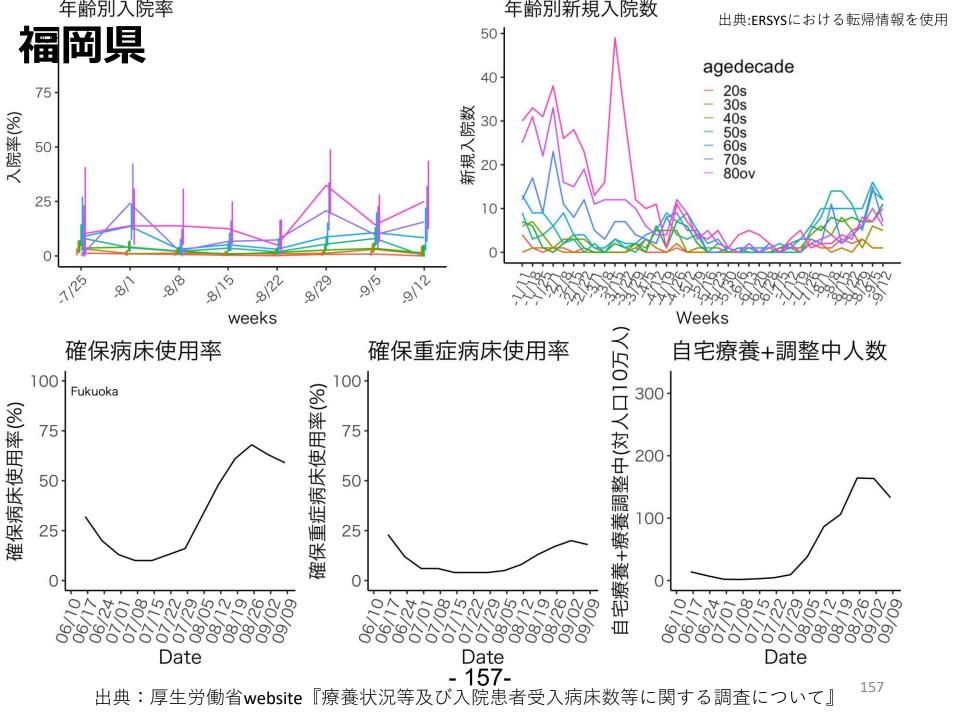




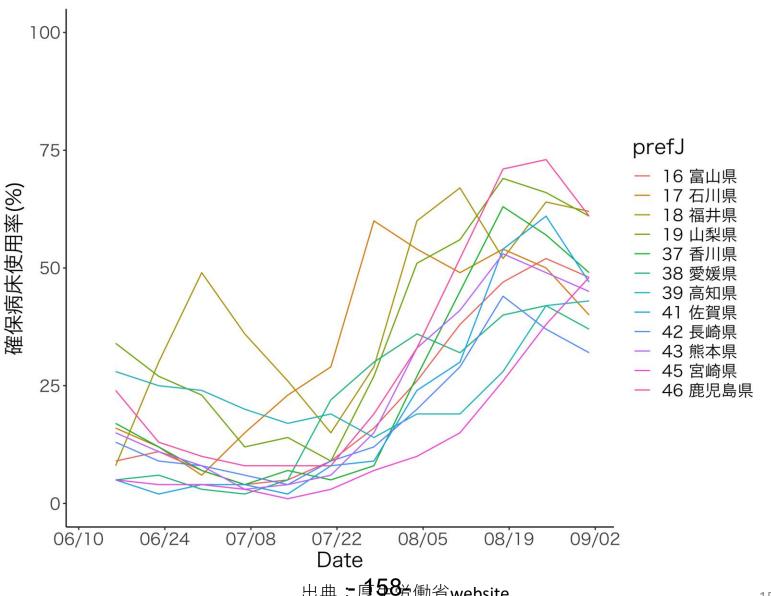








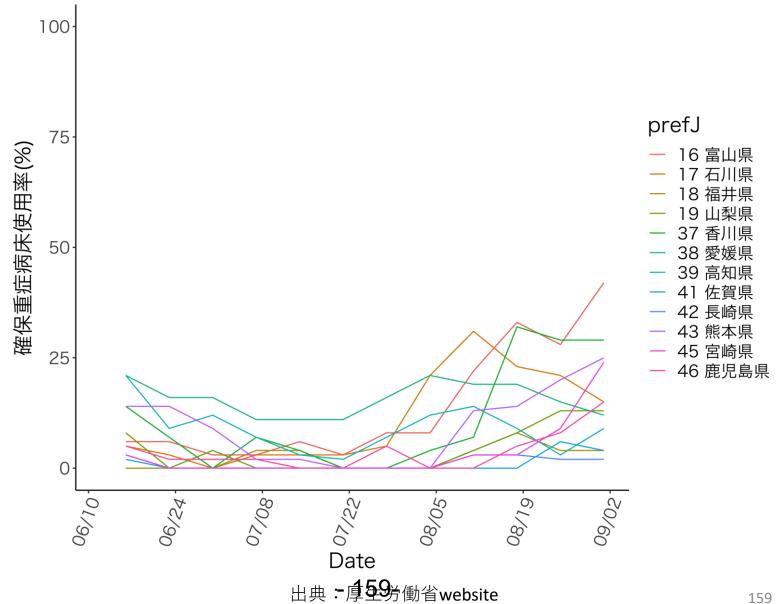
## 確保病床使用率



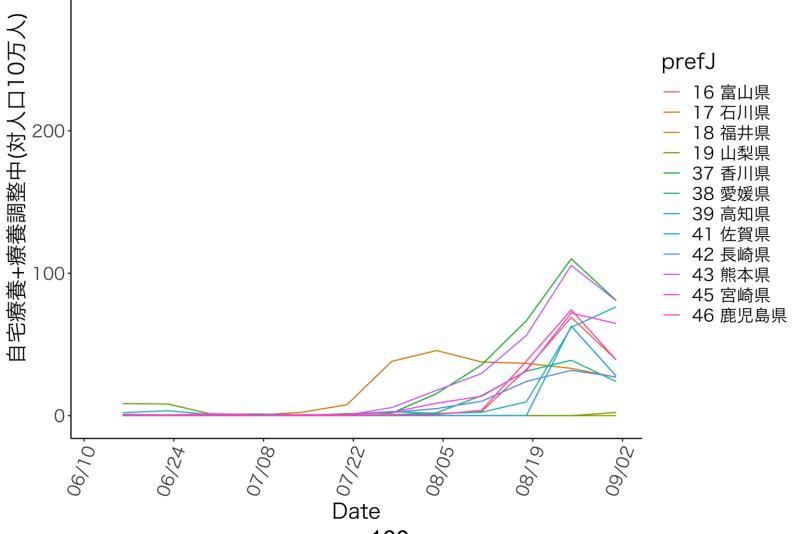
158

『療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について』

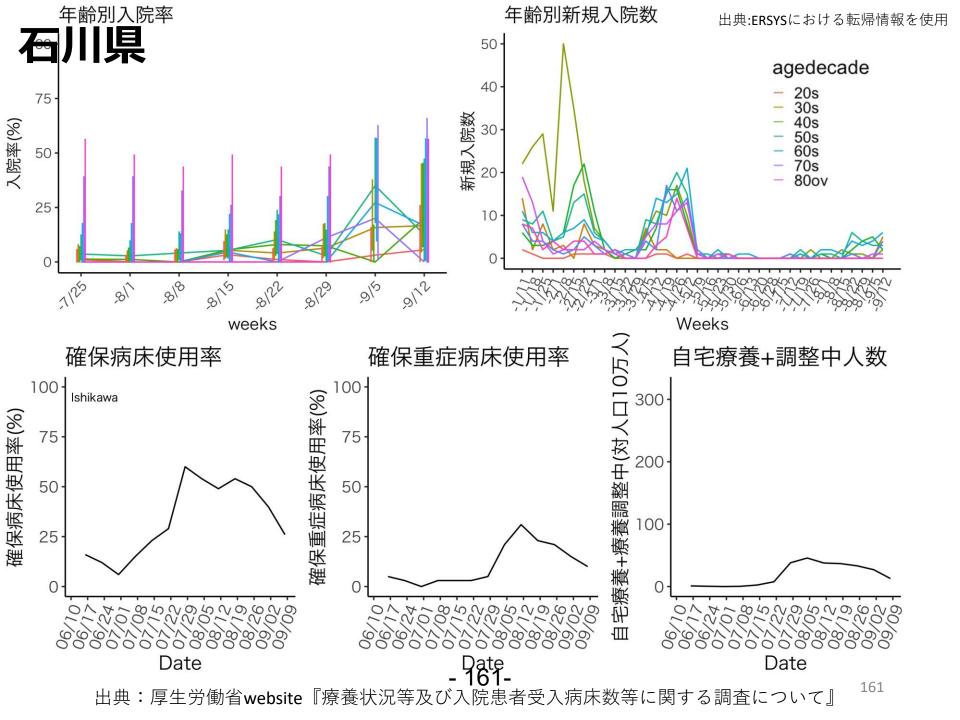
## 確保重症病床使用率

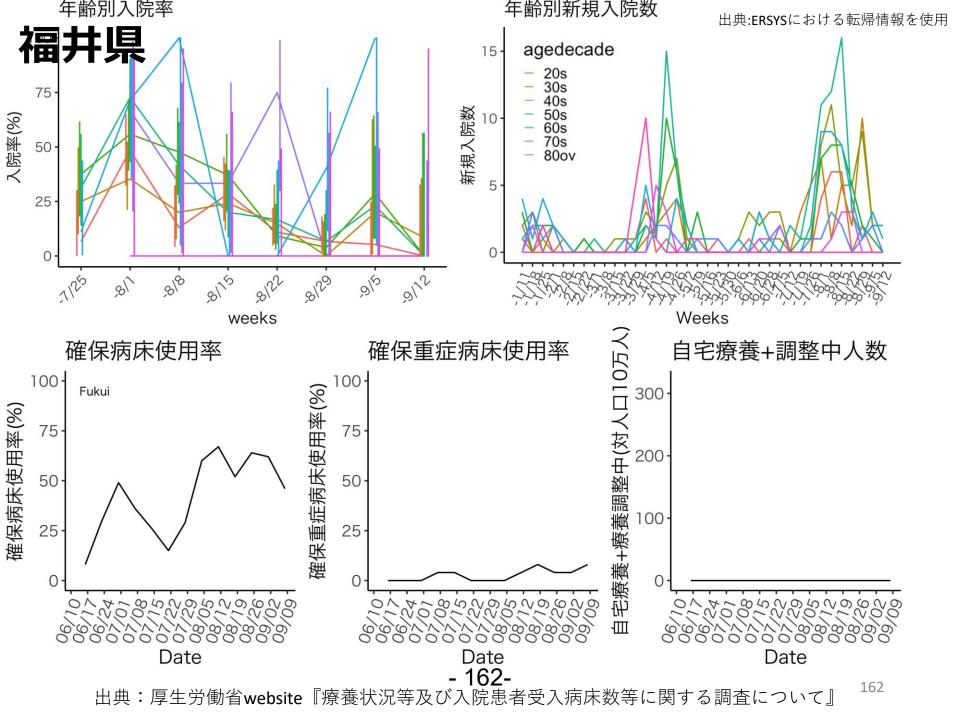


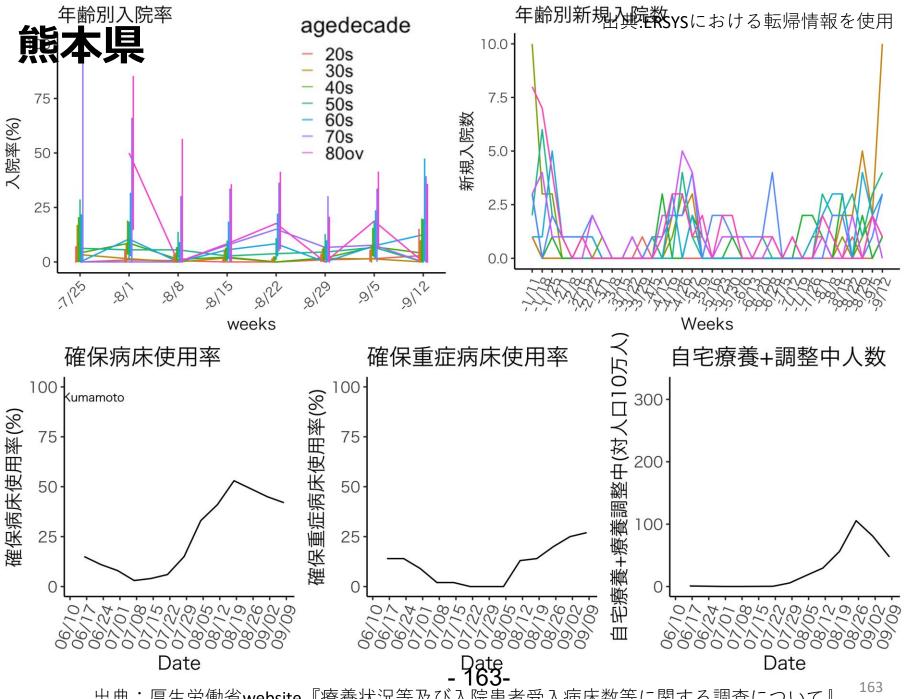
# 人口10万人に対する 自宅療養者+療養調整者数



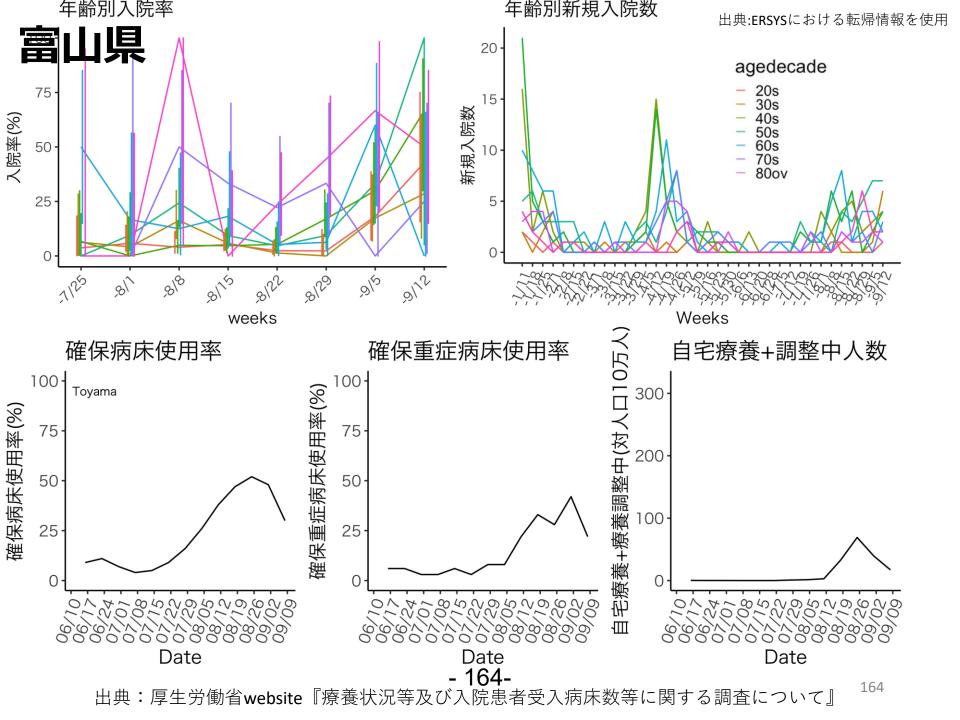
160

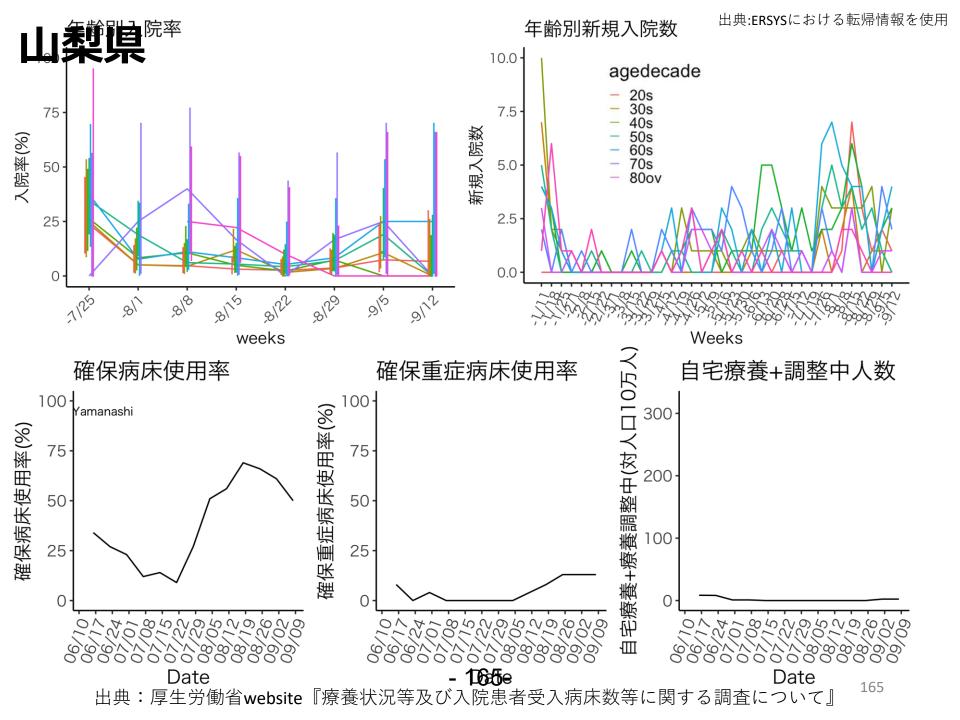


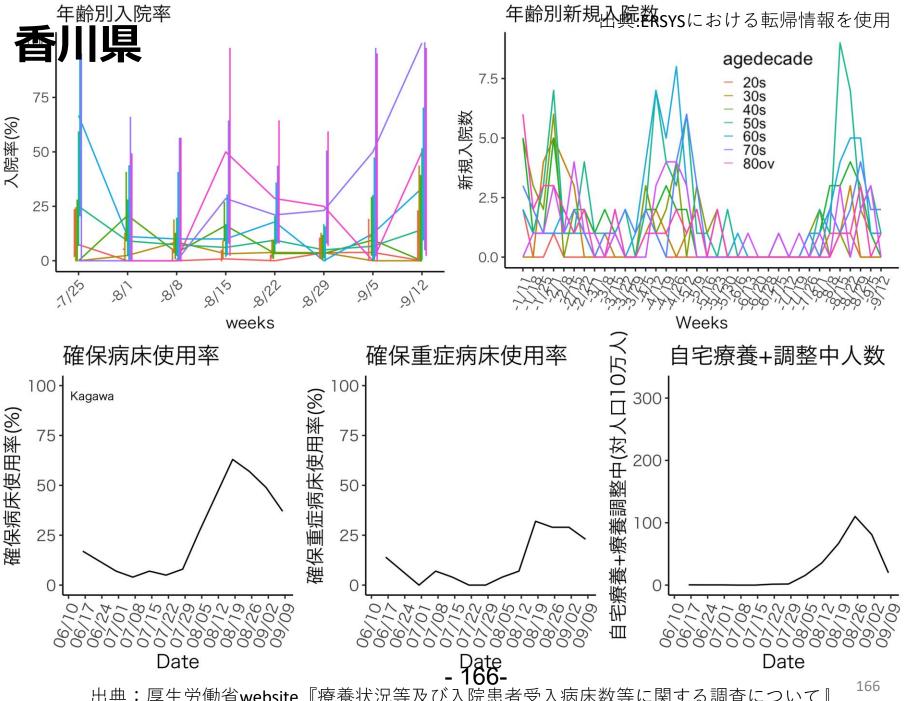




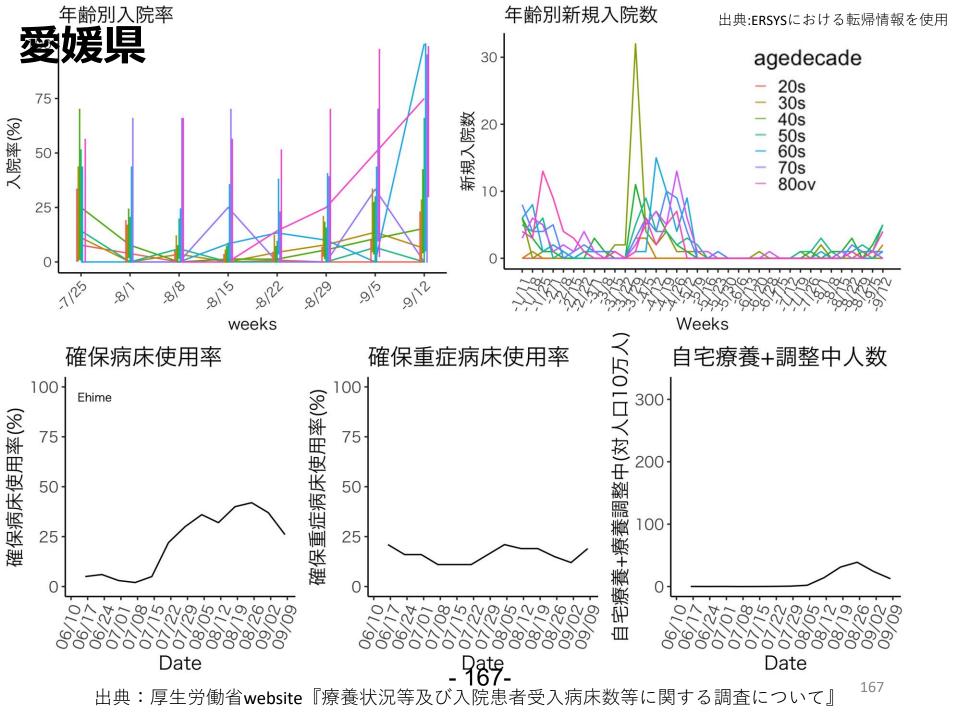
出典:厚生労働省website『療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について』

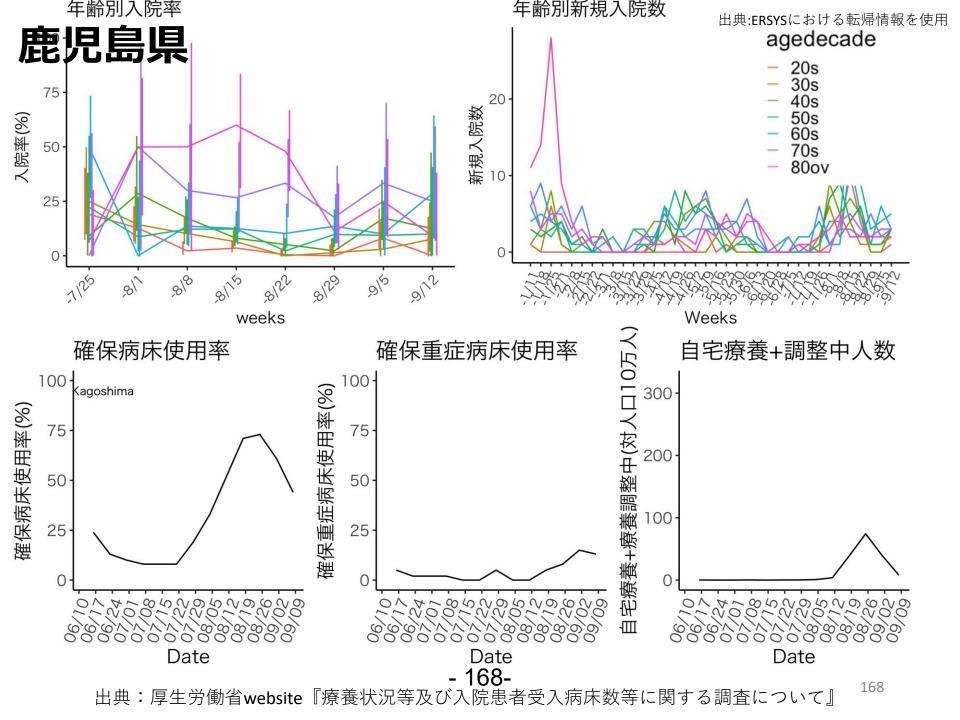


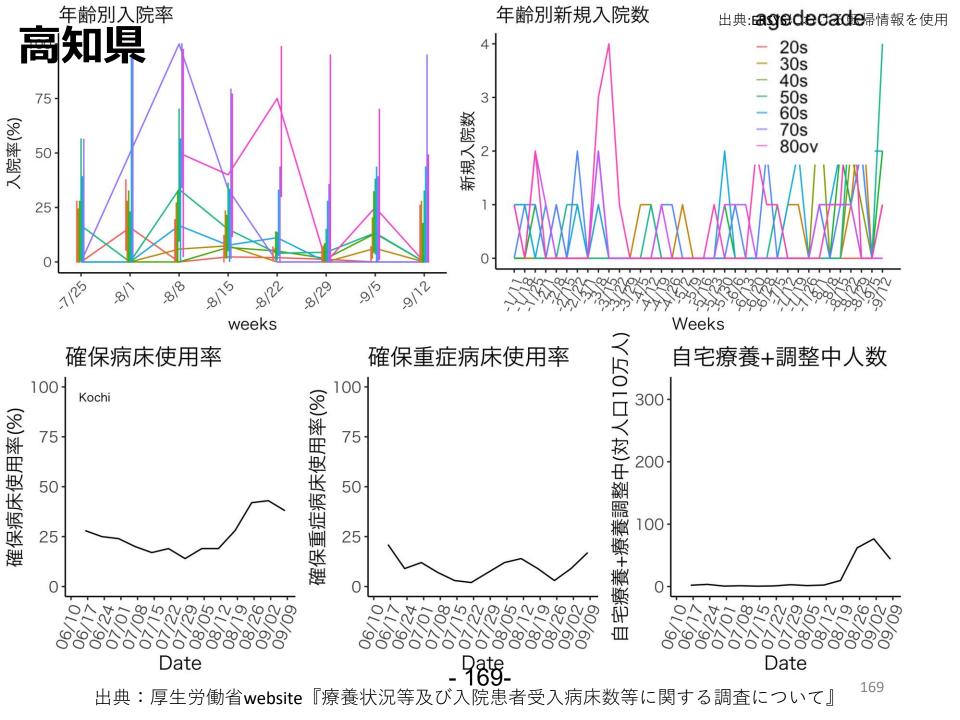


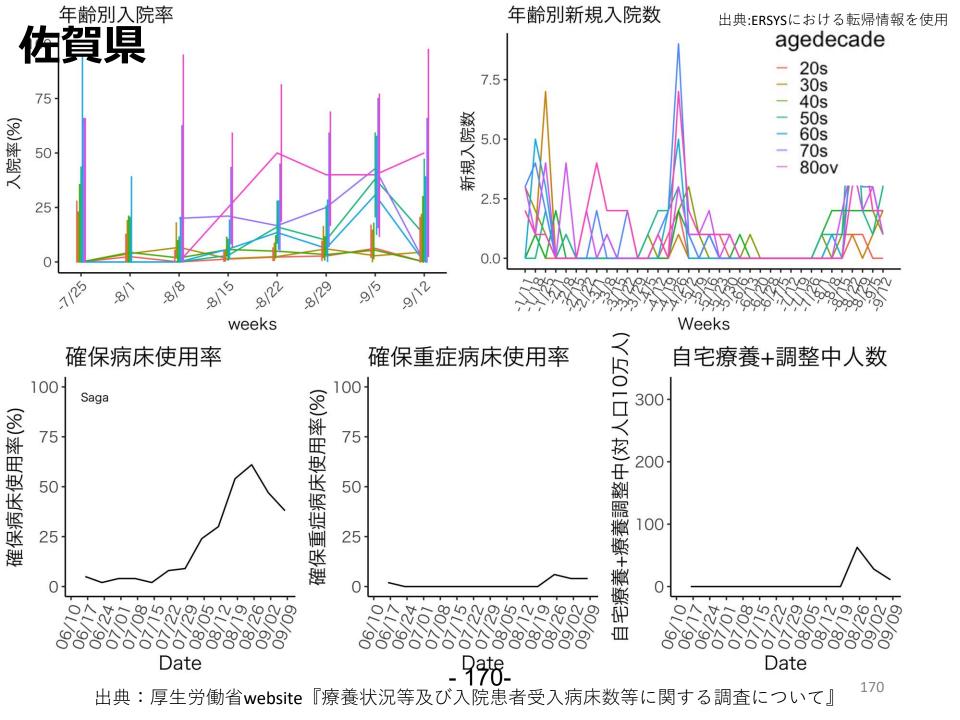


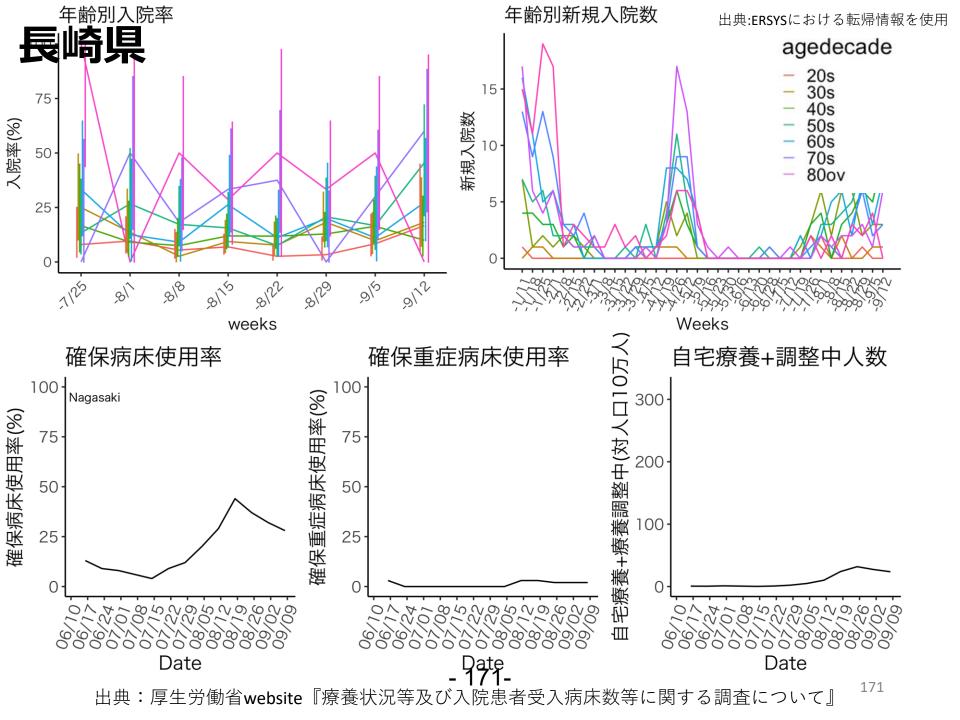
出典:厚生労働省website『療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について』

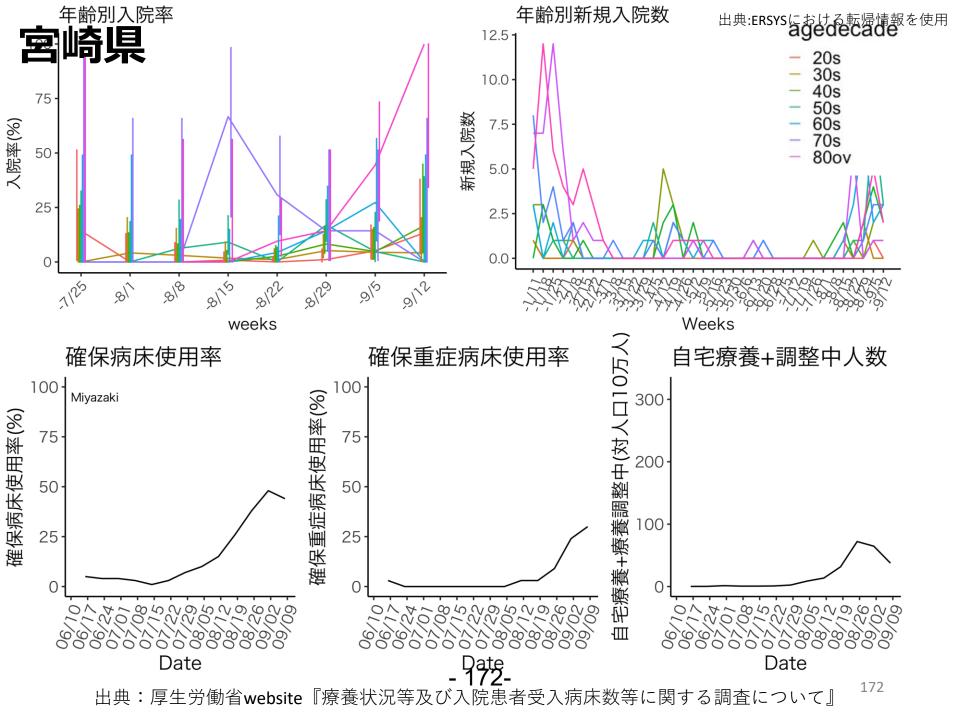




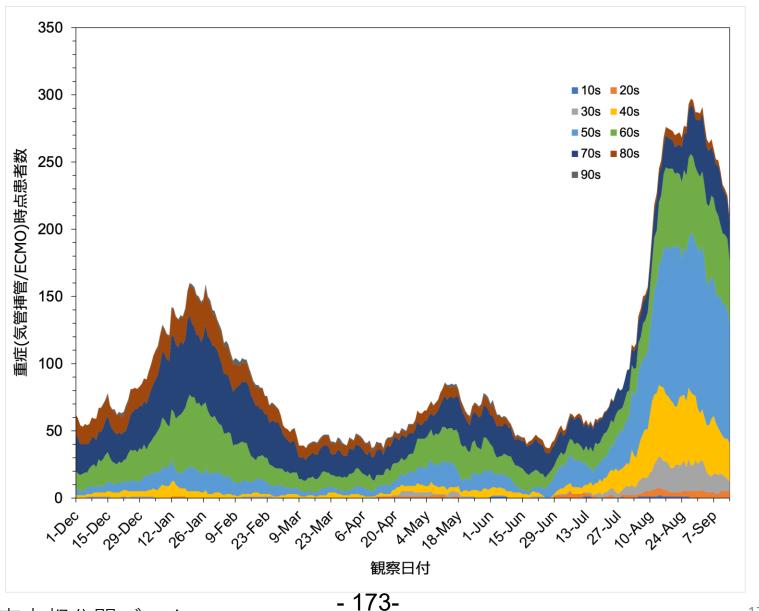








### 東京都における10歳階級別の時点重症患者数データ



出典:東京都公開データ

173

3期 5/26-7/1 4期 7/2-8/4 発症から気管挿管までの分布 f(s)は 下均6日、標準偏差4日のγ分布で固定 気管挿管から死亡または気管挿管離脱まで の分布 g(u)は平均14.2日\*、標準偏差10日\* のγ分布で固定

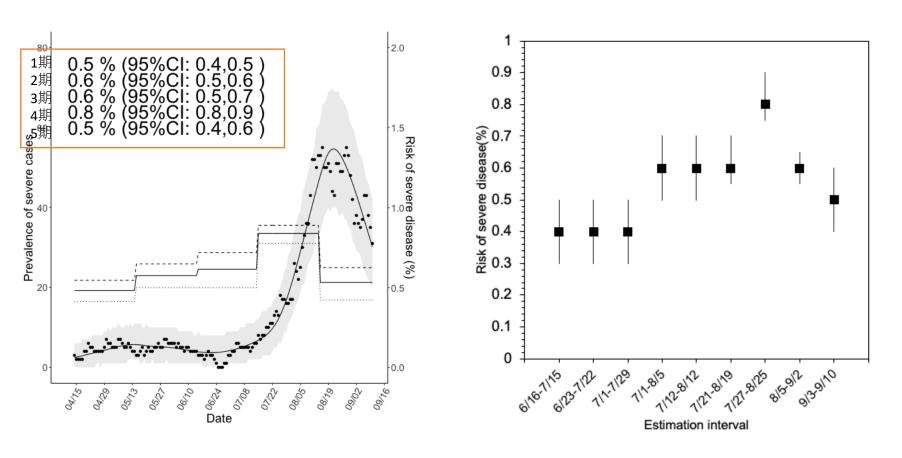
東京都公表の時点入院患者数と報告患者数から区間ごとの重症化率 $p_d$ を推定信頼区間はboot strap法による。

(\*ECMOnetウェブサイト公開データから推定\*\*)

東京都公表データの重症患者の定義は 気管挿管またはECMO装着 (IUC入室のみの場合は重症化に含まれない) ため、大阪府との比較はできない

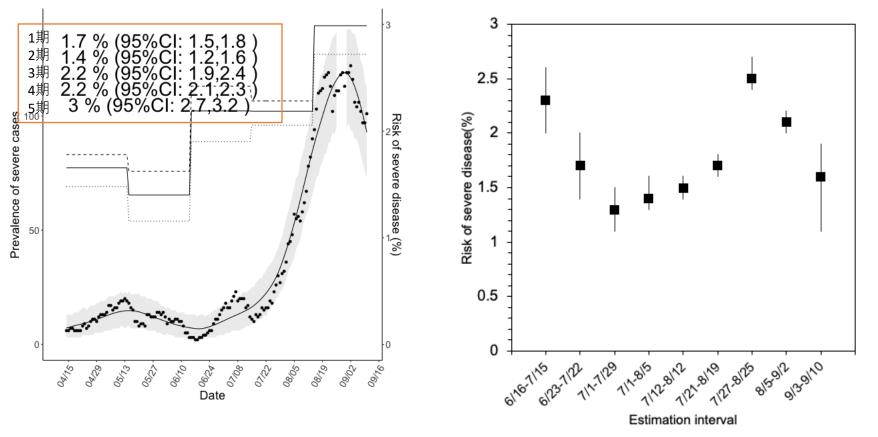
\*\*死亡・離脱までの分布は本来、年齢・流行状況に依存するが、東京都公開データのみでは推定できず、上記外挿データを用いている事によるバイアスは生じうる。

#### 東京重症化率 40代以上

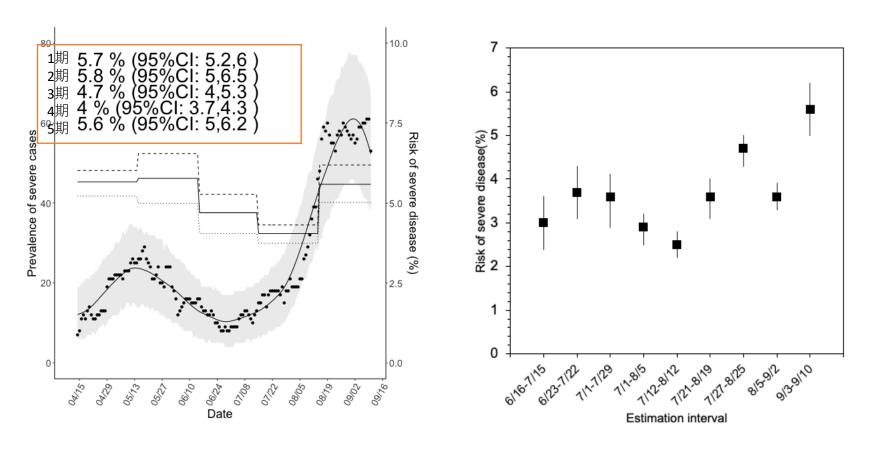


- 175-

#### 東京重症化率 50代以上



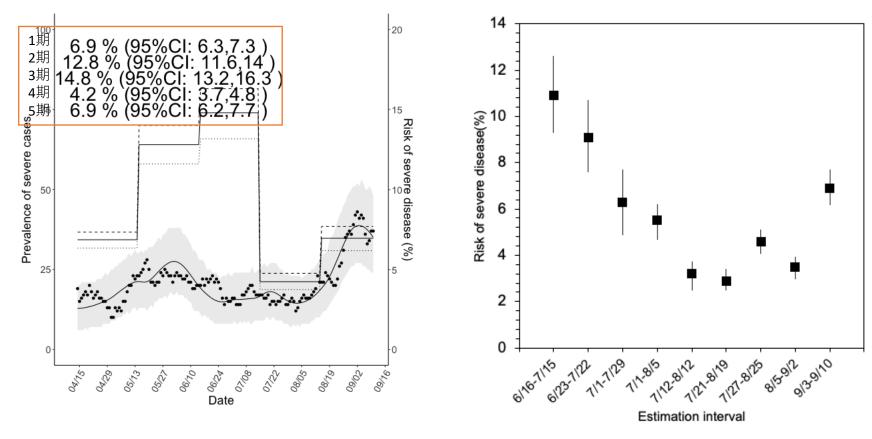
#### 東京重症化率 60代以上



- 177-

発症日別(d=1, 2, 3,4 and 5):  $1期 \quad 4/14-5/13 \qquad s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u} \sum_{d=d1,d2,d3,d4,d5} p_d i \ (t-u-s) f(s) g(u) ds du,$  2期 5/14-6/13  $3期 \quad 6/14-7/13 \\ 4期 \quad 7/14-8/13 \\ 5期 \quad 8/14 - 9/10$ 

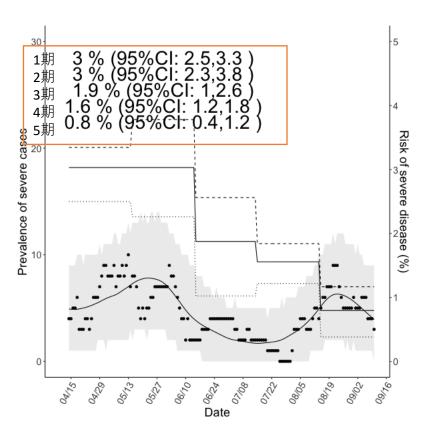
#### 東京重症化率 70代以上

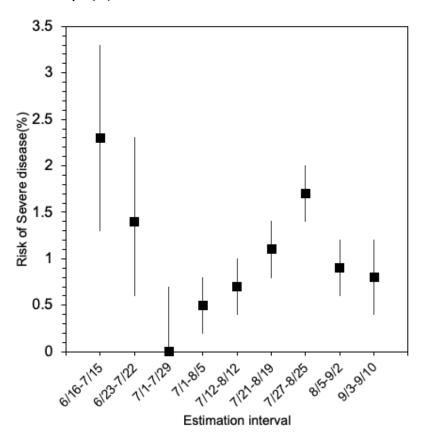


- 178-

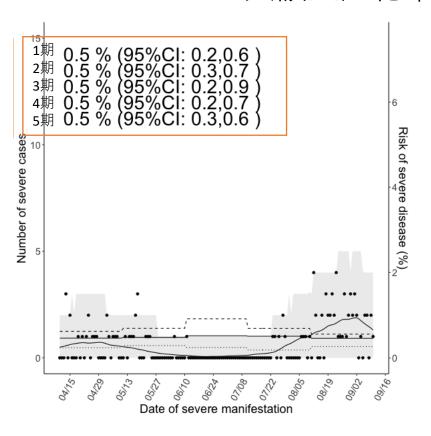
発症日別(d=1, 2, 3,4 and 5):  $s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u}$  $p_d i (t - u - s) f(s) g(u) ds du$ , 1期 4/14-5/13 2期 5/14-6/13 d = d1, d2, d3, d4, d53期 6/14-7/13 4期 7/14-8/13 5期 8/14 - 9/10

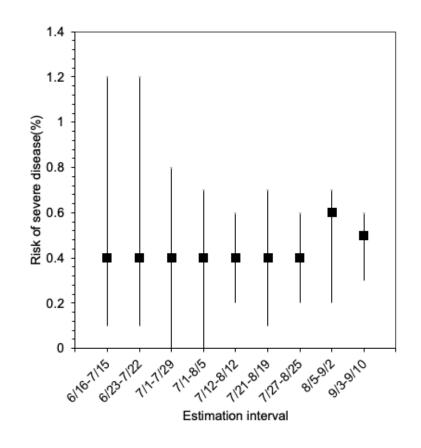
#### 東京重症化率 80代以上





#### 大阪重症化率 30代





出典:大阪公開データ

5期

8/14 - 9/10

- 180-

4/14-5/13

5/14-6/13

3期 6/14-7/13

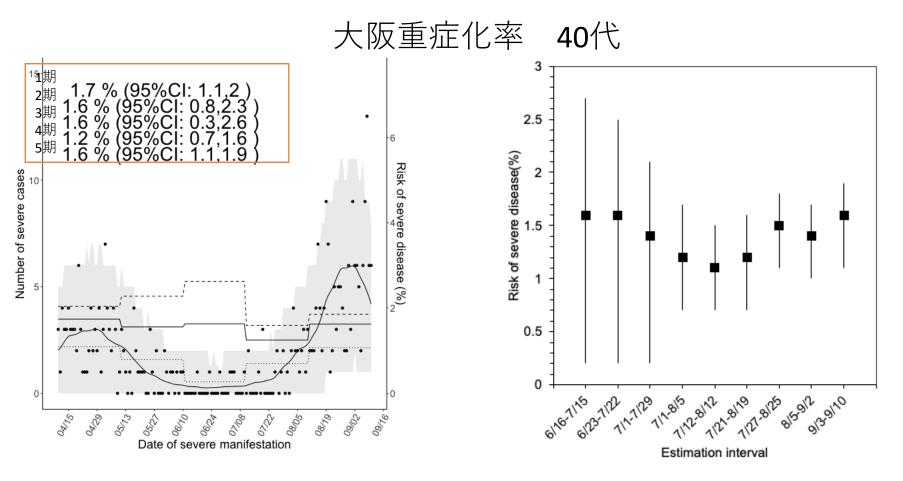
2期

4期 7/14-8/13

5期 8/14 - 9/10

 $p_d i (t - u - s) f(s) g(u) ds du$ ,  $d = d1, d\overline{2, d}3, d4, d5$ 

f(s)は発症から重症化までのpdf



出典:大阪公開データ

- 181-

1期 4/14-5/13

 $s(t) = \int_{-\infty}^{\infty} t^{t-u}$ 

 $\sum p_d i (t - u - s) f(s) g(u) ds du,$ 

2期 5/14-6/13

3期 6/14-7/13

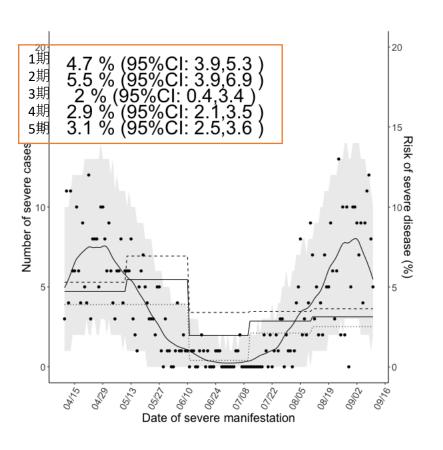
4期 7/14-8/13

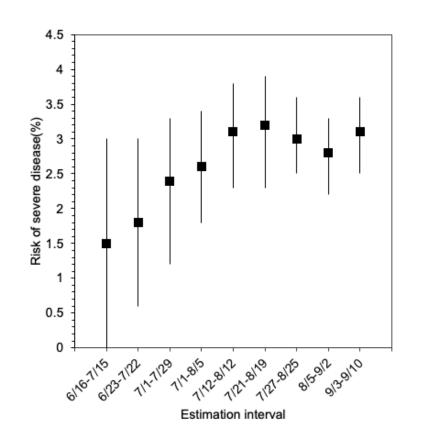
5期 8/14 - 9/10

f(s)は発症から重症化までのpdf

# 大阪重症化率 50代

 $d = d1, d\overline{2, d}3, d4, d5$ 

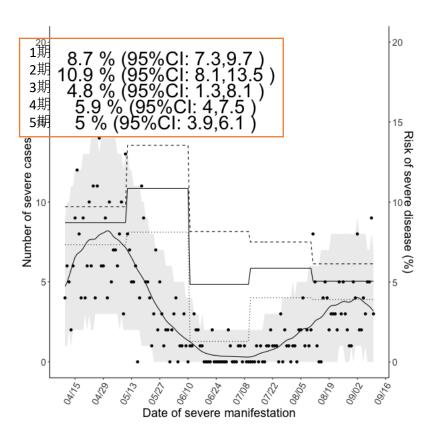


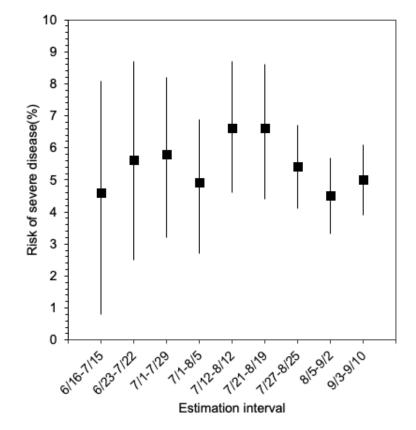


出典:大阪公開データ

- 182-

# 大阪重症化率 60代





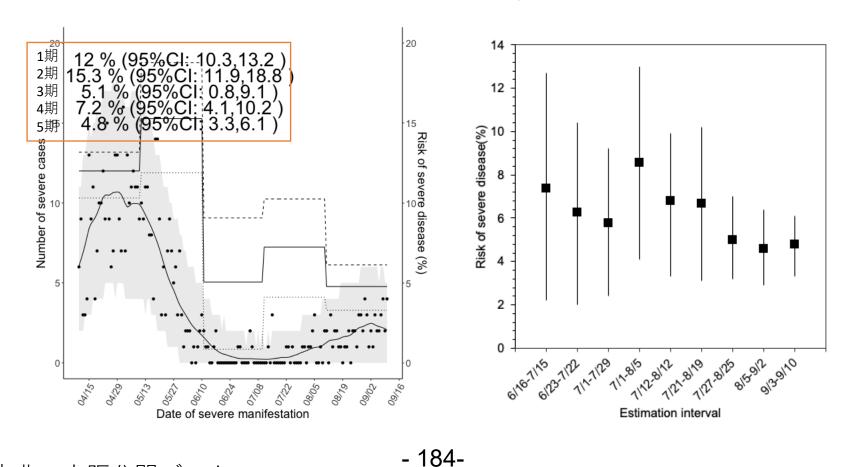
出典:大阪公開データ

5期

8/14 - 9/10

- 183-

# 大阪重症化率 70代



出典:大阪公開データ

5期

8/14 - 9/10

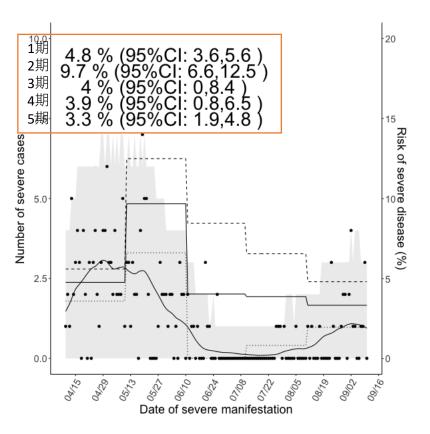
1期 4/14-5/13 2期 5/14-6/13 3期 6/14-7/13 4期 7/14-8/13 5期 8/14 - 9/10

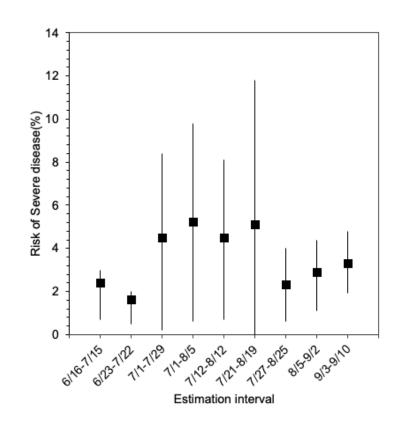
$$s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u} dt$$

$$\sum_{d=d1,d2,d3,d4,d5} p_d i (t - u - s) f(s) g(u) ds du,$$

f(s)は発症から重症化までのpdf

# 大阪重症化率 80代以上





出典:大阪公開データ

- 185-

1期 2/20 - 3/31

2期 4/1 - 5/9

3期 5/10 - 6/19

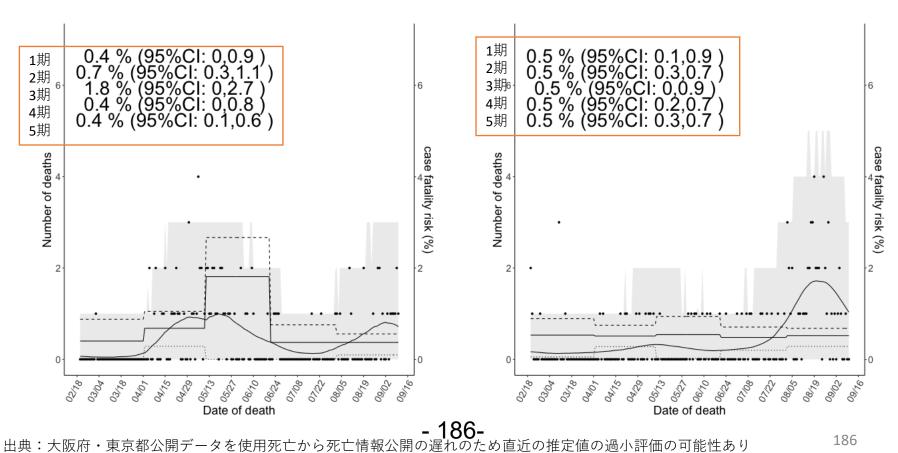
4期 6/20 - 7/31

5期 8/01 - 9/10  $s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u}$  $p_d i (t - u - s) f(s) g(u) ds du$ , d = d1, d2, d3, d4, d5

f(s)は発症から死亡までのpdf

#### 大阪死亡率 50代

#### 東京死亡率 50代



1期 2/20 - 3/31

2期 4/1-5/9

3期 5/10 - 6/19

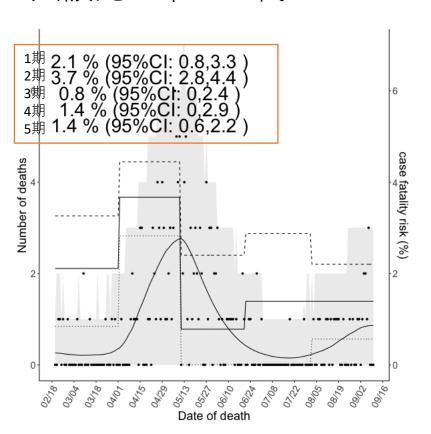
4期 6/20 - 7/31

5期 8/01 - 9/10

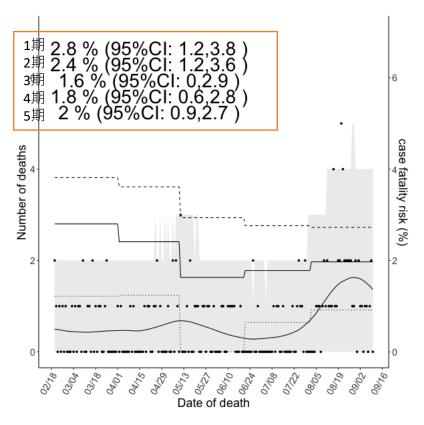
 $s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u} \sum_{d=d1,d2,d3,d4,d5} p_d i (t-u-s) f(s) g(u) ds du,$ 

f(s)は発症から死亡までのpdf

# 大阪死亡率 60代



## 東京死亡率 60代



- 187-

1期 2/20 - 3/31

2期 4/1-5/9

3期 5/10 - 6/19

4期 6/20 - 7/31

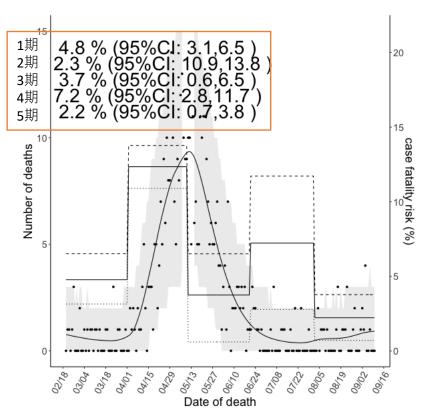
5期 8/01 - 9/10

 $s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u} dt$ 

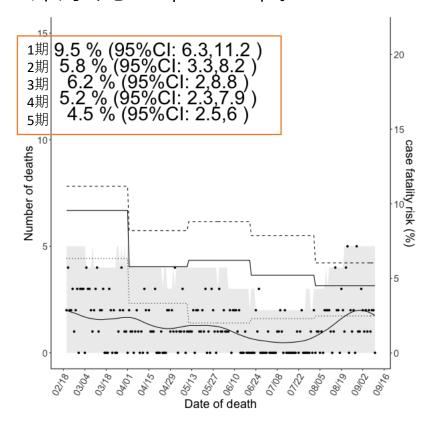
 $\sum_{d=d1,d2,d3,d4,d5} p_d i (t-u-s) f(s) g(u) ds du,$ 

f(s)は発症から死亡までのpdf

# 大阪死亡率 70代



# 東京死亡率 70代



-188-

1期 2/20 - 3/31

2期 4/1 - 5/9

3期 5/10 - 6/19

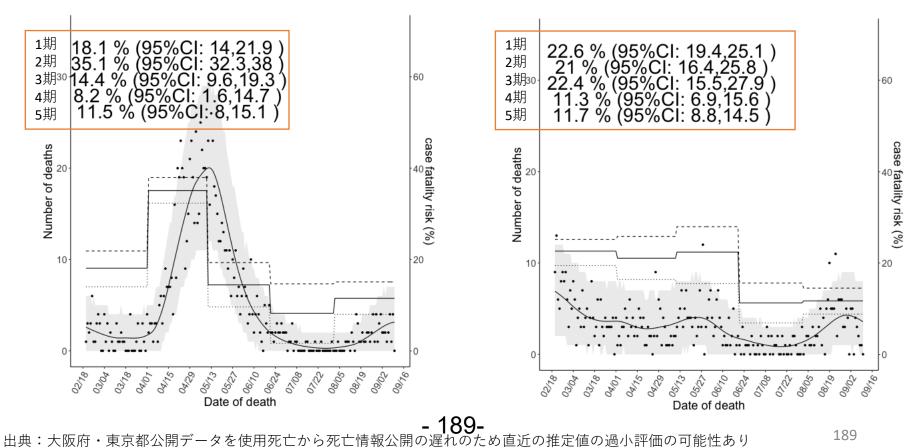
4期 6/20 - 7/31

5期 8/01 - 9/10  $s(t) = \int_0^t \int_0^{t-u}$  $p_d i (t - u - s) f(s) g(u) ds du$ , d = d1, d2, d3, d4, d5

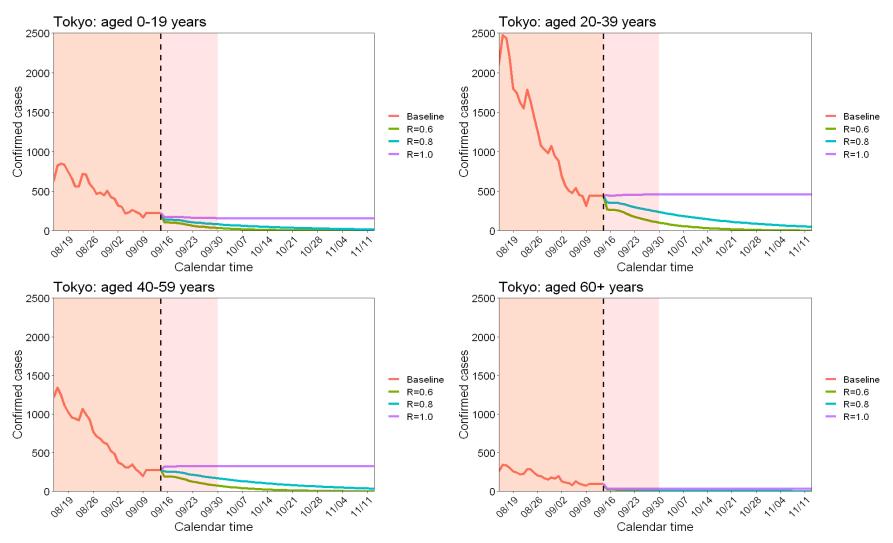
f(s)は発症から死亡までのpdf

# 大阪死亡率 80代以上

## 東京死亡率 80代以上



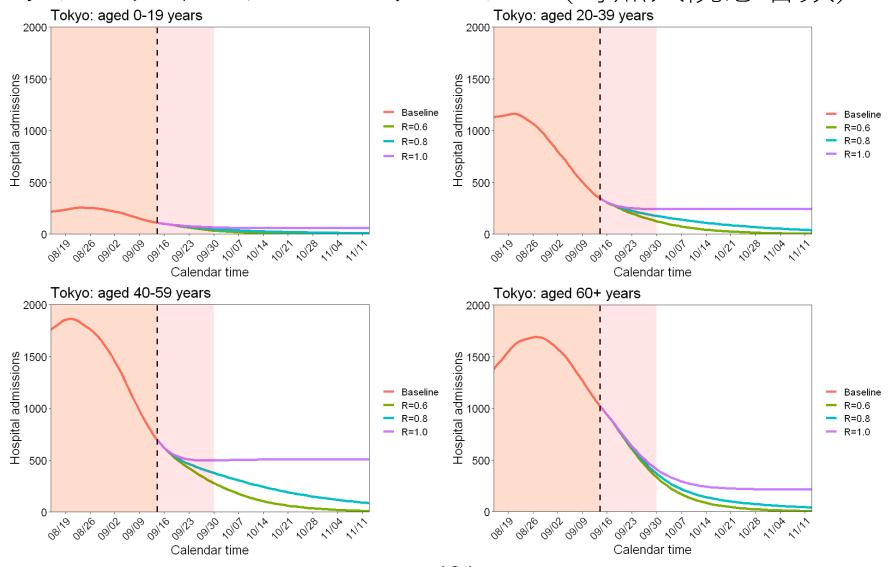
# 東京都における年齢群別患者数の リアルタイムプロジェクション (発病日別)



Learning periodのデータ出典:HER-SYSデータ

Learnin  $\P$   $\P$   $\P$  iod は 9月14日まで(9月9日までの発症者データ、9月10日  $\Pi$  14日までの推定値:  $\Pi$  11月13日までプロジェクション)

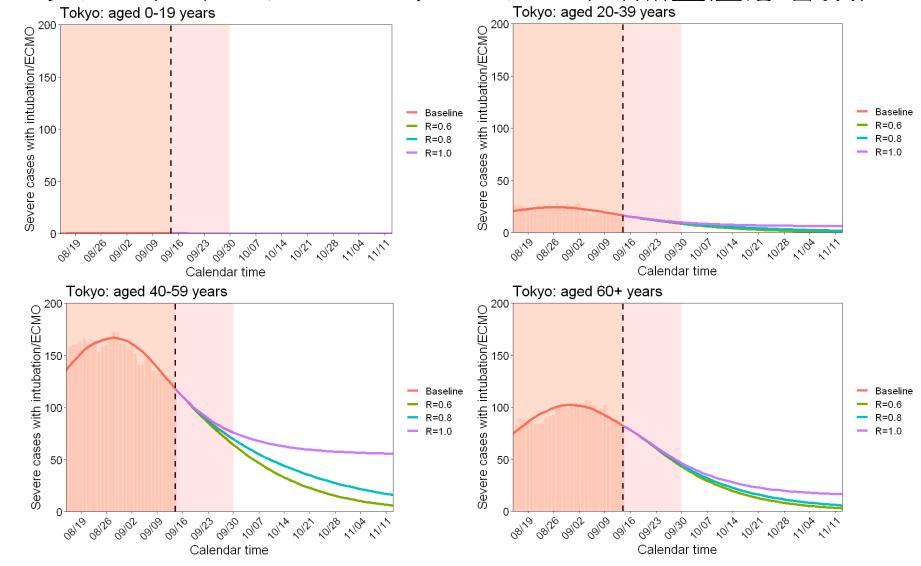
東京都における年齢群別入院患者数の リアルタイムプロジェクション (時点入院患者数)



Learning periodのデータ出典:HER-SYSデータ

Learnin  ${\bf 94}$  riod は 9月14日まで(9月9日までの発症者データ、9月10日 -14日までの推定値: 11月13日までプロジェクション)

東京都における年齢群別入院患者数の リアルタイムプロジェクション (時点重症患者数)

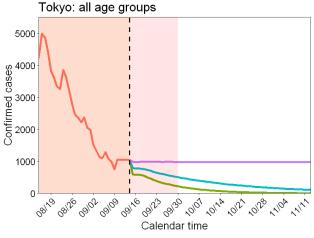


Learning periodのデータ出典:HER-SYSデータ

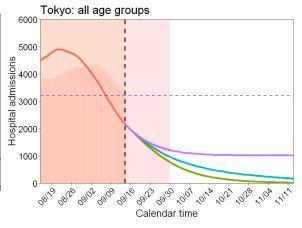
Learnin 92riod は 9月14日まで(9月9日までの発症者データ、9月10日 -14日までの推定値: 11月13日までプロジェクション)

# 東京都におけるトータルの患者数推移に関す るリアルタイムプロジェクション

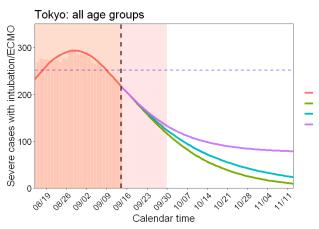




時点入院患者数



時点重症患者数



横軸青点線:50%の最大確保病床

横軸青点線:50%の重症用病床

#### 東京都:

#### 確保病床 6,583床

新計画の最大確保病床 6,406床 (9月14日時点)

#### 東京都:

#### 重症用病床 503床

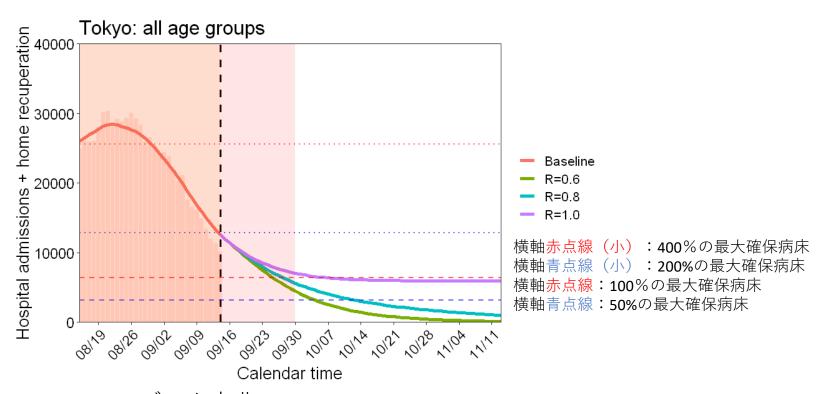
重症者のための病床 1,207床 (9月14日時点)

Learning periodのデータ出典: HER-SYSデータ

Learning periodは9月14日まで(9月9日までの発症者データ、9月 **10**日-**14日93**ぞの推定値: **11**月**13**日までプロジェクション)

東京都におけるトータルの患者数推移に 関するリアルタイムプロジェクション (入院患者数+自宅療養者数)

• 時点入院患者数と時点自宅療養者数の合計人数をスケーリングし 東京都データに適合

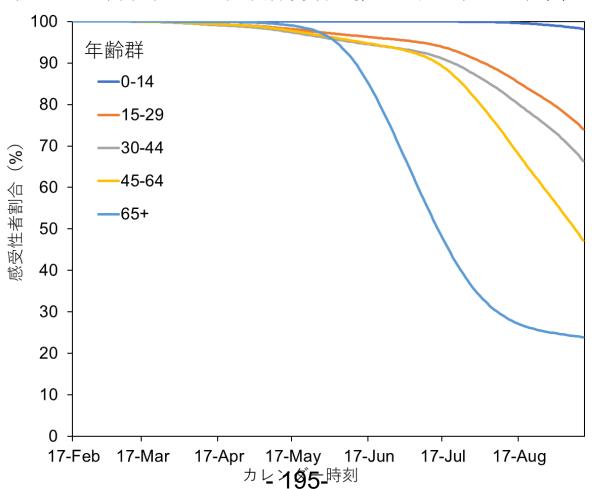


Learning periodのデータ出典: HER-SYSデータ

Learning periodは9月14日まで(9月9日までの発症者データ、9月10日-14日までの推定値: 11月13日までプロジェクション)

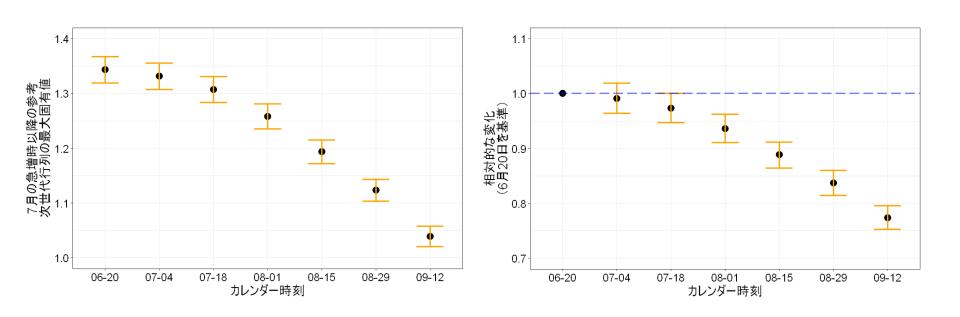
# デルタ株に対する年齢群別感受性者割合の推定 (9月12日時点)

- 9月12日までVRSへの報告遅れは14.51日(標準偏差:32.947)と推定
- 9月12日現在までの年齢群ごとの免疫保持者の推定方法や仮定は前回までの資料と同様



データ出典: VRS、 V-SYSデータ

# ワクチン接種を加味した最大固有値の推移(次世代行列は第5波の東京都のデータから推定)

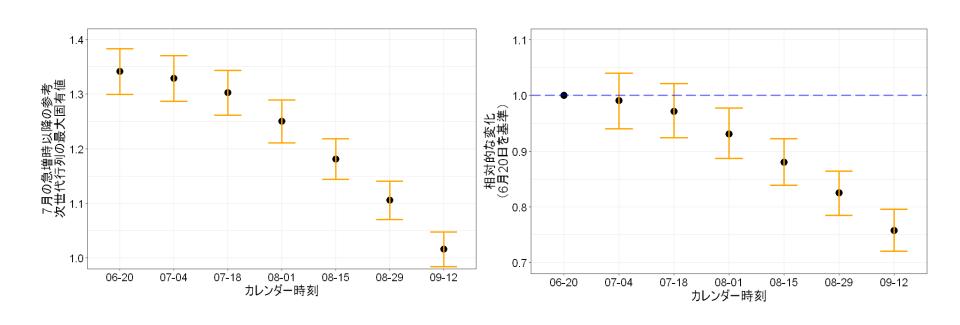


データ出典: HER-SYS 、 VRS、 V-SYSデータ

- 196受性割合の推定方法は前スライドと同様

# 参考:

ワクチン接種を加味した最大固有値の推移(次世代行列は第4波の大阪府のデータから推定)

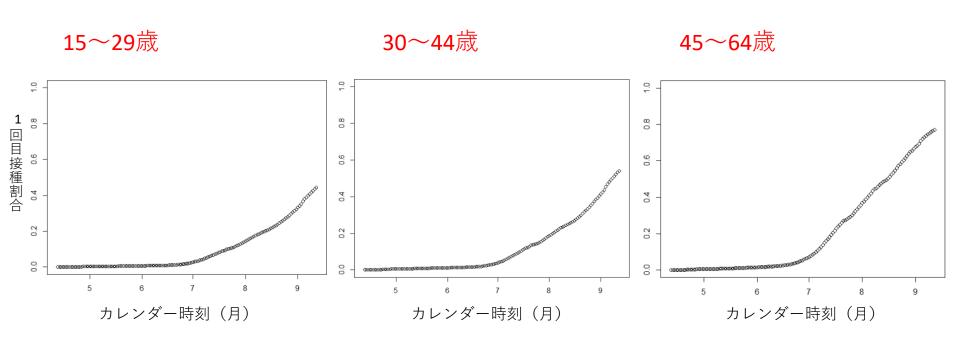


データ出典: HER-SYS 、 VRS、

V-SYSデータ

- 1宮受性割合の推定方法は前スライドと同様

# 9月12日までの年齢別ワクチン接種率を基に年齢群別の接種割合の見通しを作成 ※医療従事者除く



#### 今後の接種率見通し(※医療従事者除く)

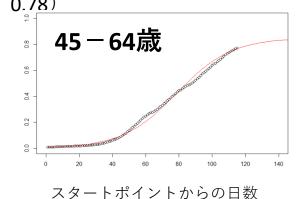
①**ロジスティック曲線に適合**させた最終的なワクチン接種率の推定 (95%信頼区間はデータの80%を使用したパラメトリックブートストラップ法を使用) データのスタートポイントをそれぞれの年齢群の3%が接種した時とする。

それぞれ接種率が3%を超えるのは15~29歳:7月3日(データ数72個)、30~

44歳:6月28日(データ数77個)、45~64歳:6月20日(データ数85個)

- ②ロジスティック曲線に適合(Version2)※1回目ワクチン接種の終了を10月31日と仮定し、それとデータのスタートポイントの中間点をinflection point とした場合
- ③Weibull 分布に適合させた最終的なワクチン接種率の推定 (95%信頼区間はデータの80%を使用したパラメトリックブートストラップ法を使用)

# ①**の結果**15~29歳 0.569 (0.563-0.574) 30~44歳 0.654 (0.647-0.660) 45~64歳 0.850 (0.850-0.850) ※0.85でtruncate している(現在は 0.78)



### ②の結果

**15~29**歳 0.659 (0.653-0.663)

**30~44**歳 0.776 (0.770-0.782)

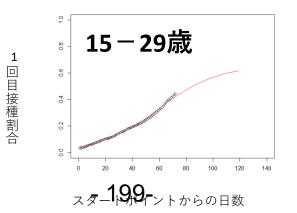
**45~64**歳 1.000 (1.000-1.000)

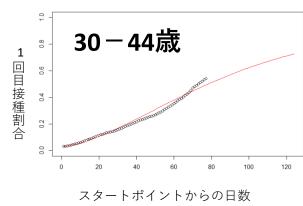
#### ③の結果

**15~29**歳 0.712(0.681-0.788)

**30~44**歳 0.879 (0.804-1.000)

**45~64**歳 1.000 (1.000-1.000)





# 推定ワクチン接種率比較

#### 9月15日時点の推定で見込まれる接種率

年齢群(歳)	推定ワクチン接種率(%)				
	①ロジスティック曲線(3	②ロジスティック曲線(2パラメータ不明)		③Weibull 分布	
	パラメター不明)	スタートポイント3%	スタートポイント1%	(3) Weibuli 为和	
15-29	56.9 (56.3-57.4)	65.9 (65.3-66.3)	54.0 (53.5-54.5)	71.2(68.1-78.8)	
30-44	65.4 (64.7-66.0)	77.6 (77.0-78.2)	60.0 (60.0-60.0)	87.9 (80.4-100.0)	
45-64	85.0 (85.0-85.0)	100.0 (100.0-100.0)	88.3 (87.8-88.9)	100.0 (100.0-100.0)	

#### 分科会資料2

年齢群(歳)	A. 理想的な接種率 (%)	B. 努力により到達し得る接種率 (%)	C. 避けたい接種率 (%)
20-30	75	60	45
40-50	80	70	60
60 +	90	85	80

#### 国際医療福祉大学医学部 和田耕治先生のアンケート調査<sup>1</sup>

年齢群 (歳)	1度以上接種した/できる だけ早く接種したい(%)	もう少し様子を見たい(%)	<b>2</b> つの合計 <b>(%)</b> (接種したい、様子を見たい)
20-29	42.8	32.9	75.7
30-39	44.9	32.7	77.6
40-49	54.9	25.1	80.0
50-59	64.1	17.6	81.7
60-69	79.2	<sup>11<u>.</u>3</sup> 200-	90.6

<sup>1.</sup> https://news.yahoo.co.jp/articles/562c125e5e6223621a32cf5f54b499009cb1640d?page=2

<sup>2.</sup> https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/taisakusuisin/bunkakai/dai7/gijisidai.pdf